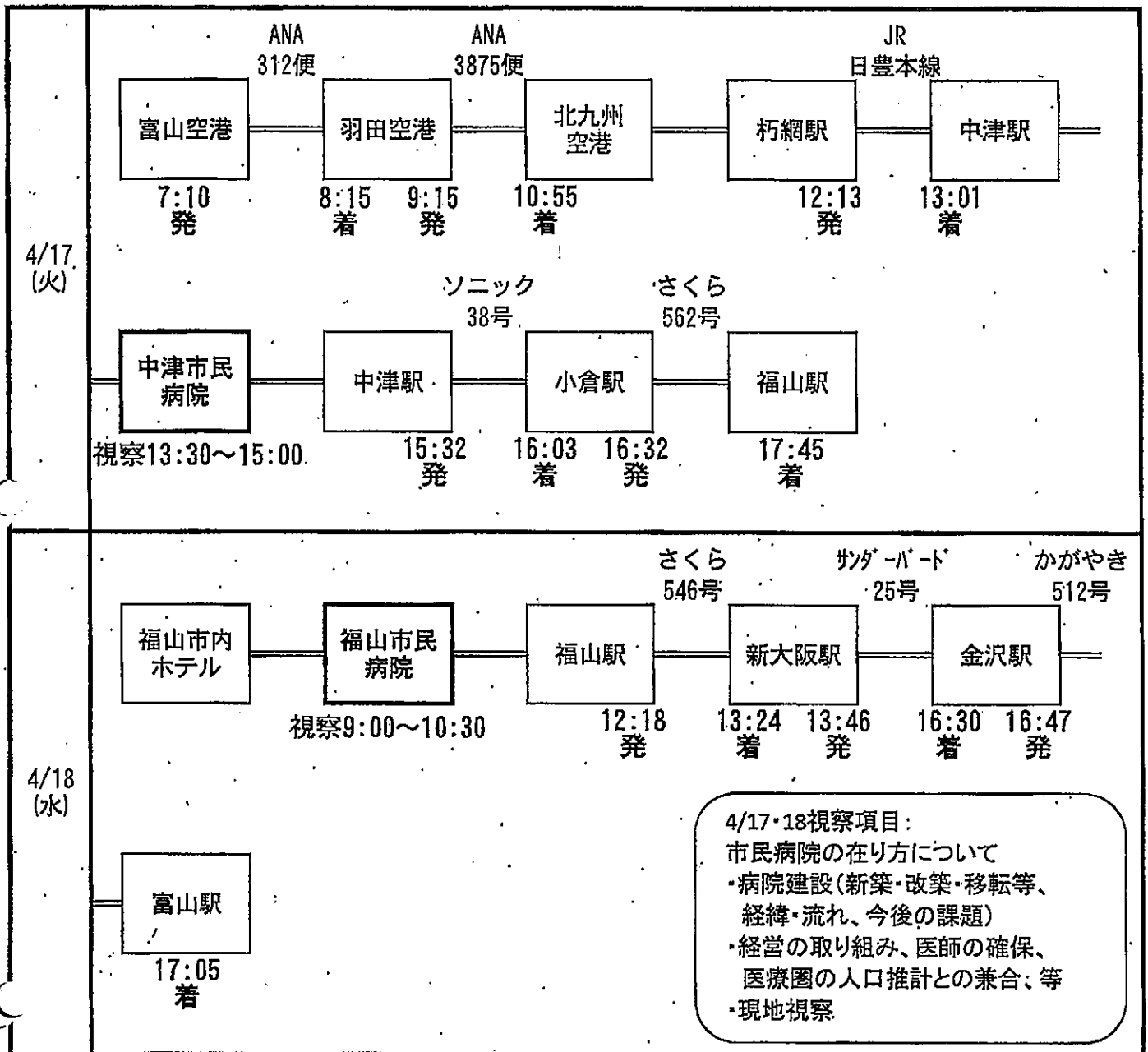


<b>視察・調査活動 実施計画書</b> 政務活動費《事前》審査書					整理番号	3002001	1	1	枚目	
					会派名	自由民主党				
					議員名	松井 邦人				
<input checked="" type="checkbox"/>	調査研究費	第三者機関承認欄			会派承認欄					
<input type="checkbox"/>	研修費	受付日	責任者	担当者	起案日	代表者	役員	経理責任者	事務員	申請者
<input type="checkbox"/>	広報広聴費	H30.4.10	堀	蔵島	H30.4.9	村家	高田	高田	●	高田
<input type="checkbox"/>	要請・陳情活動費	承認日			承認日					
<input type="checkbox"/>	会議費	H30.4.10			H30.4.9					
<input type="checkbox"/>	資料作成費	特記事項(第三者機関)			特記事項(会派)					
<input type="checkbox"/>	資料購入費				久保大憲 3001001 石森正二 3005001					
<input type="checkbox"/>	人件費				松井邦人 3002001					
<input type="checkbox"/>	事務費									

項目	内容		留意点	
1 実施者	久保大憲、松井邦人、石森正二 (以上3名)			
2 実施日程	平成30年4月17日(火)~18日(水) /			
3 行程	富山空港=羽田空港=北九州空港=朽網駅=中津駅=中津市民病院=中津駅=福山駅=福山市泊 福山市民病院=福山駅=富山駅		政務活動のための合理的な経路か。政務活動以外の行程が含まれていないか。宿泊が必要か。	
4	視察1	視察・調査先	中津市民病院	目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等具体性、調査方法の妥当性、事前調査の結果等はどうか。
		視察・調査先面談予定者	中津市民病院 (中津市大字下池永 173 番地 0979-22-2480) 担当 議会事務局 柿元氏	
	視察・調査の目的・内容	市民病院のあり方について		
	視察2	視察・調査先	福山市民病院	
視察・調査先面談予定者		福山市民病院 (福山市蔵王町 5-23-1 084-941-5151) 担当 議会事務局 開原氏		
視察・調査の目的・内容		市民病院のあり方について		
5 実施経費及び政務活動費の支出予定額 (振込手数料を含まず)	交通費	64,470円 (富山=羽田=北九州=中津=福山/福山=富山)	対象費用及び単価見積が適切か政務活動費充当方法は適切か。按分率適用の分母は適切か。(混在不明確な部分が対象。明確な部分は当初除外してあるか。)	
	日当	3,000円/日×2日 /		
	宿泊費	11,400円 /		
	その他			
	合計額	81,870円 /		案分率 (充当率) 100%・50%
	支出額	81,870円 /		
6 取引規定	抵触していない /		取引制限の確認	

# 富山市議会 自由民主党 視察日程表 №3002001

日程：平成30年4月17日(火)～18日(水)



中津市民病院 待ち合わせ場所：市民病院玄関ロビー（柿元様がお出迎え）  
 担当：議会事務局 柿元（かきもと）様  
 病院住所：〒871-8511 大分県中津市大字下池永173番地  
 TEL（議会事務局）：0979-22-0394 （病院）0979-22-2480  
 ※連絡は不要です。交通障害等の場合は議会事務局へ連絡願います。

福山市民病院 待ち合わせ場所：福山ニューキャッスルホテル前（開原様が黒い車でお迎え）  
 担当：議会事務局 開原（かいはら）様  
 病院住所：〒721-8511 広島県福山市蔵王町5-23-1  
 TEL：（議会事務局）084-928-1136 （病院）084-941-5151  
 ※連絡は不要です。交通障害等の場合は議会事務局へ連絡願います。

御 旅 程 表

JAなのほな旅行センター

富山市五福1143-1 アリス1F  
TEL 076-439-3336  
FAX 076-431-1180












平成30年4月2日

担当 XXXXXXXXXX

富山市議会 自由民主党		様	旅行先		中津 福山 視察研修			
旅行日	平成30年4月17日		人数	大人	小人	計	1泊 2日	車船中泊
	平成30年4月18日			男				女
日程	月日	曜日	行程表					
1	4月17日	火	7:10	8:15 9:15		10:55		
			富山空港	→ ANA312 →	羽田空港	→ ANA3875 →	北九州空港	
			12:13	13:01 13:30~15:00		15:32		
			朽網駅	普通列車	中津駅	中津市民病院(視察)	中津駅	ソニック38号
			16:03 16:32	17:45 徒歩1分				
			小倉駅 さくら562号 福山駅					
			TEL 084-922-2121					
			* 福山ニューキャッスルホテル(1泊朝食 シングル 禁煙4)					
2	4月18日	水	9:00~10:30	12:18		13:24 13:46		
			ホテル	福山市民病院(視察)	福山駅	さくら546号	新大阪駅	
			16:30 16:47	17:05				
			サンダーバード25号	金沢駅	かがやき512号	富山駅		
			* JR券...発売と同時に発券 発券後~2日前までの取消料金 1人当り ¥2,090 前日~出発まで ¥4,500					
			* ホテル...4/16(月)~取消料金 1人当り ¥2,280 当日 ¥9,120					
			名前の変更不可 発券後~出発前までの取消料金 1人当り ¥2,730					

概算費用御見積り				(責任人数 4名)		
J	R	朽網駅~中津駅	740	宿泊料金	1泊朝食サ税込	11,400
路線	バス			食事代		
路線	バス			宴会費		
J	R	中津駅~福山~富山駅	25,750			
路線	バス					
航空	券	富山空港~羽田~北九州空港	37,980	旅行傷害保険代		
(乗継特割満席 特割航空券)				寸志・その他		
ハス	航送代			添乗経費		
乗	船券			乗務員宿泊		
入	場入	拝料		お一人費用計		75,870

コースの見方  
 バス 田  
 車 =  
 JR 三  
 私鉄 卍  
 飛行機 羽  
 フェリー 山  
 タクシー 山  
 徒歩 歩

<b>視察・調査活動 実績報告書</b> 政務活動費【事後】審査書 兼 支出伝票					整理番号	3002001	2	1枚目		
					会派名	自由民主党				
					議員名	松井 邦人				
■	調査研究費	第三者機関承認欄			全派承認欄					
□	研修費	受付日	責任者	担当者	起案日	代表者	役員	経理責任者	事務員	申請者
□	広報広聴費	H30.4.24			H30.4.23					
□	要請・陳情活動費	承認日			承認日					
□	会議費	H30.4.24			H30.4.23					
□	資料作成費	支払日(口座振込完了日)			起案日	支払完了報告				
□	資料購入費	支払件数	年	月	日	H30.4.24	代表者	経理責任者	事務員	申請者
□	人件費					承認日				
□	事務費	1	20	4	24	H30.4.27				

特記事項(第三者機関)	特記事項(全派)
	久保大憲 3001001 石森正二 3005001 松井邦人 3002001

項目	内容		留意点
1	実施者	久保大憲、松井邦人、石森正二 (以上3名)	
2	実施日程	平成30年4月17日(火)~18日(水)	
3	行程	富山駅=福山駅=福山市泊 福山市民病院=福山駅=富山駅	政務活動のための合理的な経路か。政務活動以外の行程が含まれていないか。宿泊が必要か。
4	視察1	視察先	福山市民病院
		視察面談者	福山市民病院 管理部：北川雄嗣、弓場浩二、金尾直樹 福山市 議会事務局：山村由明
		視察・調査の目的・内容	市民病院のあり方について
	視察2	視察先	
		視察面談者	
		視察・調査の目的・内容	

		内容	留意点
	視察・調査活動の内容	<p>&lt;視察1&gt;                      福山市民病院は昭和 52 年に医療機能拡張のために広い敷地へ新築移転 (250 床)、昭和 60 年に 300 床に増床、平成 17 年に東館増築 (400 床)、平成 25 年に西館増築で 506 床と増改築で現在に至っている。                      病床数の内訳は高度急性期が 276 床、急性期が 208 床、慢性期が 16 床、感染症が 6 床となっている。                      本館が開設 (昭和 52 年) から 40 年経過しており、今後は建替えなどの検討が必要となっていく。                      平成 27 年の連携中枢都市宣言により備後圏域連携中枢都市圏内にある 11 公立病院で医療スタッフの確保や職員研修、医療材料費削減に取り組んでいる。                      福山市民病院は「がん医療」・「救急医療」・「高度専門医療」を中心に地域の中核病院として、高度急性期医療と急性期医療に特化し、回復期医療に関しては医療圏内の病院に任せていく方針であった。                      医師の確保に関しては岡山大学と主として広島大学などに派遣要請し、年々医師数を増加させ、現在は研修医約 40 名を含む 150 名確保している。                      病院経営に関しては、がん医療を担っている関係もあり入院単価や外来単価も高く、職員給与費対医業収益比率も低く抑えられており、一般会計から 13 億円程繰入金があるが、黒字経営である。</p>	<p>目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等具体性、調査方法の妥当性、会派内での報告・情報共有等の対応等</p>
5	市政への影響、反映、成果等	<p>&lt;視察1&gt;                      本市と福山市は同じ中核市と人口規模が近い上、病床数も同程度なので、医師の確保や医業収益などの差異がなぜ生じるのかという疑問に関して参考になった。                      医業収益に関しては、富山市民病院が置かれている医療圏内に高度急性期医療に特化している総合病院が多くあり、がん医療といった高額医療に繋がる患者確保といった面では差が感じられる。                      しかし、富山市民病院は地域医療支援病院として地域に密着した医療を提供する地域のリーダー病院を目指していることから急性期・高度急性期の機能充実や、かかりつけ医との密接な連携した専門性の高い外来診療、二次救急医療の提供、災害医療への備えをより高めていく必要があると感じました。                      医師確保に関しては、金沢大学との連携を主としながら富山大学との連携を深めながら研修医確保に努める必要性はさることながら、この先生の下で勉強したいと思うに答えられる医師の確保や、医局や研修医への境遇改善などに取り組んでいく必要があると感じた。                      公立病院の担いとして利益追求することには疑問があるが、病院マネジメント支援システムや手術室支援システムなどを導入し、医療材料費の削減や一手術に対してどれだけの人員と材料を使っているのか他病院との比較をしながら病院経営を考えていく必要があると思う。                      これらの取り組みには事業管理者と院長を始めとする医療スタッフとの意見や情報交換会が何より重要であり、それらの情報をどう浸透させるかが課題だと思う。</p>	<p>政務活動のみの内容か。                      政務活動以外の政党活動、選挙活動、後援会活動等とみなされる表現、構成になっていないか。                      政務活動費を支出できる内容か。                      (全額、1/2 支出不可)</p>
	その他及び政務活動以外で取り扱った内容		

項目		内容		留意点		
実施経費 及び 政務活動費支出額	旅費 宿泊費	支出金額	44,870円 /	支出方法 <input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座(立替)		
		支出先	松井議員【立替え支払い先】JAなのはな旅行センター			
		支出内容及び積算根拠	JR代 33,470円(富山駅-福山駅/福山駅-富山駅) 宿泊費 11,400円 / 別紙領収書のとおり			
	日当	支出金額	6,000円 /	支出方法 <input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座(立替)	対象費用及び単価見積が適切か。 政務活動費充当方法は適切か。 按分率適用の分母は適切か。 (混在不明確な部分が対象。明確な部分は当初除外してあるか。)	
		支出先	松井議員			
		支出内容及び積算根拠	4月17日(火)、18日(水) 2日分 / 3,000円/日×2日			
	キャンセル料	支出金額	2,730円 /	支出方法 <input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座(立替)		
		支出先	松井議員【立替え支払い先】JAなのはな旅行センター			
		支出内容及び積算根拠	航空券取消料 2,730円 / (富山空港-羽田空港/羽田空港-北九州空港)			
		支出金額		支出方法 <input type="checkbox"/> 債権者口座 <input type="checkbox"/> 議員口座(立替)		
		支出先				
		支出内容及び積算根拠				
	支出金額		支出方法 <input type="checkbox"/> 債権者口座 <input type="checkbox"/> 議員口座(立替)			
	支出先					
	支出内容及び積算根拠					
取引規定	抵触していない /					
経費総額	53,600円 /	按分率(充当率)	100%・50%			
按分率適用対象経費及び按分理由						
政務活動費支出(充当)額	53,600円 / /					

6

№3002001

## 経緯書

富山市議会 自由民主党  
松井邦人

「整理番号 3002001」において、第三者機関の承認を得ていた日程表の中津市民病院の視察を変更したことについての理由は、別紙記事にもあるように4月11日に発生した大分県中津市の山崩れの影響により、現地担当者から13日午後4時頃に受入れできなくなったとの申し入れがあったので、中津市への視察をキャンセルしました。

また、18日の福山市民病院への視察に間に合うように日程調整を行いました。  
その影響で、キャンセル料も発生しました。

上記の経緯書については、議員個人の活動でないことを証する。

自由民主党会派 会長 村家 博



# 大分山崩れ1人死亡

## 耶馬溪 5人不明 4棟被害

11日午前3時50分ごろ、大分県中津市耶馬溪町金吉で住宅の裏山が幅約200メートル、高さ約100メートルにわたり崩れた。4棟が土砂に巻き込まれ、住民の会社員岩下義則さん

(45)が午後、埋もれた状態で見つかり死亡が確認された。市によると、死因は圧死。他に岩下さんの家族を含む21人、90歳の女性5人と連絡が取れず、県警や消防は計約200

人を派遣し捜索。県から災害派遣要請を受けた自衛隊も救援に入った。  
【関連記事6、31面】  
市によると、4棟のうち1棟に住む4人は逃げるなどし

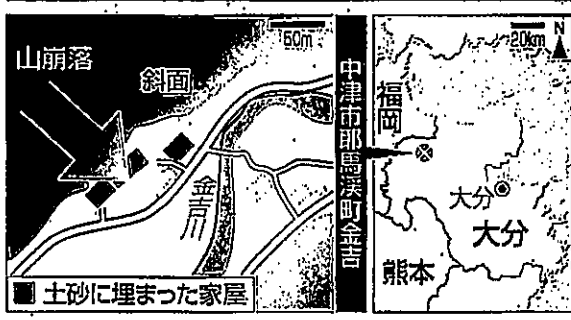


大分県中津市耶馬溪町で起きた山の崩落。11日午後4時14分（共同通信社ヘリから）

無事だった。市は被災世帯を含む8世帯19人に避難勧告を出した。県によると、崩落した山の上部に亀裂を確認。天候が悪化するればさらに崩壊する可能性もあるとしている。捜索は岩下さんの遺体が見つかった場所を中心に続けられた。

不明の5人は、岩下さんの母岩下愛子さん(76)、江刈優さん(21)と母親の江刈めぐみさん(52)、祖母橋本アヤ子さん(86)のほか、岩下マヤさん(90)。

大分地方気象台によると、11日午前4時までの24時間で



0.5以上の降雨は観測されていない。現地調査した国や大学教授らの専門家チームは同日、中津市で記者会見し、風化で斜面の岩盤に裂け目ができ、堆積した土砂層を巻き込んで山崩れが起きたとの見解を示した。地下水の影響は限定的とみているという。

政府は首相官邸の危機管理センターに情報連絡室を設置した。

県は現場周辺を土砂災害特別警戒区域に指定していた。住民の間で地盤が弱い地域として知られ、以前にも近くで裏山が崩れることがあったとの情報がある。裏山では1991年に強風で木が倒れたため、県が落石を防ぐ柵(高さ約3メートル、幅最大約50メートル)を三つ設置したが、土砂崩れを防ぐ役目はなかった。



# 御 旅 程 表

№3002001

JAなのほな旅行センター

富山市五福1143-1 アリス1F

TEL 076-439-3336

FAX 076-431-1180

平成 30 年 4 月 16 日

担当



富山市議会 自由民主党			様	旅行先		福山 視察研修					
旅行日		平成30年4月17日		人数	大人		小人	計	1泊 2日		車船中 泊
平成30年4月18日		3				3			旅館 1泊		
日程	月日	曜日	行 程 表								
1	4月17日	火	11:35 富山駅 <del>かがやき507号</del> 11:54 金沢駅 <del>サンダーバード22号</del> 12:14 新大阪駅 <del>15:00 15:42</del> 16:44 徒歩1分 <del>のぞみ35号</del> 福山駅 <del>*****</del> ホテル TEL 084-922-2121 *福山ニューキャッスルホテル(1泊朝食 シングル 禁煙3)								
2	4月18日	水	9:00~10:30 ホテル 福山市民病院(視察) 12:18 福山駅 <del>さくら546号</del> 13:24 新大阪駅 <del>13:46</del> 16:30 16:47 <del>サンダーバード25号</del> 金沢駅 <del>かがやき512号</del> 17:05 富山駅								

概算費用御見積り				(責任人数 3名)		
J	R	富山駅~福山駅 往復	33,470	宿泊料金	1泊朝食サ税込	11,400
路線	バス			食事代		
路線	バス			宴会費		
J	R					
路線	バス					
航空	券			旅行傷害保険代		
				寸志・その他		
ハス	航送代			添乗経費		
乗	船券			乗務員宿泊		
入	場入	料		お一人費用計		44,870

コースの見方

バス

車

JR

私鉄

飛行機

フェリー

タクシー

徒歩





# 請求書

№3002001

平成30年4月16日

富山市議会 自由民主党 松井 邦人 様			
ご請求金額	2,730 円	旅行日	平成30年 4月17日～18日
		ご精算予定日	平成30年4月27日

富山県知事登録220号  
**JAなのはな旅行センター**  
 〒930-0884  
 富山市五福1143-1  
 富山五福ショッピングセンター アリス1F  
 TEL076-439-3336  
 FAX076-431-1180

責任者印	担当者印
	

種別・摘要	人員・数量	単価	金額
4/17 富山空港～羽田空港 特割普通席航空券 取消料	1	1,010	1,010
4/17 羽田空港～北九州空港 特割普通席航空券 取消料	1	1,720	1,720
合計金額			2,730

振込先

取引銀行 なのはな農業協同組合 西部支店

口座名 JAなのはな旅行センター 普通口座 6000116

恐れ入りますが振り込み手数料は、お客様負担でお願いします。

貼付用紙

見積書・証拠書類等資料貼付欄(A4版以上の大きさの書類は貼る必要がありません。

B6版、A6版など、小さい用紙は貼ってください。)

No.198878

領 収 書

富山市議会 自由民主党

松井邦人様

平成30年4月20日

千	百	拾	万	千	百	拾	円
9			4	4	8	7	0

但 4/17 福山行 JR 宿泊代として  
上記正に領収いたしました

収入印紙

取扱者印



なのほな農業協同組合  
JAなのほな旅行センター

〈ご注意〉 組合の領収年月日および取扱者印のないものは無効です。また、訂正した場合、訂正印のないものは無効です。  
領収いたしました小切手・手形等が万一決済されなかったときは、本書と引換えに小切手・手形等をお返しいたします。

No.198874

領 収 書

富山市議会 自由民主党

松井邦人様

平成30年4月20日

千	百	拾	万	千	百	拾	円
9			4	2	7	3	0

但 4/17 中津行 航空券取消料として  
上記正に領収いたしました

収入印紙

取扱者印



なのほな農業協同組合  
JAなのほな旅行センター

〈ご注意〉 組合の領収年月日および取扱者印のないものは無効です。また、訂正した場合、訂正印のないものは無効です。  
領収いたしました小切手・手形等が万一決済されなかったときは、本書と引換えに小切手・手形等をお返しいたします。

整理番号	3002001	2	4枚目
------	---------	---	-----

# 振替証明書


会派名 自由民主党

金額	53,600 円
----	----------

上記金額を次の者の口座へ振替したことを証明します。

30年 4月24日

経理責任者 高田 真里  印

氏名	松井邦人	受領印	
----	------	-----	---



12  
№3002001

年月日	摘要	お支払い金額(円)	お預かり金額(円)	差し引き残高(円)
1 30-04-10	取消		*5,637	*11,546,413
2 30-04-10*		*5,673	電話料	*11,540,740
3 30-04-11*			五木議員 *456,599	*11,997,339
4 30-04-11*			村山議員 *216,295	*12,213,634
5 30-04-11*			高見議員 *453,378	*12,667,012
6 30-04-11*			成田議員 *273,708	*12,940,720
7 30-04-11*			利息分 *3	*12,940,723
8 30-04-13*		*1,206,680	返還金(44分)	*11,734,043
9 30-04-13*		*193,303	返還金利息(44分)	*11,540,740
10 30-04-17*		*3,072	成田議員	*11,537,668
11 30-04-20	振込	トヨタバンクカイヨロカ	*9,900,000	*21,437,668
12 30-04-20*		*26,892	コピー機リース代	*21,410,776
13 30-04-20*		*58,968	高田真里議員	*21,351,808
14 30-04-20	振込資金	*2,885	インターネット代	*21,348,923
15 30-04-23		*6,127	SMBC(シブフンタイ)	*21,342,796
16 30-04-24*	/	*53,600	松岡議員 /	*21,289,196
17 30-04-24*		*2,214	村上議員	*21,286,982
18 30-04-24*		*25,617	明文堂	*21,261,365
19 30-04-24*		*2,592	明文堂	*21,258,773
20 30-04-24*		*324	拓心寺巻料	*21,258,449
21				
22				
23				
24				

(お知らせ)  
 1. 通帳のご提出のあるお取引のときは年月日欄に\*と表示します。  
 2. 証券類をお預け入れのときは、お支払い金額欄に次のとおり表示します。  
 タケン 〇〇-〇〇  
 トリタテ 〇〇-〇〇

お支払いできる日  
 お支払できる期間は、所定の  
 不渡返付時限後となります。

12

普通預金通帳

店番号 191

富山市自由民主党様

北陸銀行

№3002001



ぼらのまち福山

福山市民病院管理部病院総務課

課長

金尾直樹

Naoki

Kanao

〒721-8511 福山市蔵王町五丁目23番1号  
電話: 084-941-5151 FAX: 084-941-5159  
E-mail: shimin-byouin@city.fukuyama.hiroshima.jp

福山市民病院  
管理部長



北川雄嗣

Yuji Kitagawa

〒721-8511 広島県福山市蔵王町五丁目23番1号  
Phone: 084-941-5151(代表) Fax: 084-941-5159  
e-mail: shibyoun-kanribu@city.fukuyama.hiroshima.jp  
100万本のぼらのまち福山



ぼらのまち福山

めざそう 100万本のぼらのまち  
福山市議会事務局  
議事調査課

主事

山村由明

〒720-8501 福山市東桜町3番5号  
TEL(084)928-1136  
FAX(084)920-1104  
E-mail: gjji-chousa@city.fukuyama.hiroshima.jp



ぼらのまち福山

めざそう 100万本のぼらのまち

福山市民病院管理部経営企画課

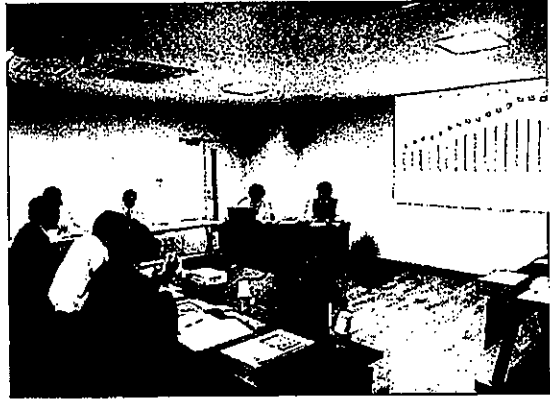
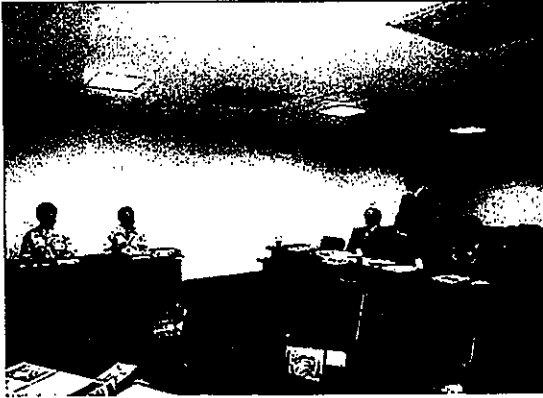
課長

弓場浩二

Koji

Yuba

〒721-8511 広島県福山市蔵王町5丁目23番1号  
TEL: 084-941-5151 FAX: 084-941-5159  
email: shimin-byouin-keieikikaku@city.fukuyama.hiroshima.jp



福山市民病院：市民病院のあり方について

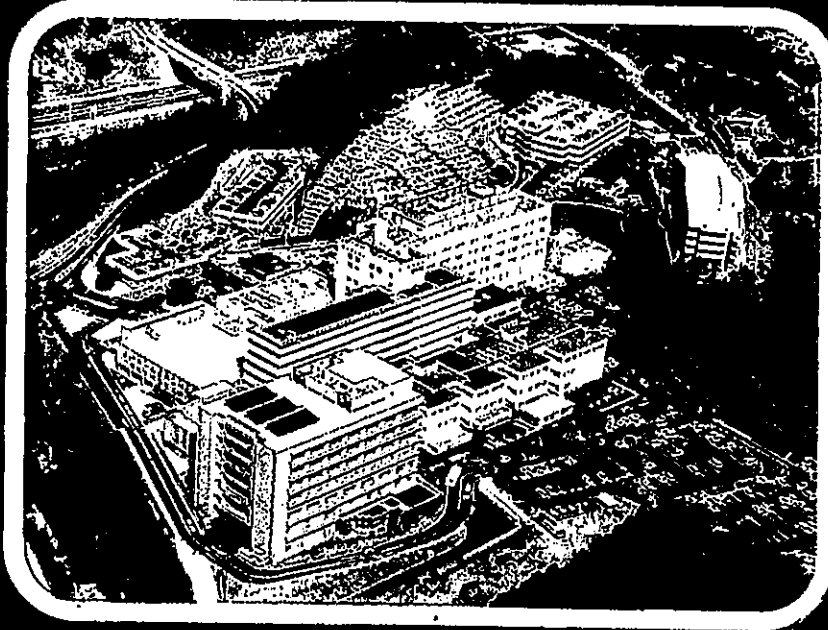


福山市民病院：現地視察



# 福山市民病院の在り方について

～富山市民病院 及び 圏域の比較も含めて～



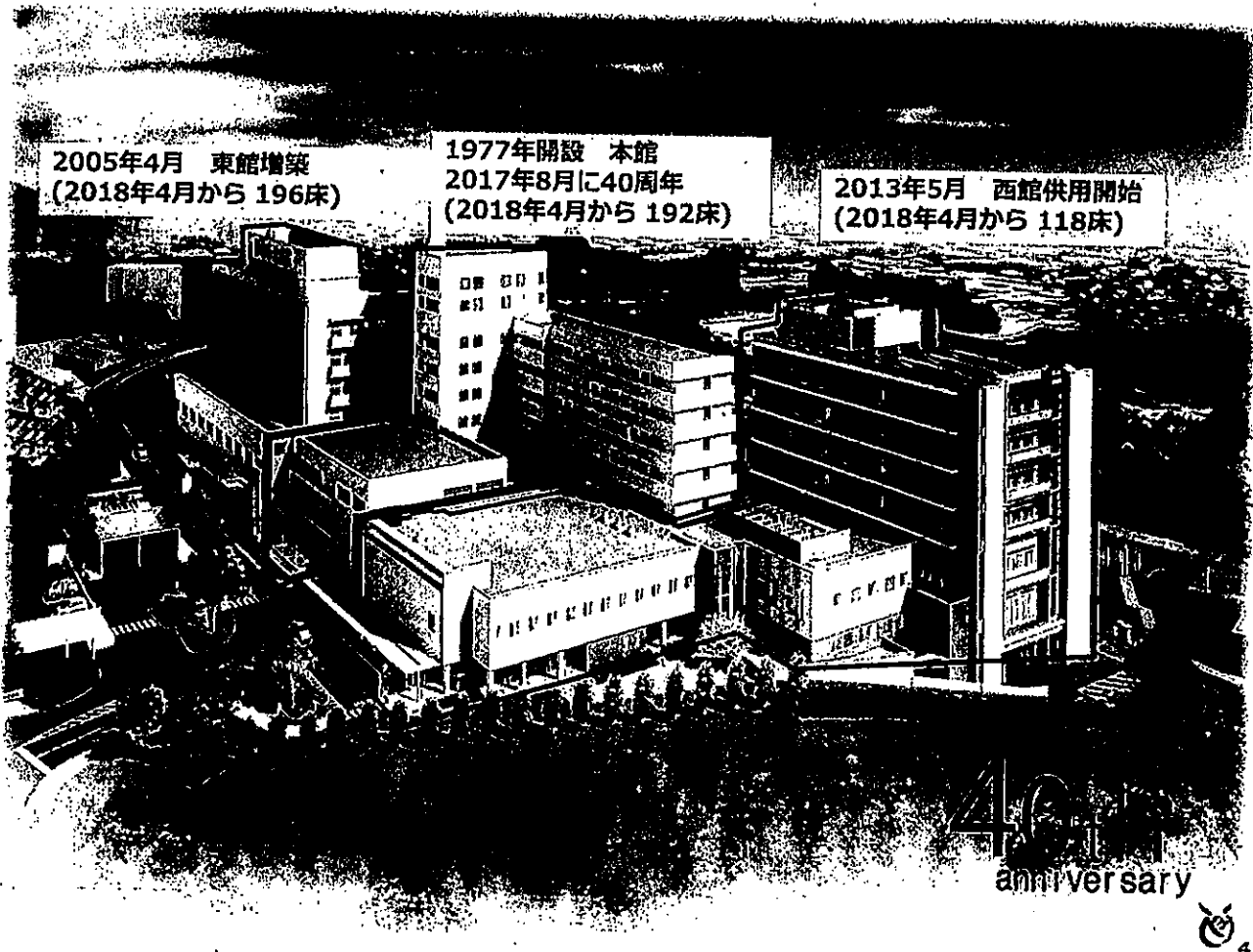
2018年4月18日（水）富山市議会  
作成：管理部（病院総務課・経営企画課）

## 福山市民病院 概要

所在地	広島県福山市蔵王町五丁目23番1号
開設	1977年(昭和52年)8月
診療科目	28診療科
病床数	506床(うち一般病床500床, 感染症病床6床)
入院基本料	急性期一般入院料1
利用状況 (2017年度)	入院患者数 延 158,712人 外来患者数 延 214,624人 平均在院日数 10.5日 病床利用率 87.0%
職員数	888人(2018年4月1日現在) 診療部 116人, 看護部 580人 医療技術部 137人, 管理部 32人 医療支援センター 23人



年 月	主要事項(病床数)
1977年8月	福山市民病院開設(250床)
1985年1月	病院の設置に関する条例の一部改正(300床)
2003年7月	名称を福山市民病院に改める
2005年4月	東館増築(400床)、救命救急センターの指定を受ける
2006年8月	地域がん診療連携拠点病院の指定を受ける
2009年8月	地域医療支援病院 名称使用承認
2013年5月	西館(増築棟)供用開始(506床)
2014年4月	公営企業法の全部適用
2014年12月	内視鏡手術支援ロボット「ダヴィンチ」導入
2015年3月	高精度放射線治療装置「True Beam STx」導入
2015年8月	びんご圏公立病院等連絡会議を開催(第1回)
2016年4月	医療支援センター開設 病院機能評価(3rdG:Ver1.1)
2018年3月	BCP(事業継続計画)策定
2018年4月	DPC特定病院群の指定を受ける

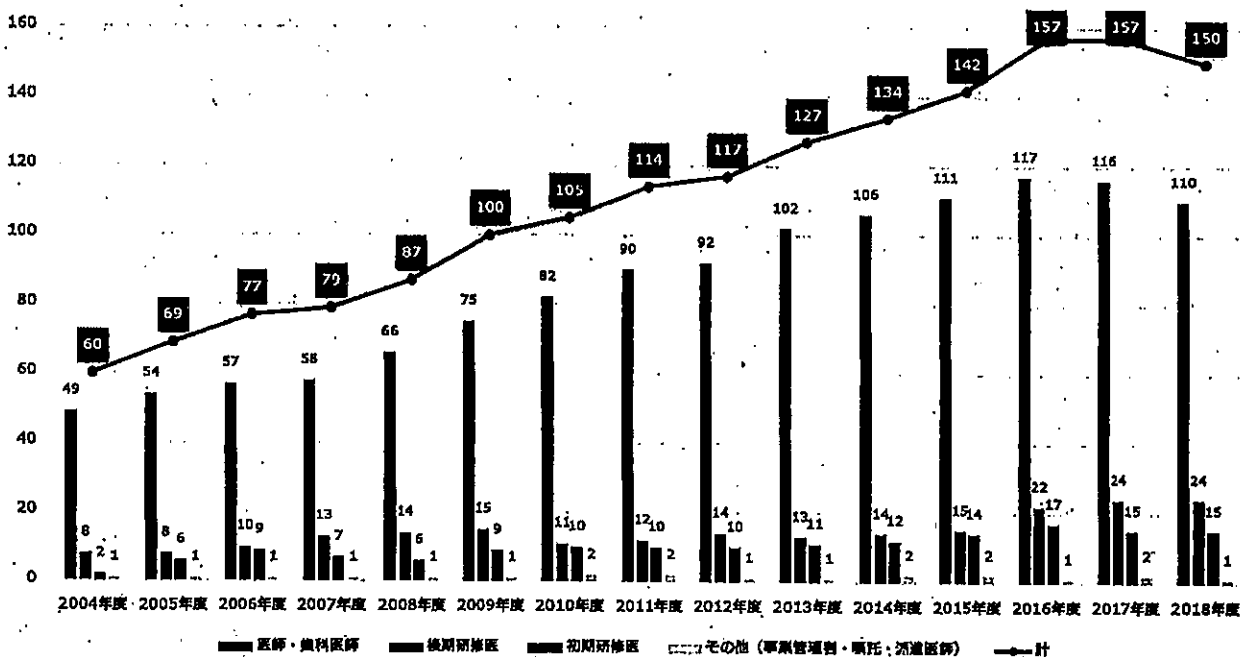


# 年度別決算状況

		426 2014年度	427 2015年度	428 2016年度
総収益	千円	18,028,384	18,176,273	18,526,328
医療収益	千円	16,676,640	16,980,635	17,213,754
入院収益	千円	11,204,560	11,323,272	11,656,748
外来収益	千円	4,671,836	4,960,633	4,932,873
その他医療収益	千円	800,244	696,730	624,133
医療外収益	千円	1,202,840	1,195,638	1,312,574
特別利益	千円	148,904	0	0
総費用	千円	18,045,076	17,756,523	18,510,200
医療費用	千円	16,374,610	16,842,218	17,554,739
給与費	千円	7,162,093	7,323,829	7,848,661
材料費	千円	5,628,998	5,761,836	5,851,826
（薬品費）	千円	(2,988,637)	(3,141,086)	(3,122,669)
（診療材料費）	千円	(2,534,971)	(2,517,463)	(2,614,154)
経費	千円	1,978,219	1,958,756	2,102,378
減価償却費	千円	1,515,205	1,658,507	1,650,842
資産減耗費	千円	17,242	53,259	15,507
研究研修費	千円	72,853	86,031	85,525
医療外費用	千円	953,047	914,305	955,461
（支払利息及び企業債取扱諸費）	千円	(236,973)	(229,895)	(222,394)
特別損失	千円	717,419	0	0
経常収支	千円	551,823	419,750	16,128
純損益	千円	△16,692	419,750	16,128

3年で6倍増

## 医師数の推移・医師確保の方策



- 高度急性期・急性期機能の充実
- 近隣大学への派遣要請
- 研修医の確保

# 福山市民病院改革プラン

## 地域医療構想を踏まえた役割の明確化

区分	青字：実績 黒字：数値目標					
	2015年度 (平成27年度)	2016年度 (平成28年度)	2017年度 (平成29年度)	2018年度 (平成30年度)	2019年度 (平成31年度)	2020年度 (平成32年度)
手術件数(件)	17,124	17,270	17,506	17,410	17,560	17,850
がん手術件数(件)	2,392	2,410	2,393	2,440	2,460	2,500
救急車搬入患者数(人)	3,559	3,590	3,503	3,620	3,650	3,710
臨床研修医受入数(人)	14	17	17	17	18	20
紹介率(%)	56.8	67.1	66.7	67.8	68.6	70.0
逆紹介率(%)	102.7	106.9	111.6	110.2	113.5	120.0

1. 「高度急性期」・「急性期」機能を担う医療提供体制
2. がん、救急医療に対する一層の貢献
3. チーム医療による医療の質の向上

# 福山市民病院改革プラン

## 経営の効率化

区分	青字：実績 黒字：数値目標					
	2015年度 (平成27年度)	2016年度 (平成28年度)	2017年度 (平成29年度)	2018年度 (平成30年度)	2019年度 (平成31年度)	2020年度 (平成32年度)
経常収支比率(%)	102.4	98.0	100.1	98.3	98.9	99.7
医療収支比率(%)	100.8	95.6	98.1	96.3	96.4	97.5
平均在院日数(日)	11.0	10.8	10.9	10.6	10.4	10.2
病床利用率(%)	85.9	89.8	87.4	91.0	91.0	92.0
職員給与対医療収益比率(%)	38.8	42.3	40.3	42.4	42.9	42.9
材料費対医療収益比率(%)	33.9	34.5	34.0	34.1	33.9	33.7

1. 収益の向上に向けた取組
  - (1) 診療報酬請求の適正化及び精度の向上 (2) DPC特定病院群の堅持
  - (3) 病床稼働率の向上及びベッドコントロールの強化 (4) 手術室の稼働率の向上
2. 費用の適正化に向けた取組
  - (1) 材料の適正化 (2) DPC制度への対応強化 (3) 委託契約などの契約内容の適正化
3. マネジメントの強化に向けた取組
  - (1) 新改革プランの実現に向けた進捗管理体制の構築 (2) 診療科別・部門別収支管理
  - (3) システムを利用した効率的な経営改善 (4) 職員体制の充実 (5) 人材育成の強化
  - (6) 人事評価制度の導入による組織力の向上 (7) 計画的な施設管理及び設備・機器の整備
  - (8) BCP(事業継続計画)の考え方に基づいた災害対策マニュアルの策定

2025年にむけて

市民病院に求められる圏域での役割

- ① 高度急性期・急性期病院の要としての役割
- ② 教育・研修をリードする病院としての役割
- ③ 医師派遣拠点病院としての役割



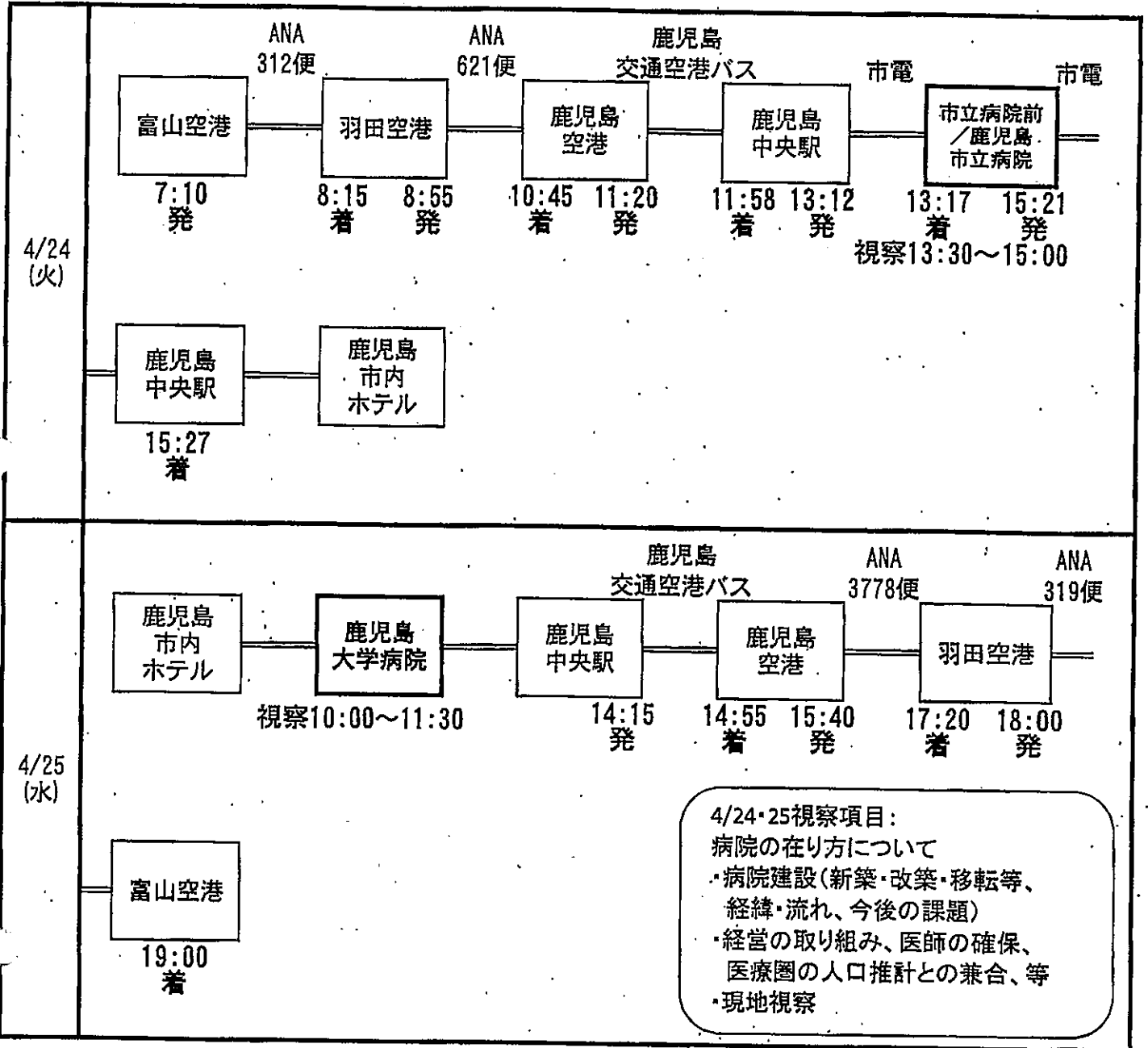
<b>視察・調査活動 実施計画書</b> 政務活動費《事前》審査書					整理番号	3002002	1	1	枚目	
					会派名	自由民主党				
					議員名	松井 邦人				
<input checked="" type="checkbox"/>	調査研究費	第三者機関承認欄			会派承認欄					
<input type="checkbox"/>	研修費	受付日	責任者	担当者	起案日	代表者	役員	総理責任者	事務員	申請者
<input type="checkbox"/>	広報広聴費	H30.4.10	堀	蔵島	H30.4.9	村家	高田	高田	●	蔵島
<input type="checkbox"/>	要請・陳情活動費	承認日			承認日					
<input type="checkbox"/>	会議費	H30.4.10			H30.4.9					
<input type="checkbox"/>	資料作成費	特記事項(第三者機関)			特記事項(会派)					
<input type="checkbox"/>	資料購入費				久保大憲 3001002	金谷幸則 3003002				
<input type="checkbox"/>	人件費				泉 英之 3004001	舎川智也 3007001				
<input type="checkbox"/>	事務費				松井邦人 3002002					

項目	内容		留意点	
1 実施者	久保大憲、松井邦人、金谷幸則、泉英之、舎川智也 (以上5名)			
2 実施日程	平成30年4月24日(火)~25日(水)			
3 行程	富山空港=羽田空港=鹿児島空港=鹿児島中央駅=鹿児島市立病院=鹿児島市泊 鹿児島大学病院=鹿児島中央駅=鹿児島空港=羽田空港=富山空港		政務活動のための合理的な経路か。政務活動以外の行程が含まれていないか。宿泊が必要か。	
4	視察 1	視察・調査先	鹿児島市立病院	目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等具体性、調査方法の妥当性、事前調査の結果等はどうか。
		視察・調査先面談予定者	鹿児島市立病院 (鹿児島市上荒田町37番地1 099-230-7000) 担当 未定	
	視察・調査の目的・内容	市立病院・医療圏連携のあり方について		
	視察 2	視察・調査先	鹿児島大学病院	
視察・調査先面談予定者		鹿児島大学病院 (鹿児島市桜ヶ丘8-35-1 099-275-5111) 鹿児島大学病院 総務課 石田氏		
視察・調査の目的・内容	大学病院・医療圏連携のあり方について			
5	実施経費及び政務活動費の支出予定額 (振込手数料を含まず)	交通費	67,860円 (富山=羽田=鹿児島=鹿児島中央:往復)	対象費用及び単価見積が適切か政務活動費充当方法は適切か。 按分率適用の分母は適切か。(混在不明確な部分が対象。明確な部分は当初除外してあるか。)
		日当	3,000円/日×2日	
		宿泊費	10,150円	
		その他		
		合計額	84,010円	
	支出額	84,010円		
6	取引規定	抵触していない		取引制限の確認

# 富山市議会 自由民主党 視察日程表

№3002002

日程：平成30年4月24日（火）～25日（水）



№3002002

御 旅 程 表

JAなのはな旅行センター

富山市五福1143-1 アリス1F

TEL 076-439-3336

FAX 076-431-1180

平成 30 年 4 月 2 日

担当 [ ]

富山市議会 自由民主党		様	旅行先	鹿児島 視察研修		
旅行日	平成30年4月24日		人数	大人	小人	計
	平成30年4月25日			男		
						5
			1泊	2日		車船中泊
						旅館 1泊
日程	月日	曜日	行程表			
1	4月24日	火	7:10 富山空港 → ANA312 → 羽田空港 → ANA621 → 鹿児島空港 10:45			
			11:20 鹿児島空港 == 南国交通/鹿児島交通 空港バス共同運行 == 鹿児島中央駅 11:58			
			13:30 ~ 15:00 鹿児島市立病院(視察)			
			TEL 099-210-5555			
			*ソラリア西鉄ホテル鹿児島(1泊朝食 シングル 禁煙4 喫煙1)			
2	4月25日	水	10:00~11:30 ホテル 鹿児島大学病院(視察)			
			13:00 鹿児島中央駅 == 南国交通/鹿児島交通 空港バス共同運行 == 鹿児島空港 13:40			
			14:45 鹿児島空港 → ANA626 → 羽田空港 → ANA319 → 富山空港 16:25 18:00 19:00			
			*ホテル...4/23(月)~取消料金 1人当り ¥2,030 当日 ¥8,120			
			名前の変更不可 発券後~出発前までの取消料金 1人当り ¥2,040			

概算費用御見積り			(責任人数 5名)		
J	R		宿泊料金	1泊朝食サ税込	10,150
路線バス	鹿児島空港~中央駅 往復	2,500	食事代		
市電			宴会費		
路線バス					
路線バス					
航空券	富山空港~羽田~鹿児島空港	32,680	旅行傷害保険代		
//	(乗継特割)		寸志・その他		
航空券	鹿児島空港~羽田~富山空港	32,680	添乗経費		
//	(乗継特割)		乗務員宿泊		
入場入拝料			お一人費用計		78,010

コースの見方  
 バス 田  
 車 =  
 JR 工  
 私鉄 卍  
 飛行機 十  
 フェリー 山  
 タクシー 品  
 徒歩 人



<b>視察・調査活動 実績報告書</b> 政務活動費【事後】審査書 兼 支出伝票					整理番号	3002002	2	1 枚目	
					会派名	自由民主党			
					議員名	松井 邦人			
■ 調査研究費	第三者機関承認欄			会派承認欄					
<input type="checkbox"/> 研修費	受付日	責任者	担当者	起案日	代表者	役員	経理責任者	事務員	申請者
<input type="checkbox"/> 広報広聴費	H30.5.1	堀	金平	H30.4.27	村家	高田	高田	●	高田
<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費	承認日			承認日					
<input type="checkbox"/> 会議費	H30.5.1			H30.4.27					
<input type="checkbox"/> 資料作成費	支払日(口座振込完了日)			起案日	支払完了報告				
<input type="checkbox"/> 資料購入費	支払件数	年	月	日	H30.5.1	代表者	経理責任者	事務員	申請者
<input type="checkbox"/> 人件費					承認日	村家	高田	●	●
<input type="checkbox"/> 事務費	1	30	5	1	H30.5.1	村家	高田	●	●

特記事項(第三者機関)	特記事項(会派)
	久保大憲 3001002    金谷幸則 3003001 泉 英之 3004001    舍川智也 3007001 松井邦人 3002002

項目	内容		留意点	
1 実施者	久保大憲、松井邦人、金谷幸則、泉英之、舍川智也 (以上5名)			
2 実施日程	平成 30 年 4 月 24 日 (火) ~25 (水)			
3 行程	富山空港=羽田空港=鹿児島空港=鹿児島中央駅=鹿児島市立病院=鹿児島市泊 鹿児島大学病院=鹿児島中央駅=鹿児島空港=羽田空港=富山空港		政務活動のための合理的な経路か。政務活動以外の行程が含まれていないか。宿泊が必要か。	
4	視察 1	視察先	鹿児島市立病院	目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等具体性、調査方法の妥当性、事前調査の結果等はどうか。
		視察面談者	鹿児島市立病院：坪内博仁、有村隆生、西村 司、新穂昌和、山下 満	
		視察・調査の目的・内容	市立病院・医療圏連携のあり方について	
	視察 2	視察先	鹿児島大学病院	
		視察面談者	鹿児島大学病院：夏越祥次、林 勝幸、吉満伸二	
		視察・調査の目的・内容	大学病院・医療圏連携のあり方について	

	内 容	留意点
<p>5</p> <p>視察・調査活動の内容</p>	<p>&lt;視察 1&gt;</p> <p>鹿児島市立病院は昭和 15 年に開設し、昭和 23 年から前敷地に移転していたが、老朽化と狭隘化等に伴い平成 18 年から新病院のあり方検討会を 6 年間かけ、平成 24 年から建設工事を進めて平成 27 年 5 月に新築移転を行った。新築にあたり、敷地面積を約 2.8 倍、延べ床面積は約 1.3 倍、駐車台数は約 3 倍に拡充し、病床数は約 2 割減と Downsizing していた。</p> <p>この病院の特徴として、育成医療センターの設置・救急医療の充実・がん診療の充実を特殊診療部門として特色を打ち出して取り組んでいる。</p> <p>医師の確保に関しては、以前は苦勞していたが現在は鹿児島大学病院の准教授を招聘するなど連携を深めており、研修医のマッチングもフルマツチしている状況であった。</p> <p>現在は医療圏内に回復期に特化した病院は存在していないが、地域医療構想の中で、民間病院が回復期にシフトし始めている状況であった。</p> <p>&lt;視察 2&gt;</p> <p>鹿児島大学病院は県内唯一の特定機能病院であり、医師の供給元として教育・研修の充実を使命として取り組まれている。また、平成 17 年度からスクラップ&amp;ビルドを繰り返しながら平成 35 年度完了に向けて病院再開整備中であった。</p> <p>この病院の特徴は、離島やへき地医療教育に力を入れており、学生時代からの教育を始め、看護師の特定行為研修機関としての教育を行い、斬新な離島・へき地医療モデルづくりを目指して取り組んでいた。</p> <p>以前は市立病院との連携に距離感があったが、現在は医師連携を構築しており、研修医の行き来することによってレベルアップを図っていた。</p> <p>さらに、鹿児島地域では医師確保に向け、鹿児島大医学部と宮崎大医学部との連携が必要であると分かった。</p>	<p>目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等具体性、調査方法の妥当性、会派内での報告・情報共有等の対応等</p> <p>政務活動のみの内容か。政務活動以外の政党活動、選挙活動、後援会活動等とみなされる表現、構成になっていないか。</p>
<p>5</p> <p>市政への影響、反映、成果等</p>	<p>&lt;視察 1&gt;</p> <p>新病院建設にあたり、病院のあり方について 6 年間かけて検討した結果として現在の病院規模や特色を決定していた。このことは今後富山市民病院の進むべき方向性を決めていく上でも極めて重要であり、あり方についてじっくり検討することの重要性を痛感した。</p> <p>また、大学病院との連携が弱い時と強化している時とでは、医師確保の側面と研修医のマッチングに関しても多大な影響もあると分かったので、富山市民病院としては金沢大学病院と富山大学病院との連携をどう強化していくかが、今後の医師確保にとって重要なことであると思う。</p> <p>&lt;視察 2&gt;</p> <p>大学病院が医師を派遣する性質上、地域医療を行っていくでは大学病院とどうタッグを組むのかが今後の病院のあり方を考えると重要である。</p> <p>医師確保に向けて富山市民病院としては金沢大医学部との連携強化を主として富山大医学部との連携強化も図りながら充実させていくことが今後のあり方に大きな影響を与えると思う。</p> <p>&lt;総論&gt;</p> <p>富山市民病院にとって医師確保が最重要課題であり、それができなければ特長も打ち出せないと痛感させられた。今後は大学病院との連携をどう図っていくかが問われると思う。</p>	<p>政務活動費を支出できる内容か。 (全額、1/2 支出不可)</p>
<p>その他及び政務活動以外で取り扱った内容</p>		

項目		内容			留意点
実施経費 及び 政務活動費支出額	旅費 宿泊費	支出金額	78,010円 /	支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座 (立替)
		支出先	松井議員【立替え支払い先】JAなのはな旅行センター /		
		支出内容及び積算根拠	航空券代 65,360円 (富山-羽田-鹿児島) バス代 2,500円 (鹿児島空港-鹿児島中央駅:往復) 宿泊費 10,150円 別紙領収書のとおり		
	日当	支出金額	6,000円 /	支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座 (立替)
		支出先	松井議員 /		
		支出内容及び積算根拠	4月24日(火)、25日(水) 2日分 3,000円/日×2日		
		支出金額		支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input type="checkbox"/> 議員口座 (立替)
		支出先			
		支出内容及び積算根拠			
		支出金額		支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input type="checkbox"/> 議員口座 (立替)
		支出先			
		支出内容及び積算根拠			
取引規定	抵触していない				対象費用及び単価見積が適切か。 政務活動費充当方法は適切か。 按分率適用の分母は適切か。 (混在不明確な部分が対象。明確な部分は当初除外してあるか。)
経費総額	84,010円 /	按分率(充当率)	100%・50%		
按分率適用対象経費及び按分理由					
政務活動費支出(充当)額	84,010円 /				



貼付用紙

見積書・証拠書類等資料貼付欄(A4版以上の大きさの書類は貼る必要がありません。

B6版、A6版など、小さい用紙は貼ってください。)

No.198868

領 収 書

富山県議会 自由民主党  
松井 邦人 様

平成30年4月20日

9	千	百	拾	万	千	百	拾	円
9			4	7	8	0	10	

但し 飛田島行 航空券・宿泊代として  
上記正に領収いたしました



なのはな農業協同組合

JANETECOMMUNICATIONSセンター

〈ご注意〉 組合の領収年月日および取扱者印のないものは無効です。また、訂正した場合、訂正印のないものは無効です。  
領収いたしました小切手・手形等が万一決済されなかったときは、本書と引換えに小切手・手形等をお返しいたします。

整理番号	3002002	2	4枚目
------	---------	---	-----


# 振替証明書

会派名 自由民主党

金額	84,010 円
----	----------

上記金額を次の者の口座へ振替したことを証明します。

30年 5月 1日

経理責任者 高田 真里  印

氏名	<u>松井邦人</u>	受領印	
----	-------------	-----	---



№3002002<sup>13</sup>

年月日	摘要	お支払い金額(円)	お預かり金額(円)	差し引き残高(円)
1 30-05-01		*7,093	7シ"タシツフ"ンホ	*20,913,311
2 30-05-01*		*53,418	高田英里議員	*20,859,893
3 30-05-01*		*53,600	石森議員	*20,806,293
4 30-05-01*		*84,010	泉議員	*20,722,283
5 30-05-01*		*84,010	金谷議員	*20,638,273
6 30-05-01*		*84,010	松井議員	*20,554,263
7 30-05-01*		*3,072	村上議員	*20,551,191
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				

(お知らせ) 1. 振替のご提出のあるお取引のときは年月日付に\*と表示します。 (最終差し引き残高を新通帳へ繰り越しました。)  
 2. 振替額をお預り入れのときは、お支払い金額に次のとおり表示します。

ア クレジット  
 ト リクレーター

お支払いできる日  
 振替できる期間は、所定の  
 不渡日(休日は除く)となります。

13

**普通預金通帳**

店番号      口座番号

**富山市自由民主党様**

北陸銀行

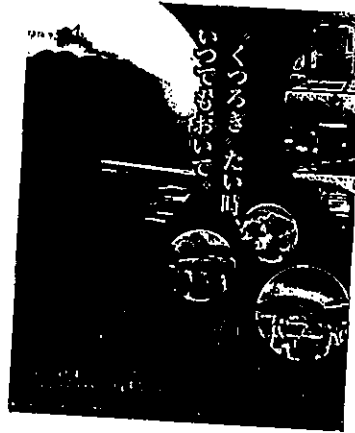
№ 3002002



鹿児島市病院事業管理者  
鹿児島市立病院長

医学博士 坪内博仁

〒890-8760 鹿児島市上荒田町37-1  
Phone: 099-230-7000 Fax: 099-230-7070  
E-mail: tsubouchi-h62@kch.kagoshima.jp



活火山との共生  
「桜島・錦江湾ジオパーク」

鹿児島市立病院 事務局

次長 (総務課長) 西村 司

〒890-8760 鹿児島市上荒田町37-1  
TEL(099) 230-7000  
FAX(099) 230-7070  
E-mail: nishimura-124@city.kagoshima.lg.jp

鹿児島市立病院

事務局長 有村隆生

〒890-8760 鹿児島市上荒田町三十七番一  
FAX (099) 230-7070  
電話 (099) 230-7000  
(内線 2170)

鹿児島市立病院事務局 参事  
经营管理課

課長 山下満

〒890-8760 鹿児島市上荒田町三十七番一  
FAX (099) 230-7070  
電話 (099) 230-7000  
(内線 2170)

鹿児島市立病院

事務局参事 新穂 昌和  
(医事情報課長)

〒890-8760 鹿児島市上荒田町 37 番 1 号  
TEL: (099) 230-7000 (内線 2170)  
FAX: (099) 230-7025  
E-mail: niiho-m13@city.kagoshima.lg.jp



国立大学法人 鹿児島大学  
鹿児島大学病院

事務部長

林 勝 幸



〒890-8520 鹿児島市桜ヶ丘8-35-1  
電話 099-275-5010  
メール jimub@kuas.kagoshima-u.ac.jp



国立大学法人 鹿児島大学  
鹿児島大学病院 総務課総務係



係長 吉満 伸二



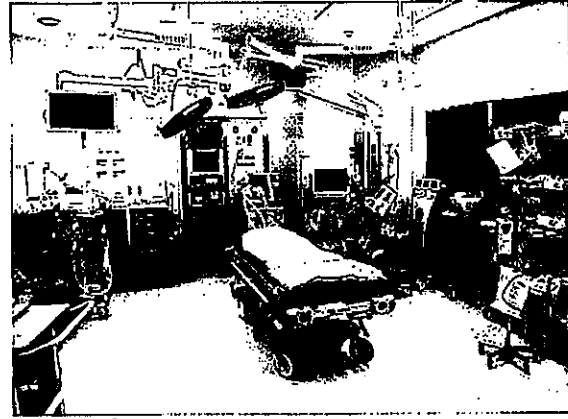
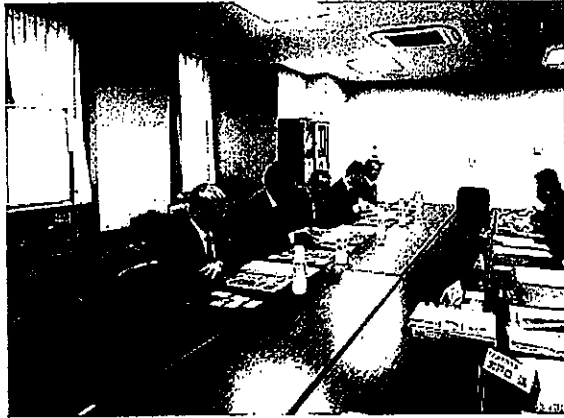
鹿児島大学 副学長  
鹿児島大学 病院長

医学博士

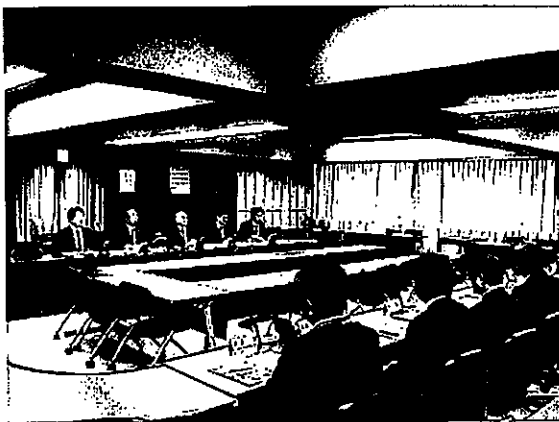
夏越 祥次

〒890-8520 鹿児島市桜ヶ丘八丁目三十五番一  
電話 (099) 275-5358  
FAX (099) 275-5174  
E-mail: natsukoshi@med.kuakagoshima-u.ac.jp





鹿児島市立病院：市立病院・医療圏連携のあり方について（院内視察）



鹿児島大学病院：大学病院・医療圏連携のあり方について（院内視察）

## 鹿児島市立病院の概要

- (1) 開 設 昭和 15 年 4 月 1 日  
 (2) 移転開院 平成 27 年 5 月 1 日  
 (3) 新病院の概要

項目	旧病院	新病院
①敷地面積	15,863 m <sup>2</sup>	44,632 m <sup>2</sup>
②延べ面積	39,971 m <sup>2</sup>	52,561 m <sup>2</sup>
③建物階数	地下1階、地上7階	地上8階、塔屋1階
④病床数	687床	574床
⑤駐車台数	222台	655台

## (4) 患者数推移

## ① 延患者数

(単位：人)

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
入院延患者数	172,123	161,269	165,617	177,411	184,589
外来延患者数	206,745	187,433	167,338	176,145	177,286

## ② 1日平均患者数

(単位：人)

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
入院1日平均	472	442	454	485	506
外来1日平均	844	768	686	737	730

## (5) 診療科目 28科

内科、神経内科、消化器内科、循環器内科、呼吸器内科、リウマチ科、小児科、新生児内科、精神科、放射線科、消化器外科、心臓血管外科、呼吸器外科、乳腺外科、小児外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科、歯科口腔外科、麻酔科、救急科、病理診断科

## (6) 特殊診療部門

## ① 成育医療センター

昭和 53 年に新生児集中治療管理室、後方ベッドを備えた周産期医療センターを設置。

平成 19 年 11 月からは、母体・胎児集中治療管理室 (MFICU 6 床) を設置することにより、産科と新生児内科の機能を集中させ、母体及び胎児、新生児に対し一貫した 24 時間体制での周産期医療を行う総合周産期母子医療センターを整備した。

また、平成 13 年から保育器、人工呼吸器、呼吸心拍監視装置などの搬送中の集中治療に必要な設備を有した新生児専用高規格救急車「こうのとりの号」を、24 時間体制で運用している。

27 年移転後の新病院では、従来の総合周産期母子医療センターの機能に小児科部門を加え、成育医療センターとし、出生前から小児期まで一貫した医療体制を整備している。

ア 開 設 昭和 53 年 11 月 (周産期医療センター)

イ 病床数 新生児部門：80 床 (うち NICU36 床)、産科部門：42 床 (うち MFICU6 床)

ウ 入院・外来合計延患者数 平成 28 年度 新生児内科：28,007 人、産婦人科：42,236 人

② 救命救急センター

昭和 43 年頭部外傷救急センター（20 床）を設置。46 年に 50 床に増床、53 年には、脳疾患救急センターに改称し、地域医療に寄与してきた。

昭和 60 年にこれを基盤として、県内で初めての救命救急センターを設置し、交通事故や怪我による外傷、小児内科救急疾患、脳血管障害、その他重篤救急患者の救命医療（第 3 次救急医療）を 24 時間体制で行っている。

夜間や土曜及び日曜・祝日はセンター当直医（トリアージ医師）と内科系、循環器科、外科系、小児科、脳神経外科、産科、新生児センター、麻酔科及び研修医が対応にあっている。

新病院では、初期治療室や観察室等を拡充し、緊急手術に対応した処置室を設置した。また、集中治療室（ICU）や分娩室などへ直結する専用エレベーターを設置するなどさらなる救急医療の充実を図っている。

ア 開設 昭和 60 年 1 月

イ 病床数 32 床

ウ 搬入患者数 平成 28 年度 10,720 人（入院 4,290 人、外来 6,430 人）

○ 鹿児島県ドクターヘリの運航

傷病者の救命率の向上と後遺症の軽減を図るため、当院を基地病院とする鹿児島県ドクターヘリの運航を平成 23 年 12 月に開始した。新病院開院以降は、屋上ヘリポートに駐機し、要請があれば直ちに出勤できる体制を整えている。

・運航時間 午前 8 時 30 分から日没まで（土日、祝日含む）

・出勤件数 平成 28 年度 898 件（出勤要請件数 1,340 件）

○ 鹿児島市ドクターカーの運用

消防局が実施主体となり、センター方式により、基地病院である市立病院内に救急隊待機場所を設置し、ドクターカーの運用を平成 26 年 10 月から開始した。

・運行時間 午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分まで（土日、祝日含む）

・出場件数 平成 28 年度 1,141 件（出勤要請件数 1,331 件）

③ がん診療

当院は、平成 23 年 4 月地域がん診療連携拠点病院に指定され、新病院では、診療科の再編・新設により、食道、胃、大腸、膵臓、肝臓など消化器のがん、肺がん、乳がん、前立腺がん、子宮がんなどほぼすべての領域のがん診療に対応できるようになった。

新病院では、化学療法担当医を招聘し、外来化学療法室を 8 床から 15 床に増床した。

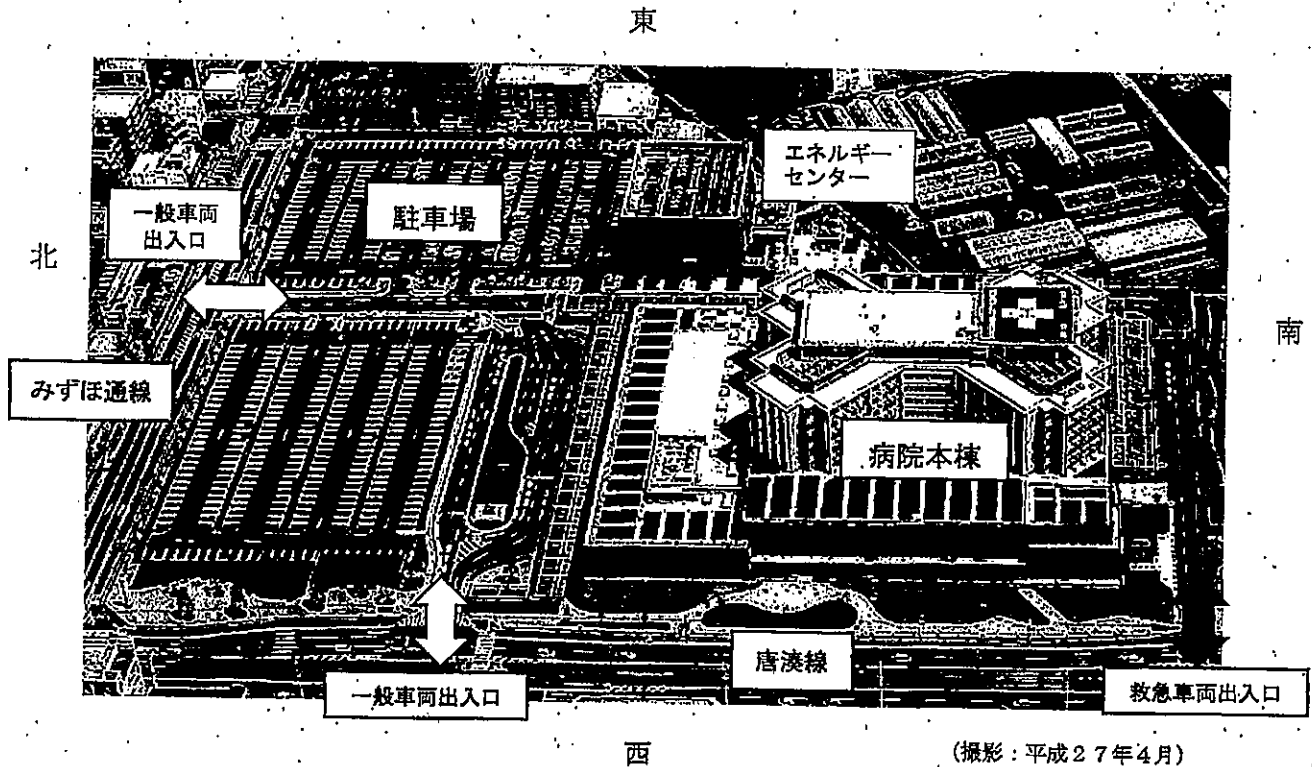
年間約 2,000 件のがん診療を行っており、新病院になりその数は著しく増加した。患者数の多いがんは、肺がん、前立腺がん、大腸がんなどである。

※患者数の多いがん（年度別件数）

病名	H26 年度	H27 年度	H28 年度
肺がん	245 件	289 件	284 件
前立腺がん	194 件	236 件	252 件
大腸がん	111 件	159 件	186 件

市立病院視察用資料

1. 施設の配置



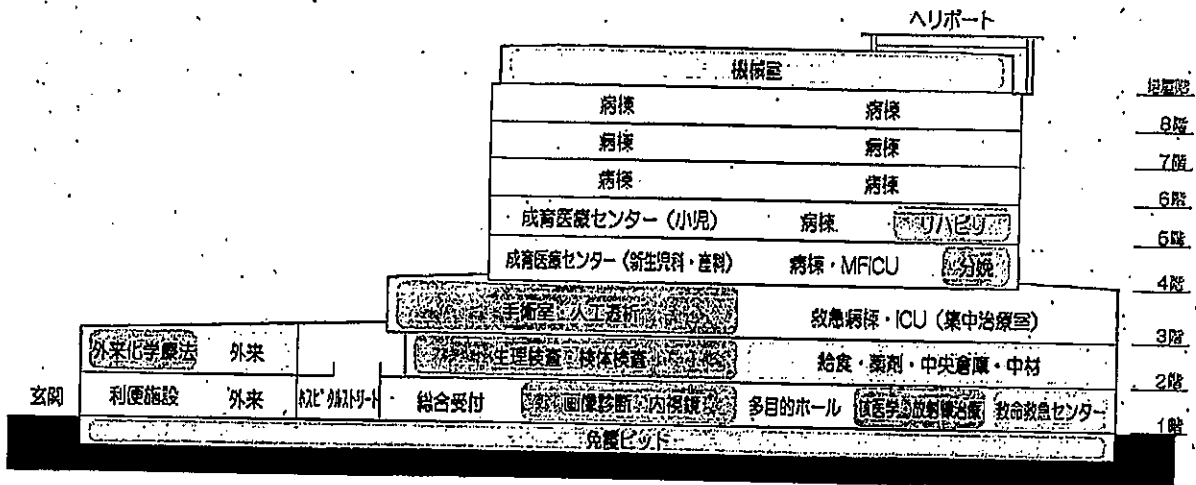
2. 施設の規模

新市立病院では、敷地面積は約2.8倍、建物の延べ面積は約1.3倍、駐車台数が約3倍に拡充します。

項目	新病院	旧病院
(1) 敷地面積	44,632 m <sup>2</sup>	15,863 m <sup>2</sup>
(2) 延べ面積	52,606 m <sup>2</sup>	39,971 m <sup>2</sup>
(3) 建物階数	地上8階、塔屋1階	地下1階、地上7階
(4) 建物高さ	41m	約35m
(5) 構造 (病院本棟)	鉄骨造、一部鉄骨鉄筋 コンクリート造(免震構造)	鉄骨鉄筋コンクリート造 鉄筋コンクリート造
(6) 病床数	574床 (うち一般病床568床)	687床 (うち一般病床641床)
(7) 駐車台数	650台	222台

### 3. 各階構成図

関連する部門を近くに配置し、診察や検査を受ける方々の移動を短くするよう配慮するとともに、スタッフ動線を短縮し、業務の効率化を図ります。



- ・ 外来部門と画像診断部門・検査部門を近くに配置
- ・ 手術部門とICU（集中治療室）を隣接配置
- ・ 救命救急センターとICUを専用エレベーターで直結
- ・ 救命救急センターと画像診断部門を隣接配置
- ・ 薬剤、中央材料室、中央倉庫など物品供給を行う部門を集約配置

### 4. 新病院での診療機能強化

#### (1) 救急医療の充実（救命救急センター・基幹災害拠点病院）

- ・ 屋上ヘリポートの設置（ドクターヘリ基地病院としての機能強化）
- ・ 手術対応の処置室の設置
- ・ 診察室、観察室及び初期治療室の増床
- ・ CT、MRIなどによる迅速な画像検査

#### (2) 成育医療センターの設置

- ・ 産科、新生児科、小児科、小児外科を成育医療センターとして統合・発展
- ・ 高規格のNICU（新生児集中治療室）
- ・ 手術対応の分娩室の設置

#### (3) がん診療の充実（がん診療連携拠点病院）

- ・ 消化器、呼吸器、乳腺、泌尿器、婦人科領域のがん診療の充実
- ・ 中央手術室及びICUの増床
- ・ 最新の放射線治療機器や診断機器の導入
- ・ 外来化学療法室の増床
- ・ 緩和ケアの充実

5. 環境への配慮

① 太陽光発電設備	病院本棟南側に設置
② 太陽熱集熱パネル	エネルギーセンター屋上にボイラーの補助熱源として設置
③ LEDの使用	ホスピタルストリートや外来待合、屋外照明など
④ 夜間電力の活用	昼間の冷房に使う水を夜間電力を活用して、冷却し蓄熱
⑤ 屋上壁面緑化	外来屋上の緑化、エネルギーセンターの壁面緑化
⑥ BEMSの採用	BEMS（エネルギー計測と中央監視装置による運転改善）の採用によりエネルギーの見える化を行い、エネルギー消費量を削減

6. 災害対応

① 免震構造	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地震の揺れを少なくする装置</li> <li>・病院本棟の建物下に設置</li> </ul>
② ヘリポート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時には、患者の搬送や物資の運搬などにも活用（通常は救急患者の受け入れ用）</li> </ul>
③ 非常用 発電装置等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生命維持に必要な医療機器への無停電電源装置</li> <li>・災害等による停電時に使用する自家発電装置</li> </ul>
④ 浸水対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地下をつくらない</li> <li>・万一の水害に備え電気室を2階以上に配置</li> </ul>
⑤ 災害時医療 スペース	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トリアージスペース（災害時の患者対応のための場所）の確保</li> <li>・多目的ホールなどへの酸素・吸引設備の設置</li> </ul>
⑥ 災害備蓄	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水、薬品、診療材料、食料など</li> </ul>
⑦ 地下水の利用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・敷地内の井戸水を濾過高度処理し、飲料水を確保</li> </ul>

鹿児島大学病院は、21世紀に輝くヒューマン・トータルケア病院の構築を目指し、医療人の育成及び医学・歯学の研究の充実と発展に貢献すると共に、常に患者さん本位の原点に立った、質の高い医療を提供します。

## 基本方針

- 1 患者さんの権利を尊重し、安心して安全な納得のいく治療を心がけます。
- 2 質の高い医療、先進的医療の充実を図り、地域の中核的医療機関として貢献します。
- 3 教育・研修病院として、地域の医療機関との連携を図り、人間性豊かな使命感にあふれる医療人を育成します。
- 4 診療を通じてわが国の医学・歯学の研究を推進し、医学・歯学及び医療の国際貢献を目指します。
- 5 安全で効率の高い病院運営体制を確立します。

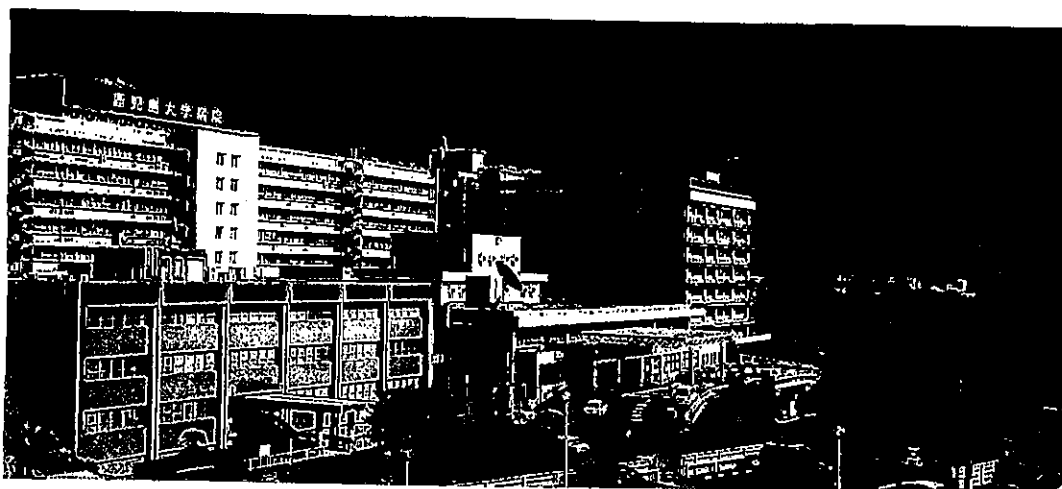
## 患者さんの権利と責務

### ■患者さんの権利

- 1 良質な医療を公平に受ける権利
- 2 人としての尊厳を尊重される権利
- 3 プライバシーや個人情報が保護される権利
- 4 自分の状態や診療内容について説明と情報提供を受ける権利
- 5 自分の意思で医療を選択する権利

### ■患者さんの責務

- 1 自分の健康状態についてできる限り正確な情報を提供する責務
- 2 当院の規則を守り、迷惑行為を慎む責務
- 3 診療費を速やかに支払う責務





## 病院概要2017年度版の 刊行に当たって

病院長 夏越 祥次

鹿児島大学病院の運営には、日ごろより多大なるご理解とご支援を賜り心から御礼申し上げます。

### 地域医療および高度医療への貢献

鹿児島は1県1大学で、鹿児島大学病院は県内唯一の特定機能病院であり、鹿児島県の難治性疾患の最後の砦として対応していく必要があります。そのためには臨床や研究に研鑽し、質の高い医療や先進的医療を行い、地域医療の充実に努めてまいります。近年、高齢化社会を迎え重複合併症を持つ患者さんが増加してきています。各診療科間の連携により一人一人の疾患に応じた個別化治療を実践しています。また平成29年度はハイブリッド手術室の設置や手術支援ロボットのダヴィンチを導入して高度医療に貢献しています。

### 教育・研修の充実

大学病院の重要な役割の一つである教育・研修の充実に努めます。鹿児島県の特徴として、離島およびへき地が多くあることです。医学部では、学生時代から離島・へき地医療教育に力を入れています。地域医療を守るために関連病院と密な連携を取りながら研修病院としての役割を果たしています。鹿児島大学病院から斬新な離島・へき地医療モデルを作り、将来は東南アジアなど世界に発信できる医療体系を構築したいと思っています。

### 病院再開発

平成17年度から「21世紀に輝くヒューマン・トータルケア病院」を目指した病院再開発計画が着手され、平成19年からは新中央診療棟の建設に着工し、平成21年6月に完成いたしました。平成23年4月からは新病棟(C棟)の建設に着工し、平成25年7月に竣工いたしました。新病棟は9階建てであり、屋上にはヘリポートが整備されています。8階には総合臨床研修センターを設置し、研修医等の研修のための総合シミュレーションセンターとして利用でき、初期研修の環境整備が充実しています。患者さんの病床や食堂から眺望できる錦江湾にそびえる桜島は、患者さんのみならず職員の心の癒しと生への源になっています。現在、B棟が建設中であり、平成29年度中に竣工予定です。その後、旧東・西病棟を取り壊したのち、A棟の建設に入る予定です。病院再開発整備計画は平成35年度までかかる予定で、その間工事による騒音や各部署への移動などご不便をおかけすることになりますが、職員一同誠意をもって対応していきます。

鹿児島大学病院は地域医療を行うとともに、最新治療も導入して患者さん一人一人に最適な治療を目指します。そのために鹿児島大学病院職員全体が、「安心・安全な医療をめざした英知の結集」をスローガンに、一致団結して医療に取り組んでまいります。皆様の暖かいご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。



# 病完再開発整備の状況(〇)

№3002002

施設名	1年次		2年次		3年次		4年次		5年次		6年次		7年次		8年次		9年次		10年次		11年次		12年次		13年次		14年次		15年次		16年次		17年次		18年次		19年次		20年次		21年次																
	19年度	2007	20年度	2008	21年度	2009	22年度	2010	23年度	2011	24年度	2012	25年度	26年度	2013	27年度	28年度	2014	29年度	30年度	2015	31年度	32年度	2016	33年度	34年度	2017	35年度	36年度	2018	37年度	38年度	2019	39年度	2020	40年度	2021	41年度	2022	42年度	2023	43年度	2024	44年度	2025	45年度	2026	2027									
【新営】中央診療棟																																																									
【改修】中央診療棟 (旧手術部エリア)																																																									
【改修】救急室 (救命救急センター改修)																																																									
【新営】C棟																																																									
【新営】B棟																																																									
【新営】A棟																																																									
【新営】アメニティ棟(仮称)																																																									
【解体】医科病棟																																																									
【新営】新中央機械室																																																									
【新営】新ホブ室																																																									
【改修・解体】医科診療棟																																																									
【解体】管理棟 【解体】医系情報棟																																																									
【解体】旧中央機械室																																																									
【解体】旧ホブ室																																																									
設備等改修																																																									
仮設																																																									
【リース】プレハブ棟1																																																									
【リース】プレハブ棟2																																																									

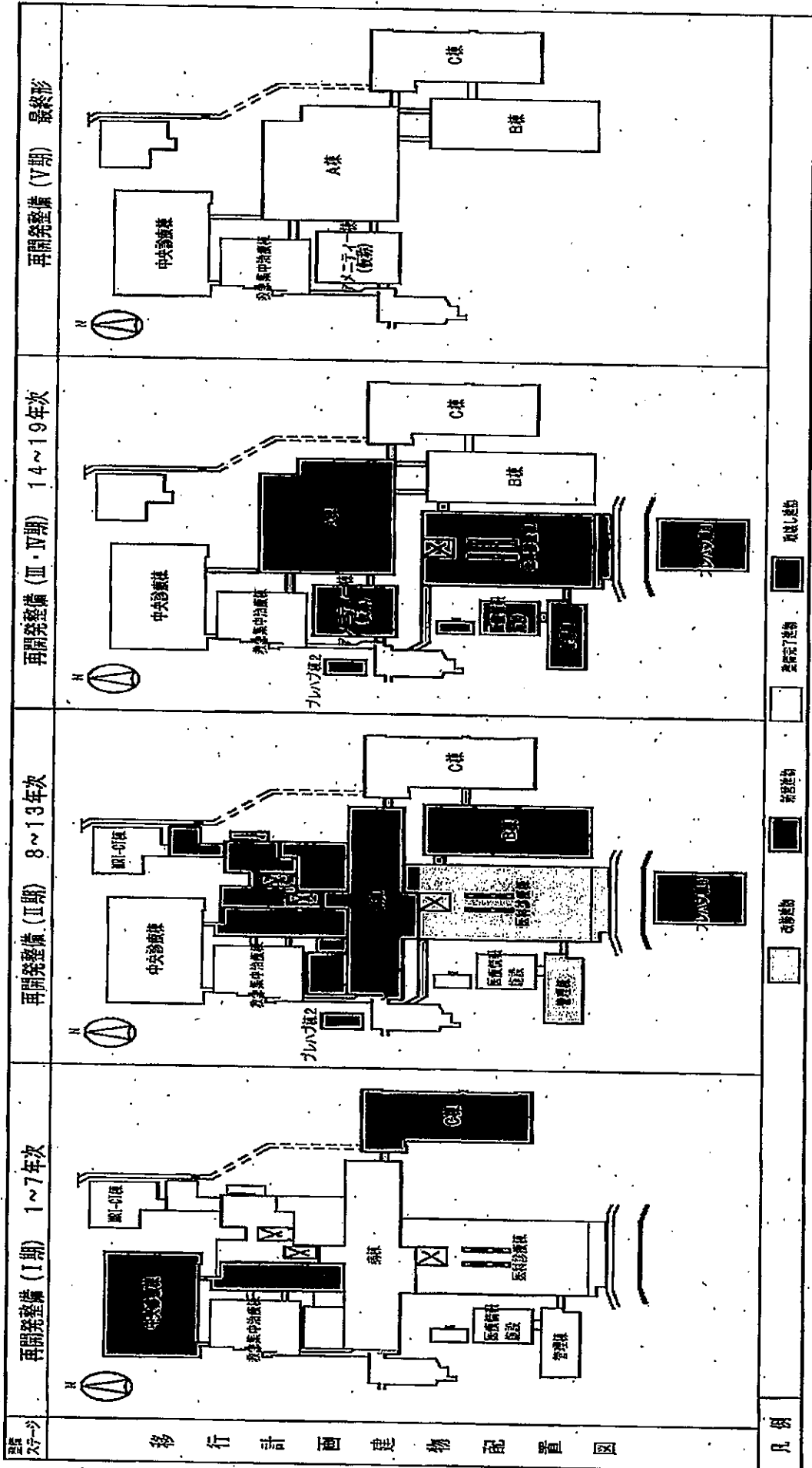
凡例

- 設計期間
- 工事期間
- 土壌汚染
- 埋文調査
- 地盤調査
- リース期間
- 移転期間

平成30年3月

# 病院再開発整備の状況(2)

2007~2013 2014~2019 2020~2025



移行計画建物配置図

平成29年度経営方針と経営指標目標

◎経営方針

**各診療科対前年度診療報酬請求額5%増**



**診療方針に係る重点方策**

・DPC期間中の終了時での退院がベスト

・手術件数の増

・新入院患者の確保

・経費削減

◎経営指標目標

平成29年度目標値		平成28年度実績
1.病床稼働率.....	86.50%	85.70%
2.手術件数.....	6,434件 (1.46件/1日1室あたり)	5,922件 (1.35件/1日1室あたり)
3.新入院患者数.....	14,736人 (7.88人/1日100床あたり)	13,938人 (7.58人/1日100床あたり)
4.平均在院日数.....	14.4日	14.4日
5.診療報酬請求額..	22,467,009千円	22,179,740千円

※実稼働率88.5%(4月~12月:752床、1月~3月:684床)

<b>視察・調査活動 実施計画書</b> 政務活動費《事前》審査書				整理番号	3002003	1	1 枚目			
				会派名	自由民主党					
				議員名	松井 邦人					
■	調査研究費	第三者機関承認欄			金派承認欄					
<input type="checkbox"/>	研修費	受付日	責任者	担当者	起案日	代表者		経理責任者	事務員	申請者
<input type="checkbox"/>	広報広聴費	30.5.22			H30.5.18					
<input type="checkbox"/>	要請・陳情活動費	承認日			承認日					
<input type="checkbox"/>	会議費	30.5.22			H30.5.21					
<input type="checkbox"/>	資料作成費	特記事項(第三者機関)			特記事項(金派)					
<input type="checkbox"/>	資料購入費				久保大憲 3001005	泉 英之 3004005				
<input type="checkbox"/>	人件費				舎川智也 3007003	押田大祐 3008002				
<input type="checkbox"/>	事務費				江西照康 3009001	高田真里 3010004	松井邦人 3002003			

項目	内容	留意点	
1	実施者 久保大憲、泉英之、舎川智也、押田大祐、江西照康、高田真里、松井邦人 (以上7名)		
2	実施日程 平成30年5月22日(火)～23日(水)	政務活動のための合理的な経路か。政務活動以外の行程が含まれていないか。	
3	行程 7:19 富山駅発＝10:00～16:00 省庁担当者による勉強会＝東京泊 9:30～11:30 省庁担当者による勉強会＝14:57 富山着	宿泊が必要か。	
4	視察・調査先 参議院議員会館 (予定)	目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等具体性、調査方法の妥当性、事前調査の結果等はどうか。	
	視察・調査の目的・内容 面談予定者 所管省庁 担当課 担当者 (調整中)		
5	実施経費及び政務活動費の支出予定額	対象費用及び単価見積が適切か。政務活動費充当方法は適切か。按分率適用の分母は適切か。(混在不明瞭な部分が対象。明確な部分は当初除外してあるか。)	
	旅費		25,460円 (交通費 片道12,730円)
	日当		3,000円/日×2日 /
	宿泊費		10,400円 /
	合計額		41,860円 /
支出額	41,860円	案分率 100%・50%	
6	取引規定 抵触していない /	取引制限の確認	

№3002003

## 経緯書

富山市議会 自由民主党  
松井邦人

「整理番号 3002003」において、第三者機関の事前承認を受ける日と出発日が同日になったことについての理由は、視察先である各省庁への調整が15日の審査日に間に合わなかったからです。

会派として事前審査日当日に出発することを了承し、視察に向かった次第です。

上記の経緯書については、議員個人の活動でないことを証する。

自由民主党会派 会長 村家 博

村家

№ 3002003

ご旅行代金見積書

富山市議会自由民主党

松井 邦人 様

ご旅行名 東京

平成30年5月吉日

観光庁長官登録旅行業1403号  
新富観光サービス(株)

〒939-8195 富山市上野322  
TEL 076-428-5544  
Fax 076-428-2322

総合旅行業務取扱管理者

担当者

掲記のご旅行の代金を次の通りご見積申し上げます。

☆ 旅行期間 平成30年5月22日(火)~5月23日(水) 2日間  
☆ 参加人数 1 名様



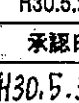













京王プレッソ大手町

No	項目	人数/数量	単価	料金	摘要
1	JR券	1	¥25,460	¥25,460	富山~東京 往復
2	宿泊券	1	¥10,400	¥10,400	シングル利用・1泊朝食付
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					

合計

¥35,860

- ◎ご旅行費用見積書に変更が生じる場合には事前にご連絡申し上げます。
- ◎参加人員変更の場合、単価が変わることがあります。
- ◎添乗員諸経費は、添乗員の実費と経費です。

視察・調査活動 実績報告書				整理番号	3002003	2	1 枚目		
政務活動費【事後】審査書 兼 支出伝票				会派名	自由民主党				
				議員名	松井 邦人				
■ 調査研究費	第三者機関承認欄			会派承認欄					
□ 研修費	受付日	責任者	担当者	起案日	代表者	役員	経理責任者	事務員	申請者
□ 広報広聴費	H30.6.5	 		H30.5.29					
□ 要請・陳情活動費	承認日			承認日					
□ 会議費	H30.6.5			H30.5.30					
□ 資料作成費	支払日(口座振込完了日)			起案日	支払完了報告				
□ 資料購入費	支払回数	年	月	日	H30.6.5	代表者	経理責任者	事務員	申請者
□ 人件費					承認日				
□ 事務費	1	30	6	5	H30.6.5				

特記事項(第三者機関)	特記事項(会派)
	久保大憲 3001005    泉 英之 3004005 舍川智也 3007003    押田大祐 3008002 江西照康 3009001    高田真里 3010004    松井邦人 3002003

項目	内容	留意点
1 実施者	久保大憲、泉英之、舍川智也、押田大祐、江西照康、高田真里、松井邦人 (以上7名)	
2 実施日程	平成30年5月22日(火)～23日(水)	
3 行程	7:19 富山駅発＝10:00～16:00 省庁担当者による勉強会＝東京泊 9:30～11:30 省庁担当者による勉強会＝14:57 富山着	政務活動のための合理的な経路か。政務活動以外の行程が含まれていないか。宿泊が必要か。
4 視察1	調査先 参議院議員会館  調査先面談者 文部科学省 上久保秀樹、稲葉久美子、武田久仁子、落合直文、高橋裕子、 総務省 南谷康介、市川広則、守谷謙一、 厚生労働省 小原航洋、 環境省 矢野克典、山館健太、織袋祥一、 農林水産省 野村健司、城崎和義、 スポーツ庁 佐藤俊介、豊島祐一、由良英雄、 警察庁 櫻澤健一、藤本真也、横井貴暢、落合大地、 国土交通省 山田拓徳、浪岡 輝、南 和史、塩崎浩一、田賀雅宏、 永江秀充、川崎周太郎、金井仁志、宮本久仁彦、	目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等具体性、調査方法の妥当性、事前調査の結果等はどうか。
	視察・調査の目的・内容	

項目	内容	留意点
視察・調査活動の内容	<p>&lt;調査研究 1&gt; 富山市における児童数や幼児数が少ない地域に幼稚園と小学校を同一敷地内で運営できるかについて文科省の見解を教えてください。現在、幼小一貫校という制度は存在せず、現存する小中一貫校では中学校の教師が小学生に授業することができるが、小学校の教員免許では園児を教育することはできないことが分かった。</p> <p>&lt;調査研究 2&gt; 地方自治法の改正に伴う監査制度の見直しについて、監査制度の充実強化のためにどういった見直しが行われているのか、今後求められている監査委員監査の方向性について学んだ。</p> <p>&lt;調査研究 3&gt; 救急出動件数が年々増加傾向にある中で、本来必要とする人への対応ができなくなるのを減らすために#7119（救急安心センター事業）を展開している事例を学んだ。児童・生徒向けの応急手当普及講習について事例を交えて学んだ。</p> <p>&lt;調査研究 4&gt; 日本の海岸におけるごみ漂着問題や漁村人口減少・漁業者の高齢化問題について海岸漂着物等地域対策推進事業・水産多面的機能発揮対策という制度について学んだ。</p>	目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等具体性、調査方法の妥当性、会派内での報告・情報共有等の対応等
5	市政への影響反映成果等	政務活動のみの内容か。政務活動以外の政党活動、選挙活動、後援会活動等とみなされる表現、構成になっていないか。
その他及び政務活動以外で取り扱った内容	<p>&lt;調査研究 1&gt; 教育委員会に決定権があるそうだが、教育目的に大きく反しない限り小学校施設を幼稚園施設として利用できる可能性があることが分かった。ただ、富山市で実現するにはまだ研究が必要であり、全国で実施されている事例（義務教育学校）などの研究が必要だと思ふ。</p> <p>&lt;調査研究 2&gt; 富山市は中核市であり第 31 次地方制度調査会の答申における地方行政体制のあり方に合致しないが、監査制度の充実強化に向けてどういった体制がいいのか、それに伴って議選監査委員のあり方についても研究した上で、今後の監査機能充実に向けてあるべき姿を議会として提示していく必要があると思ふ。</p> <p>&lt;調査研究 3&gt; 富山市でも救急出動件数が増加傾向にある中で、救急車を呼ぶ必要性やすぐ病院に行くべきかの判断を助言する制度が今後必要になると思ふ。ただ、実際に運用する上での課題も多々ありそうなので十分な検討が必要だと思ふ。また、こども向けの応急手当講習に関しては児童の発達段階を考慮した実習を考える必要があると思ふ。</p> <p>&lt;調査研究 4&gt; 富山市は富山湾を有しており、海岸への漂流・漂着ごみ問題や内水面の生態系の維持・保全・改善は将来にわたる資源確保の面からもとても重要であり、活動していく上でどのような助成制度があるのかを把握し支援していく体制づくりが必要だと思ふ。</p>	政務活動費を支出できる内容か。 (全額、1/2 支出不可)



項目	内容	留意点
<p>視察・調査活動の内容</p>	<p>&lt;調査研究 5&gt; 日本再興戦略 2016 における官民戦略プロジェクト 10 の中にスポーツの成長産業化が掲げられている。また、日本経済再生本部「未来投資戦略 2017」においてもスポーツを核とした地域経済活性化へ向けスタジアムやアリーナ構想があり、全国での先進的な取り組みについて学んだ。</p> <p>&lt;調査研究 6&gt; 平成 29 年 5 月に施行した自転車活用推進法を基に平成 30 年夏頃に作成予定の自転車活用推進計画について学んだ。また、交通事故死者数の推移や自転車関連事故件数や自転車乗用中死者数の推移、自転車乗用中死者の人身損傷主部位やヘルメット着用による致死率比較などについて学んだ。</p> <p>&lt;調査研究 7&gt; 都市・地域交通戦略推進事業の概要や L R T の整備に対する総合的な支援スキーム（社会資本整備総合交付金・訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業）について学んだ。また、富山市が抱える既存鉄軌道への L R T 乗入れについて意見交換を行った。</p>	<p>目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等具体性、調査方法の妥当性、会派内での報告・情報共有等の対応等</p>
<p>5 市政への影響反映成果等</p>	<p>&lt;調査研究 5&gt; 富山市でも経済同友会がまちなかスタジアム構想を立ち上げているが、実現していくためには官民プロジェクトとして捉えていくことが重要で、官民が対等な関係で役割を明確化することが分かった。さらにスタジアムはスポーツ観戦が主な目的とした施設なので、地域住民の運動施設とは区別する必要がある。これまでのスポーツ施設に対する固定観念や前例主義に関する意識改革が必要だと思う。</p> <p>&lt;調査研究 6&gt; 富山市では公共交通を軸としたコンパクトなまちづくりに取り組んでいるので、身近な乗り物として自転車の活用と安全対策について取り組みを強化していくべきだと思う。さらに自転車関連事故などは基本的に利用者のマナーが悪いのが主要因だが、万が一事故が起きた際にどう対策を取っておくべきか行政としても考えていく必要があると思う。</p> <p>&lt;調査研究 7&gt; 公共交通を軸としたコンパクトなまちづくりは人口減少や超高齢社会を迎える富山市にとって重要政策であり、これからも重点的に取り組んでいくべき課題だと思う。現時点では富山駅南北一体事業実現に向けて取り組み、早期実現を目指すべきだと思う。それらが完了した際には再度公共交通を軸としたまちづくりについて検討し、取り組んでいくことが現実的だと思う。</p>	<p>政務活動のみの内容か。政務活動以外の政党活動、選挙活動、後援会活動等とみなされる表現、構成になっていないか。</p> <p>政務活動費を支出できる内容か。 (全額、1/2 支出不可)</p>
<p>その他及び政務活動以外で取り扱った内容</p>	<p>幼小一貫校に関する文部科学省との勉強会では、資料配布はなく、口頭での質疑応答形式でした。</p>	

実施経費 及び 政務活動費支出額                6	旅費	支出金額	35,860円 /	支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座(立替)	
		支出先	松井議員【立替え支払い先】新富観光サービス /			
		支出内容及び積算根拠	JR代 25,460円(富山-東京・往復) / 宿泊費 10,400円 / 別紙領収書のとおり /			
	日当	支出金額	6,000円 /	支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座(立替)	
		支出先	松井議員			
		支出内容及び積算根拠	5月22日(火)、23日(水) 2日分 3,000円/日×2日			
		支出金額		支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input type="checkbox"/> 議員口座(立替)	
		支出先				
		支出内容及び積算根拠				
		支出金額		支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input type="checkbox"/> 議員口座(立替)	
		支出先				
		支出内容及び積算根拠				
		支出金額		支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input type="checkbox"/> 議員口座(立替)	
		支出先				
		支出内容及び積算根拠				
取引規定	抵触していない /					
経費総額	41,860円 /	按分率(充当率)	100%・50%			
按分率適用対象経費及び按分理由						
政務活動費支出(充当)額	41,860円 /					

対象費用及び単価見積が適切か。  
政務活動費充当方法は適切か。  
按分率適用の分母は適切か。  
(混在不明確な部分が対象。明確な部分は当初除外してあるか。)

## 経緯書

富山市議会 自由民主党  
松井邦人

「整理番号 3002003」において、第三者機関の事前承認を受けたタイムスケジュールと実際にヒアリングを行ったスケジュールが異なったことについての理由は、視察先である各省庁への調整の手違いにより市立病院の建替えについて聞くことができませんでした。

上記の経緯書については、議員個人の活動でないことを証する。

自由民主党会派 会長 村家 博



# 請求書

№3002003

2018年5月18日

P. 1

〒

新富観光サービス株式会社

富山市議会自由民主党 松井 邦人 様

本社 〒939-8195 富山市上野322-1-1 TEL(076)428-5544  
ハースセンター 〒939-8195 富山市上野322 TEL(076)429-8448  
アピオ店 〒930-0010 富山市稲荷元町2-11-1 TEL(076)445-3223  
魚津店 〒937-0046 魚津市上村木1-1-10 TEL(0765)24-7110  
オセルビル2階

毎度ありがとうございます。  
下記の通りご請求申し上げます。

受注番号	担 当
3046066	

旅行実施日	ご利用額	ご入金額
2018/05/22	35,860	
2018/05/23		

今回ご請求額
35,860

商品名・摘要	数量	単価	金額
JR券/富山⇄東京 往復	1	25,460	25,460
宿泊券/京王アレッソ大手町 シングル・1泊朝食付	1	10,400	10,400

ご利用合計額	35,860
--------	--------

取引銀行 北陸銀行越前町支店 (普)1104610  
富山第一銀行富山南センター支店 (当) 014442  
富山信用金庫大泉支店 (当) 002586  
三井住友銀行 富山支店 (普)0458570

※お支払いは 月 日までにお願ひ申し上げます。  
尚、振込手数料はお客様ご負担にてお願ひ申し上げます。

口座名 新富観光サービス株式会社




# 振替証明書

会派名 自由民主党

金額	41,860 円
----	----------

上記金額を次の者の口座へ振替したことを証明します。

30年 6月 5日

経理責任者 高田 真里  印

氏名	松井 邦人	受領印	
----	-------	-----	---



№30020032

年月日	摘要	お支払い金額(円)	お預かり金額(円)	差し引き残高(円)
1 30-05-29*		*3,072	泉議員	*6,990,637
2 30-05-29*		*4,363	明文堂	*6,986,274
3 30-05-29*		*5,520	明文堂	*6,980,754
4 30-05-29*		*324	振込手数料	*6,980,430
5 30-05-29	振込資金 新聞代金	*109,745	エコーカウンティ	*6,870,685
6 30-05-31		*3,072	北日本新聞	*6,867,613
7 30-06-04		*2,988	チウニチシフ	*6,864,625
8 30-06-04		*3,072	トマシフン	*6,861,553
9 30-06-05*		*59,715	普通預金 倉川議員	*6,801,838
10 30-06-05*		*41,860	普通預金 高田真里議員	*6,759,978
11 30-06-05*		*41,860	普通預金 不心井議員	*6,718,118
12 30-06-05*		*6,561	電話代	*6,711,557

13  
14  
15  
16  
17  
18  
19  
20  
21  
22  
23  
24

(お知らせ)  
1. 通帳のご提出のあるお取引のときは年月日欄に\*と表示します。  
2. 振替料をお預け入れのときは、お支払い金額欄に次のとおり表示します。  
タケノコ 〇〇-〇〇  
トリタデー 〇〇-〇〇

お支払いできる日  
お支払いできる期間は、所定の  
不渡通知期限経過後となります。

2

### 普通預金通帳

店番号

## 富山市自由民主党様

北陸銀行



文部科学省  
大臣官房 文教施設企画部  
施設助成課 法規係長



武田 久仁子

〒100-8959  
東京都千代田区霞が関3-2-2  
TEL:03-6734-2000 FAX:03-6734-3743  
E-mail:kuniko-t@mext.go.jp  
前夜びっしょりことばじが赤せんか?? ~未来につなごろう~「みんなの戦後」プロジェクト  
[http://www.mext.go.jp/a\\_mext/shohou/syozed/1296803.htm](http://www.mext.go.jp/a_mext/shohou/syozed/1296803.htm)



文部科学省 初等中等教育局  
初等中等教育企画課 教育制度改革室  
専門職 (義務教育改革係)

上久保 秀樹

〒100-8959  
東京都千代田区霞が関3-2-2  
TEL: 03-5253-4111 [内線3745]  
FAX: 03-6734-3731  
E-mail: uekubo@mext.go.jp



文部科学省 初等中等教育局幼児教育課  
専門官(併)企画係長  
(併)幼児教育連携調査係長  
(併)子ども・子育て本部参事官補佐

稲葉 久美子

〒100-8959 東京都千代田区霞が関3-2-2  
TEL: 03-5253-4111 [内線3137]  
03-6734-3136 [直通]  
FAX: 03-6734-3736  
E-mail: knobo29@mext.go.jp





総務省自治行政局行政課

行政書士係長 南谷 康介



総務省

〒100-8926 東京都千代田区霞が関二丁目一番二番  
電話 三〇三―五二五三―五二一  
直通電話 三〇三―五二五三―五九〇七  
FAX 三〇三―五二五三―五五〇七  
E-mail: k.minamitani@sonmu.go.jp



厚生労働省 医政局 地域医療計画課  
救急・周産期医療等対策室  
小児・周産期医療係

係長 小原 航 洋

〒100-8916 東京都千代田区霞が関 1-2-2  
電話(03)5253-1111 内線 4121  
直通(03)3595-2185  
E-mail: obara-kouyou01@mhlw.go.jp



文部科学省

文部科学省  
初等中等教育局 健康教育・食育課  
専門官

高橋 裕 子

〒100-8959 東京都千代田区霞が関3-2-2  
TEL: 03-5253-4111 [内線2691]  
03-6734-4950 [直通]  
FAX: 03-6734-3794 E-mail: yuko-tkhs@mext.go.jp  
学校安全ネットサイト: <https://anzenkyouiku.mext.go.jp/>



文部科学省

文部科学省  
初等中等教育局 健康教育・食育課  
学校安全係長

落 合 直 文

〒100-8959 東京都千代田区霞が関3-2-2  
TEL: 03-5253-4111 [内線2917]  
03-6734-2917 [直通]  
FAX: 03-6734-3794 E-mail: n-ochiai@mext.go.jp  
学校安全ネットサイト: <https://anzenkyouiku.mext.go.jp/>



総務省  
消防庁 救急企画室

理事官 守 谷 謙 一

〒100-8927 東京都千代田区霞が関 2-1-2  
TEL (03) 5253-7529 (直通)  
(080) 1191-0987 (公用携帯)  
E-mail: moriya-k@soumu.go.jp

総務事務官  
市川 広 則  
消防庁 救急企画室

〒100-8927 東京都千代田区霞が関二丁目一番二番二号  
電話 03(5253)5111(代表)  
03(5253)5111(直通)  
FAX 03(5253)7511  
E-mail: h.ichikawa@soumu.go.jp

№ 3002003

水産庁 漁港漁場整備部 計画課  
課長補佐(企画班担当)

じょうさき

城 崎 和 義

〒100-8907 東京都千代田区霞が関1丁目2番1  
電話 03-3502-8111 内線 6844  
直通 03-3501-3082 FAX 03-3581-0326  
E-mail: kazuyoshi\_josaki670@maff.go.jp

環境省環境再生・資源循環局  
不法投棄原状回復事業対策室



不法投棄原状回復事業対策官

おり も 織 裳 祥 一

〒100-8975 東京都千代田区霞が関1-2-2  
電話: 03-6205-4798, 内線 6884 FAX: 03-8593-8264  
E-mail: SHOICHI\_ORIMO@env.go.jp

水産庁 増殖推進部 漁場資源課



漁業監督指導官

野 村 健 司

〒100-8907 東京都千代田区霞が関1-2-1  
電話 03-3502-8111 (内線) 6808  
直通 03-6744-2382 Fax 03-3502-1682  
E-mail: kenji\_nomura340@maff.go.jp



環境省 水・大気環境局  
水環境課 海洋環境室

室長補佐 山 館 健 太

〒100-8975 東京都千代田区霞が関1-2-2  
Tel: 03-3581-3351 (内線 6509) 03-5521-9025 (ダイヤルイン)  
Fax: 03-3501-2717 e-mail: KENTA\_YAMADATE@env.go.jp



環境省 水・大気環境局  
水環境課 海洋環境室

室長補佐 矢 野 克 典

〒100-8975 東京都千代田区霞が関1-2-2  
Tel: 03-3581-3351 (内線 6631) 03-5521-9023 (ダイヤルイン)  
Fax: 03-3593-1498 e-mail: KATSUNORI\_YANO @ env.go.jp



スポーツ庁 参事官(民間スポーツ担当)

由良 英雄

〒100-8959 東京都千代田区霞が関3-2-2  
TEL: 03-5253-4111 (内線9941)  
03-6734-2045 (直通)  
FAX: 03-6734-3792  
E-mail: yurahi@mext.go.jp



スポーツ庁  
参事官(地域振興担当) 付



としま  
専門官 豊島 祐一

〒100-8959 東京都千代田区霞が関3-2-2  
TEL: 03-6734-3934  
FAX: 03-6734-3790  
E-mail: yutoshima@mext.go.jp



スポーツ庁 参事官(地域振興担当)  
施設企画係



佐藤 俊介

〒100-8959 東京都千代田区霞が関3-2-2  
TEL: 03-5253-4111 [内線3773]  
03-6734-3773 [直通]  
FAX: 03-6734-3780  
E-mail: sato-shunsuke@mext.go.jp

警察庁交通局交通企画課  
課長補佐

警察庁警視 藤本真也



〒100-8974 東京都千代田区霞が関二丁目一  
電話 〇三(三五八)〇一四一  
FAX 〇三(三五八)九五〇七  
E-mail: s.fujimoto.wazaki@mpa.go.jp

警察庁交通局交通企画課  
企画調査係長

警察庁警部 横井貴暢



〒100-8974 東京都千代田区霞が関二丁目一  
電話 〇三(三五八)一〇四一  
FAX 〇三(三五八)九三三七  
E-mail: t.yokoi.sc.jz@mpa.go.jp

警察庁交通局交通企画課長

警視監 櫻澤健一

〒100-8974 東京都千代田区霞が関二丁目一  
電話 〇三(三五八)一〇四一  
FAX 〇三(三五八)九三三七



文部科学省

文部科学省  
初等中等教育局 健康教育・食育課  
交通安全・防犯教育係長

上矢雅史

〒100-8959 東京都千代田区霞が関3-2-2  
TEL: 03-5253-4111 [内線2695]  
03-6734-2695 [直通]  
FAX: 03-6734-3794 E-mail: uwaya@mext.go.jp  
学校安全部へお問合せ: <https://anzenkyouiku.mext.go.jp/>



国土交通省 道路局 参事官付  
課長補佐

山田拓徳

(自転車活用推進本部事務局員)

〒100-8918 東京都千代田区霞が関2丁目1番3号  
電話 03-5253-8497 (ex.38225)  
Fax 03-5253-1622  
E-mail: yamada-h26f@mlit.go.jp



国土交通省 道路局  
路政課

課長補佐

金井 仁志

〒100-8918  
東京都千代田区霞が関2-1-3  
Tel: 03-5253-8111 (内線37342)  
: 03-5253-8479 (直通)  
Fax: 03-5253-1616  
E-mail: kanai-h2hk@mlit.go.jp

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism



国土交通省 都市局  
街路交通施設課街路交通施設企画室

課長補佐

川崎 周太郎

Kawasaki Shutaro

〒100-8918  
東京都千代田区霞が関2-1-3  
Tel: 03-5253-8111 (内線 32182)  
: 03-5253-8415 (直通)  
Fax: 03-5253-1692  
E-mail: kawasaki-s831i@mlit.go.jp

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism



国土交通省  
鉄道局 幹線鉄道課  
専門官

南 和史

MINANI Kazufumi

〒100-8918  
東京都千代田区霞が関2-1-3  
Tel: 03-5253-8111 (内線 40343)  
: 03-5253-8532 (直通)  
Fax: 03-5253-1635  
E-mail: minami-k2qp@mlit.go.jp

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism



国土交通省 都市局 街路交通施設課  
街路交通施設企画室 課長補佐

田賀 雅宏

TAGA Masahiro

〒100-8918  
東京都千代田区霞が関2-1-3  
Tel: 03-5253-8111 (内線 32852)  
: 03-5253-8417  
Fax: 03-5253-1592  
E-mail: taga-m28z@mlit.go.jp

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism



国土交通省  
鉄道局 鉄道事業課  
地域鉄道戦略企画調整官

塩崎 浩一

SHIOZAKI Koichi

〒100-8918  
東京都千代田区霞が関2-1-3  
Tel: 03-5253-8111 (内線 40662)  
: 03-5253-8539 (直通)  
Fax: 03-5253-1635  
E-mail: shiozaki-k2ca@mlit.go.jp

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism



国土交通省 鉄道局  
鉄道事業課 地域鉄道支援室

係長

浪岡 輝

NAMIOKA Akira

〒100-8918  
東京都千代田区霞が関2-1-3  
Tel: 03-5253-8111 (内線 40664)  
: 03-5253-8539 (直通)  
Fax: 03-5253-1635  
E-mail: namioka-a23p@mlit.go.jp

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism



国土交通省 道路局  
環境安全・防災課

課長補佐

宮本 久仁彦

〒100-8918  
東京都千代田区霞が関2-1-3  
Tel: 03-5253-8495 (内線 88142)  
Fax: 03-5253-1622  
E-mail: miyamoto-k85aa@mlit.go.jp

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism



国土交通省 都市局  
街路交通施設課

公共交通係長

永江 秀充

NAGAE Hidemichi

〒100-8918  
東京都千代田区霞が関2-1-3  
Tel: 03-5253-8111 (内線 32854)  
: 03-5253-8417 (直通)  
Fax: 03-5253-1592  
E-mail: nagae-h2ia@mlit.go.jp

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism



文部科学省：幼小一貫校の認可について



総務省：議選監査委員について



総務省・文科省・厚労省：救命救急について

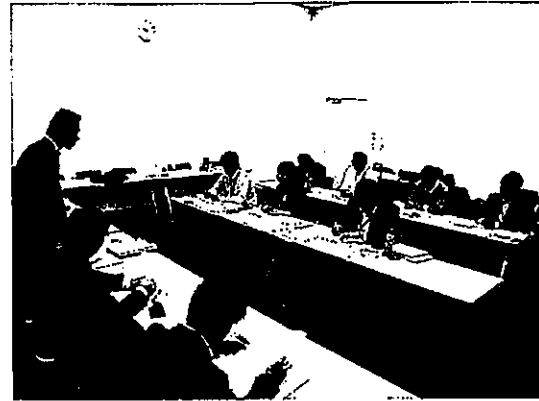
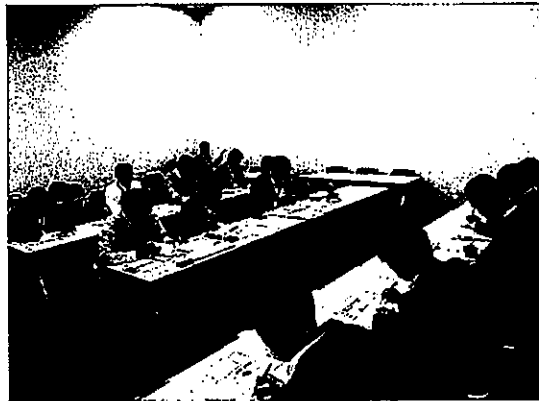


環境省・水産庁：海岸環境と水産資源の保全





スポーツ庁：1万人規模のアリーナ建設



警察庁・国交省：自転車の安全利用について

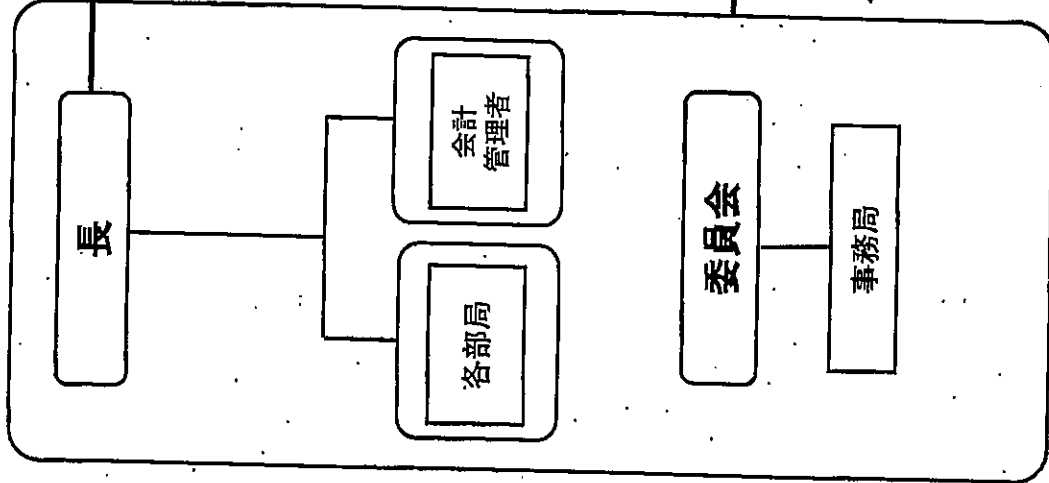


国交省：地域交通戦略推進事業制度



日	時	時間	担当省庁	テーマ
22日	10:00~	60	文科省	幼小一貫校の認可について
	13:00~	60	総務省	議選監査委員について
	14:00~	40	総務省	救命救急について
	14:40~	40	水産庁	海岸環境と水産資源の保全について
	15:20~	40	内閣府 (予定)	1万人規模のアリーナ建設について
23日	09:30~	60	国交省	自転車の安全利用について
	10:30~	60	国交省	地域交通戦略推進事業制度について

## < 執行機関 >



選任

現状は、各監査委員の裁量により監査を実施

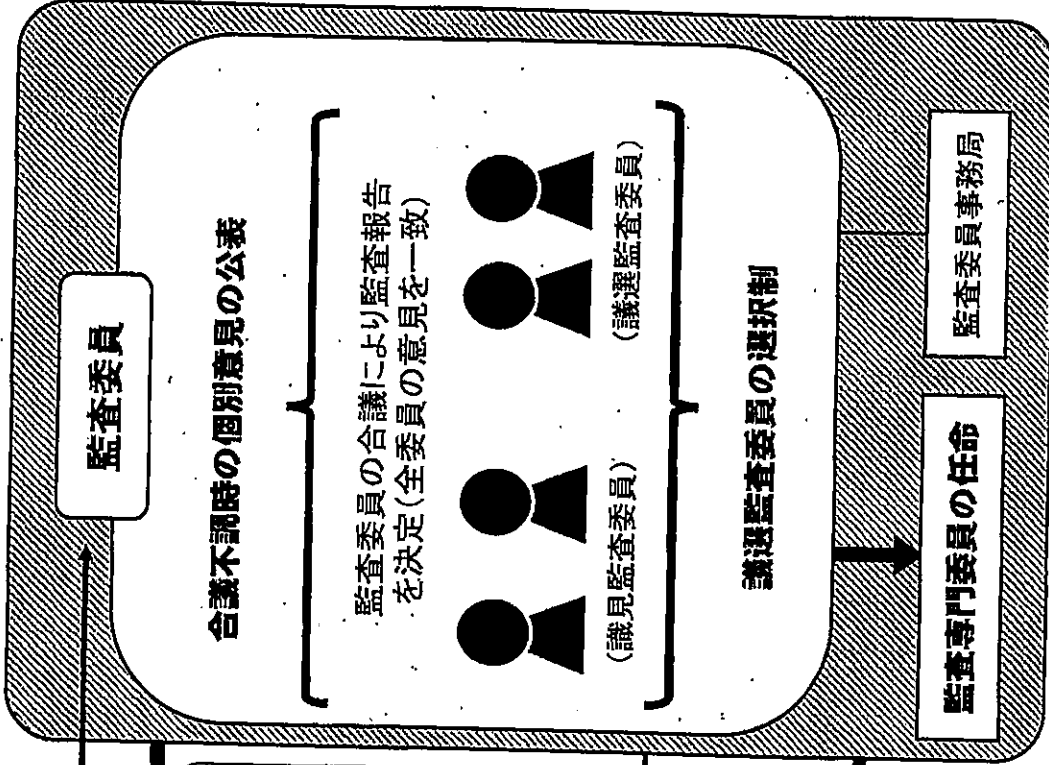
**監査基準による監査の実施**

※監査基準は、各地方公共団体が策定し、国は指針により助言

報告・意見の提出

(措置を講じた場合) 通知・公表

勧告制度の導入



監査委員

合議不認時の個別意見の公表

監査委員の合議により監査報告を決定(全委員の意見を一致)



議選監査委員の選択制

監査専門委員の任命

監査委員事務局

個別外部監査

外部  
監査人

包括外部監査

現状は、以下の団体が  
毎会計年度実施  
①都道府県・指定都市・  
中核市について、義務  
付け。  
②その他の市町村は条例  
により任意に導入。



②については、  
実施頻度を条例に定め  
ることを可能

※その他、内部統制の導入により、監査の対象・内容の重点化を図る

※太字は改正箇所

№3002003

## ① 現状の問題点

- 地方自治法上、監査の内容が不明確であることから、監査をどのように実施するかが判然としな  
い状況。(民間の財務諸表監査は、財務諸表の適正性を監査するという目的と実施すべき事項が明  
確であり、保証することができるもの。)
- このため、現在の監査実務においては、「着眼点」を基に何らかの不備を発見し、指摘すること  
が重視されている状況。(なお、全国監査関係団体で示されている「着眼点」は、不備の指摘には  
役立つものであるが、「着眼点」の優先度は示されていない。)

# #7119(救急安心センター事業)の全国展開

№3002003

## 1 概要

住民が急な病気やけがをしたときに、救急車を呼んだほうがいいのか、今すぐ病院に行ったほうがいいのかなど迷った際の相談窓口として、専門家から電話でアドバイスを受けることができる。

相談を通じて、病気やけがの症状を把握した上で、以下をアドバイス。

### ○救急相談

例) 緊急性の有無※1、応急手当の方法、受診手段※2

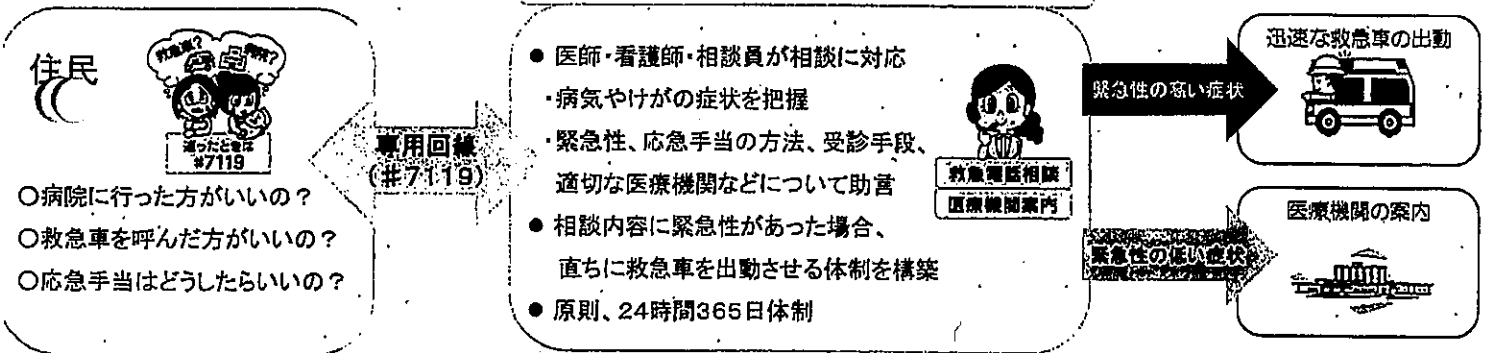
### ○適切な医療機関を案内※3

※1 直ちに医療機関を受診すべきか、2時間以内に受診すべきか、24時間以内か、明日でも良いか等。

※2 救急車を要請するのか、自分で医療機関に行くのか、民間搬送事業者等を案内するのか。

※3 適切な診療科目及び医療機関等の案内を行う。

### 【イメージ図】



## 2 背景

### 現在の状況

H28 621万件

- ・救急出動件数は年々増加傾向を示している。(H18年から約19%増)
- ・救急車の現場到着時間も遅延している。(H18年から約29%増)

### 救急業務のあり方に関する検討会(H27)

#7119の普及促進について、救急車の適正利用の推進及び緊急度判定体系の普及の観点から、極めて有効

### 総務大臣の国会答弁(衆・総務委H28.2.23)

救急車の到着ですとか病院への搬送が非常におくれるということによって、救われる命も救われない可能性が出てまいります。これまでも、#7119ですとか、必ずしも急に救急車を呼ばなくても電話で相談をできる、こういう窓口も用意してまいりましたし、また、啓発活動というのも大変重要だと思っております。

### 通知の発出(H28.3.31)

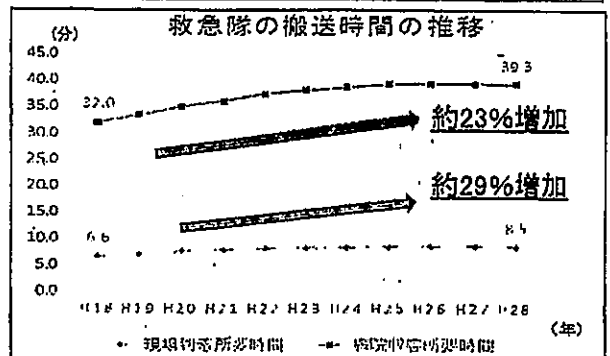
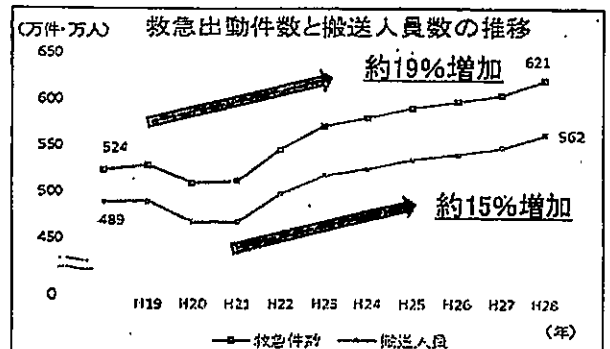
#7119の導入に向け積極的に取り組むよう依頼

### 総務大臣の国会答弁(参・総務委H28.11.22)

私も、これは全国展開したいと考えまして、昨年(消防庁)長官にもですね、相当この働きかけを頼んだところでございます。

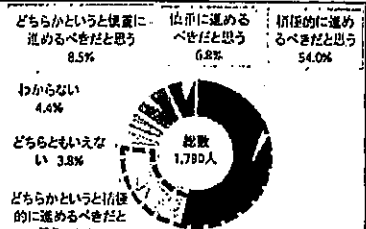
### 日本医師会 平成30年度予算要望書(抜粋)

救急出動の適正化や不要不急の時間外診療の抑制に効果があり、真に救急対応が必要な患者の掘り起こしにつながるなど大きな成果が期待できる#7119の全国への拡大



### 救急に関する世論調査

救急に関する世論調査では、7割以上の方が、#7119を積極的に進めるべきと回答。



### 3 実施効果

№ 3002003

#### 目的

地域の限られた救急車を有効に活用し、緊急性の高い症状の傷病者にできるだけ早く救急車が到着できるようにすることに加え、住民が適切なタイミングで医療機関を受診できるよう支援するためのもの。

#### ① 救急車の適正利用

○潜在的な重症者を発見し救護  
緊急(救急車)で即受診と判断された件数は、約38万件のうち約48,000件(東京消防庁H28)

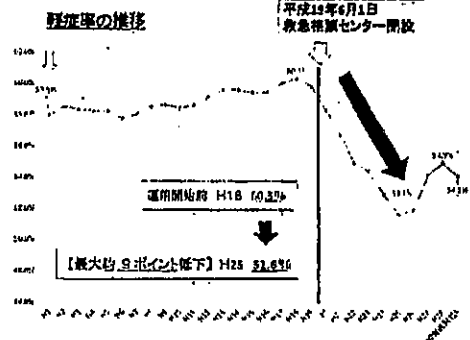
※救命へと繋がった多数の奏功事例が報告されている。(例)

50代女性 就寝前からの胸痛が続き相談	搬送後 医療機関で緊急カテーテル 予後良好
60代男性 急にろれつがまわらなく家族が相談	搬送後 医療機関でt-PA 後遺症なし

○軽症者の割合の減少

H18 60.3% → H29(速報値)54.1%(東京消防庁)

※軽症者の減少割合に相当する人数は、救急医療相談件数(119番転送件数を除く)の約半数



○不急の救急出動の抑制

・窓口の設置後、救急出動件数の増加率が抑制

東京:H18年からH28年(速報値)の増加率12.52%(全国平均より6.04ポイント減)  
大阪:H22年からH28年(速報値)の増加率13.25%(全国平均より0.48ポイント減)

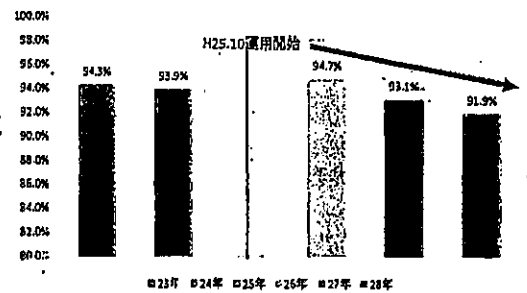
・#7119の相談件数約38万件(H28)であり、#7119がなかった場合、約52%である 7万3千件が119番通報され、現在の救急体制では対応が極めて困難(東京消防庁)

※急な病気やケガをした時に、もし、「#7119」「受診ガイド」がなかったらどのような行動をとりますか  
⇒ 119番通報する 51.9% (東京消防庁 消防に関する世論調査 H28)

・管轄面積が広く出動から帰署まで長時間。1台が出動すると他の署所の救急車が遠方から出動することになり、相談窓口を設けて、救急車の適正利用を推進(田辺市)

#### ② 救急医療機関の受診の適正化

○医療機関における救急医療相談数の抑制や#7119を紹介し病院業務に専念(神戸市の調査では、事業開始後病院への相談件数が約24%減少)  
2次救急病院(48病院)、市民病院群(3病院)



○医療機関における時間外受診者数が減少

(札幌市A病院:平成26年94.7% 平成27年93.1% 平成28年91.9%)

時間外受診者数の変化

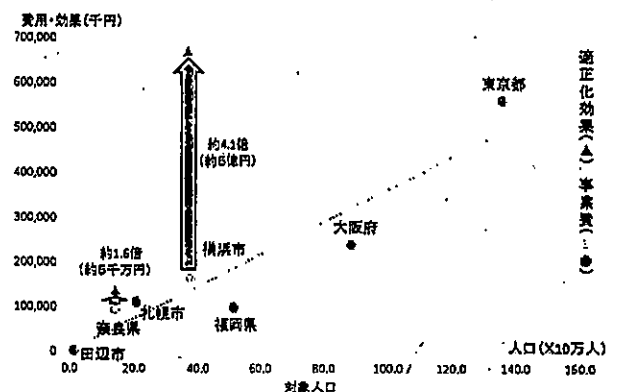
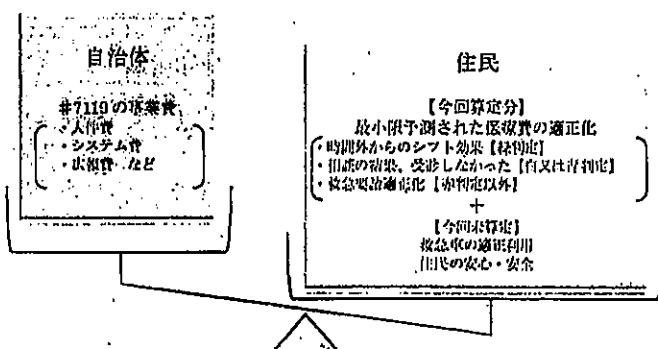
○横浜市救急相談センターへの相談件数は年間約11万5千件。  
約73%が救急車以外での受診を勧奨(橙・黄・緑)。  
約23%の2万6千件が翌日受診の勧奨・経過観察と判断(緑・白)

種別	件数	割合
119番へ転送	15,122	13.2%
救急車以外の手段での受診を勧奨	92,759	28.6%
翌日以内の受診	81,427	27.4%
翌日の日勤帯に受診を勧奨	19,078	16.6%
経過観察	7,131	6.2%

H28.1.15~H29.1.14 救急相談データ

○医療費適正化効果として大きな効果が見込まれる。  
また、規模が大きくなるほど、大きな効果が期待される。

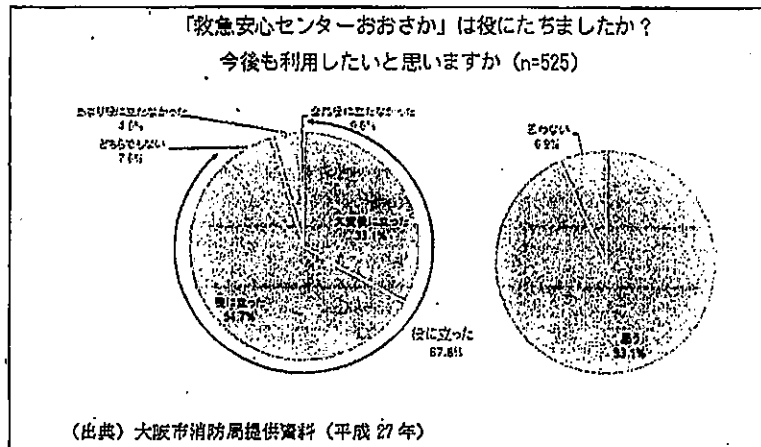
医療費適正化効果イメージ図



適正化効果試算結果

③ 不安な住民に安心・安全を提供

- 住民の十分な需要（人口の3%~7%の相談件数）
- 利用者の約9割が「大変役に立った」、「役に立った」と回答（大阪市消防局）

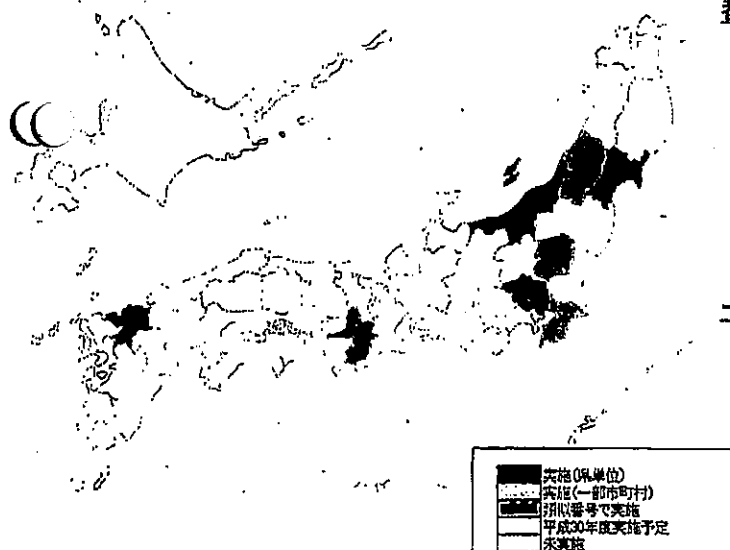


- 119番に通報される緊急通報以外の件数が減少  
 （奈良市 H21⇒H26 約半数に減少）
- 大規模災害時には、#7119で住民からの相談の受付も想定される  
 （4/16熊本地震の本震の際、熊本市では前年の13倍の119番通報）

5

4. 普及状況と人口カバー率

平成30年4月1日現在



【実施団体】

都道府県全域

宮城県(約233万人)、埼玉県(約727万人)、  
 東京都(約1,352万人)、新潟県(約230万人)  
 大阪府内全市町村(約884万人)  
 奈良県(約136万人)、福岡県(約510万人)  
 ※奈良県、福岡県については、事業の位置づけについて整理中

一部実施

札幌市周辺(約205万人)、横浜市(約372万人)  
 神戸市(154万人)、田辺市周辺(約9万人)

※人口は平成27年国勢調査による

国民の  
 『37.9%』

【#7119以外の番号で実施している団体】(県単位の実施)

山形県、栃木県、千葉県、香川県  
 ※24時間体制ではない

【平成30年度以降、実施予定の団体】

鳥取県  
 広島市周辺

6

# 海岸漂着物等地域対策推進事業

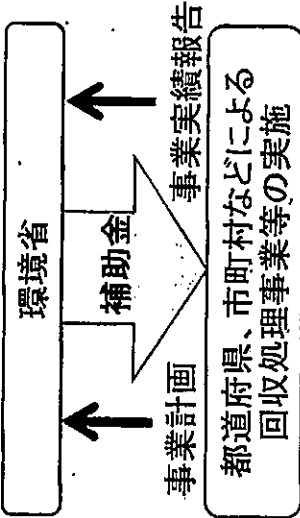
平成30年度予算 400百万円(400百万円)  
(平成29年度補正予算 2,710百万円)

## 背景・目的

日本の海岸には毎年、多くのごみが漂着している。海洋ごみは、国内外を問わず様々な地域由来のものが混在しており、自ら発生抑制対策を行ったとしても問題解決につながらない状況にあることから、国が補助金による支援を実施し海洋ごみ対策を進める必要がある。

## 事業スキーム

都道府県に対して補助金を一括交付する。市町村事業への補助は都道府県を通じた間接補助事業となる。



## 事業概要

### №3002003

## 事業目的・概要等

海岸漂着物処理推進法第29条に基づき、都道府県や市町村等が実施する海洋ごみに関する地域計画の策定、海洋ごみの回収・処理、発生抑制対策に関する事業に対し、補助金による支援を実施する。補助率は、地域の実情に合わせ、離島や過疎、半島地域等において高上げを実施する。  
(補助率)

地域計画策定事業（都道府県のみ）・・・補助率 1/2  
回収・処理事業、発生抑制対策事業・・・補助率 9/10～7/10

(予算実績) 平成29年度予算額 4億円 平成28年度補正予算額 27億円

## 期待される効果

全国における海洋ごみ対策の推進により、海洋環境の保全を図るとともに、将来にわたって海洋の優れた景観を維持・保全することにより、地域社会や漁業・観光等の地域の基幹産業の振興に欠かせない美しい豊かな海の実現に努める。

## イメージ

漂流・漂着ごみの及ぼす様々な影響

海洋環境

沿岸居住環境

船舶航行

観光・漁業



海洋ごみの回収処理事業等の推進



重機やボランティアによる海洋ごみの回収処理活動

全国の漂流・漂着・海底ごみ対策の推進により、  
海洋環境の保全等を図る。

# 日本経済再生本部「日本再興戦略2016」

## 「日本再興戦略2016」における名目GDP600兆円に向けた「官民戦略プロジェクト10」

### 官民戦略プロジェクト10

#### 1-1

#### 新たな有望成長市場の創出

- ① 第4次産業革命の実現
- ② 世界最先端の健康立国へ
- ③ 環境エネルギー制約の克服と投資拡大
- ④ **スポーツの成長産業化**
- ⑤ 既存住宅流通・リフォーム市場の活性化

#### 1-2

#### ローカルアバミクスの深化

- ⑥ サービス産業の生産性向上
- ⑦ 中堅・中小企業・小規模事業者の革新
- ⑧ 攻めの農林水産業の展開と輸出促進
- ⑨ 観光立国の実現

#### 1-3

#### 国内消費マインドの喚起

- ⑩ 官民連携による消費マインド喚起策等

具体的  
目標・  
施策

### 日本再興戦略2016におけるKPI (数値目標)

- スポーツ市場規模の拡大 ● スポーツ実施率の向上
- 5.5兆円 (2015) → 40.4% (2015)
- 15兆円 (2025) → 65% (2021)

※成人の週1回以上のスポーツ実施率

### i) スタジアム・アリーナ改革 (コストセンターからプロフィットセンターへ)

- ① スタジアム・アリーナに関するガイドラインの策定
- ② 「スマート・ベニュー」の考え方を取り入れた多機能型施設の先進事例形成支援

### ii) スポーツコンテントホルダーの経営力強化、新ビジネス創出の推進

- ① 大学スポーツ振興に向けた国内体制の構築
- ② スポーツ経営人材の育成・活用プラットフォームの構築

### iii) スポーツ分野の産業競争力強化

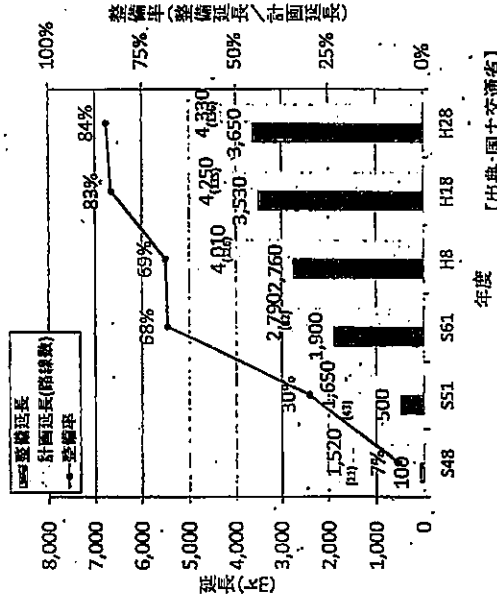
- ① 新たなスポーツメディアビジネスの創出
- ② 他産業との融合等による新たなビジネスの創出
- ③ スポーツ市場の拡大を支えるスポーツ人口の増加



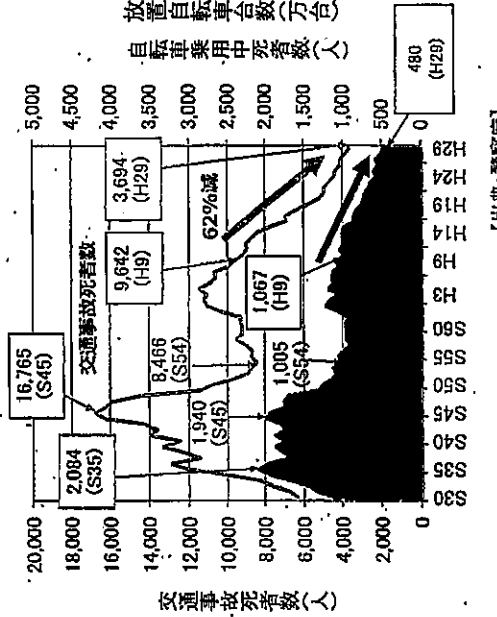


- これまで、自転車道の整備等に関する法律や、自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合的推進に関する法律に基づき、大規模自転車道の整備、交通事故対策、放置自転車対策等を推進。
- 自転車の活用による環境負荷の低減、災害時における交通機能の維持、国民の健康増進を図ることなど新たな課題に対応するため、平成29年5月1日に自転車活用推進法が施行。
- 自転車活用推進計画は、我が国の自転車の活用の推進に関して基本となる計画として位置付け。

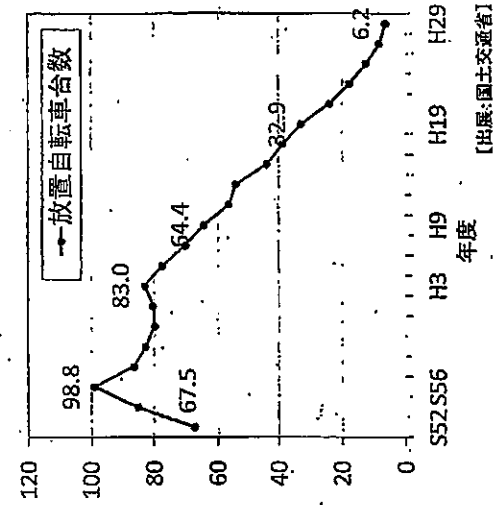
大規模自転車道整備延長の推移



自転車関連連事故件数の推移



放置自転車台数の推移



長期的な展望を視野に入れつつ、2020年度まで

【都市環境】

- 地球温暖化対策
- 自転車通行空間の整備
- 自転車対歩行者の事故
- コンパクトシティの形成

【国民の健康増進】

- 健康寿命の延伸
- 子どもの体力・運動能力

【観光地域づくり】

- 外国人観光客のニーズ変化
- インバウンド効果の全国拡大

【安全・安心】

- 交通ルールの周知・教育
- 製品の安全性、点検整備
- 災害時の自転車の活用

## 2. 自転車の活用の推進に関する目標及び実施すべき施策



1. 地方公共団体における自転車活用推進計画の策定を促進するとともに、歩行者、自転車及び自動車が適切に分離された自転車通行空間の計画的な整備を促進。(基本方針①)  
 【指標】自転車活用推進計画を策定した地方公共団体数  
 [実績値] 0団体(2017年度) ⇒ 目標値 200団体(2020年)  
 【指標】都市部における歩行者と分離された自転車ネットワーク概成市町村数  
 [実績値] 1市町村(2016年度) ⇒ 目標値 10市町村(2020年度)]
2. 路外駐車場や荷さばき用駐車スペースの整備、自転車通行空間上の違法駐車取締りの推進等により、自転車通行空間の確保を促進。  
 (基本方針②)
3. シェアサイクルと公共交通機関との接続強化や、サイクルポートの設置促進等により、シェアサイクルの普及を促進。(基本方針③、⑩)  
 【指標】サイクルポートの設置数  
 [実績値] 852箇所(2016年度) ⇒ 目標値 1,700箇所(2020年度)]
4. 地方公共団体と鉄道事業者の連携を強化すること等により、地域の駐輪二一スにに応じた駐輪場の整備を推進。(基本方針⑪、⑮)
5. 社会実験等を踏まえて、駐輪場やシェアサイクルの運営、放置自転車対策等の効率化に向けて自転車のIoT化を促進。(基本方針⑦)
6. 歩行者・自転車中心のまちづくりと連携し、生活道路における通過交通の抑制や無電柱化と合わせた自転車通行空間の整備についての総合的な取組を実施。(基本方針①、⑮)
7. 自転車競技の普及・振興に向け、国際規格に合致した自転車競技施設の整備等を促進。(基本方針④)
8. 公道や公園等の活用により、安全に自転車に乗れる環境の創出を促進し、幅広い年齢層におけるサイクルスポーツの振興を推進。  
 (基本方針⑩)
9. 国民の健康に関する理解力を底上げし、自転車を利用した健康づくりに関する広報啓発を推進。(基本方針⑨)
10. 企業等への呼びかけ等により、自転車通勤等を促進。(基本方針⑤)  
 【指標】通勤目的の自転車分担率  
 [実績値] 15.2%(2015年度) ⇒ 目標値 16.4%(2020年度)]

11. 関係者が連携して、自転車に関する国際会議や国際的なサイクリング大会等の誘致を推進。(基本方針③)

12. 官民が連携した走行環境の整備や、サイクルレインの拡大等によるサイクルリストの受け入れ環境の整備等により、世界に誇るサイクリング環境を創出し、サイクルツーリズムを推進。(基本方針⑭)

【指標】先進的なサイクリング環境の整備を目指すモデルルートの数  
 [実績値] 0ルート(2017年度) ⇒ 目標値 40ルート(2020年度)]

13. 自転車が増えるべき安全性に関する品質基準について、国民に分かりやすく示す高い安全性を備えた自転車の普及を促進。(基本方針⑤)

【指標】自転車の安全基準に係るマークの普及率  
 [実績値] 29.2%(2016年度) ⇒ 目標値 40%(2020年度)]

【指標】自転車乗用中の交通事故死者数 ※本指標については13～17に対応

[実績値] 480人(2017年) ⇒ 目標値 第10次交通安全基本計画の計画期間に、自転車乗用中の死者数について、道路交通事故死者数全体の減少割合以上の割合で減少させることを目指す。(2020年度)]

14. 自転車の安全な利用に寄与する人材の知識・技術の向上を促進し、より安全な自転車の点検整備を促進するための広報啓発等の取組を促進。

(基本方針⑥)  
 【指標】自転車技士の資格取得者数 ※本指標は13及び14に対応  
 [実績値] 80,185人(2017年度) ⇒ 目標値 84,500人(2020年度)]

15. 国民の交通安全意識の向上に資する広報啓発活動の推進や、自転車利用者に対する指導・取締りの重点的な実施により、自転車の安全な利用を促進(基本方針⑧)

16. 自転車を含む交通安全教育を推進するため、学校における交通安全教室の開催等を推進。(基本方針③)

【指標】交通安全について指導している学校の割合  
 [実績値] 99.6%(36,325校)(2015年度) ⇒ 目標値 100%(36,487校)(2019年度)]

17. 地方公共団体における自転車活用推進計画の策定を促進するとともに、歩行者、自転車及び自動車と適切に分離された自転車通行空間の計画的な整備を促進。  
 (再掲)

18. 危機管理体制を強化する等、災害時における自転車の活用を推進することにより地域社会の安全・安心を向上。(基本方針⑫)

# 都市・地域交通戦略推進事業の概要

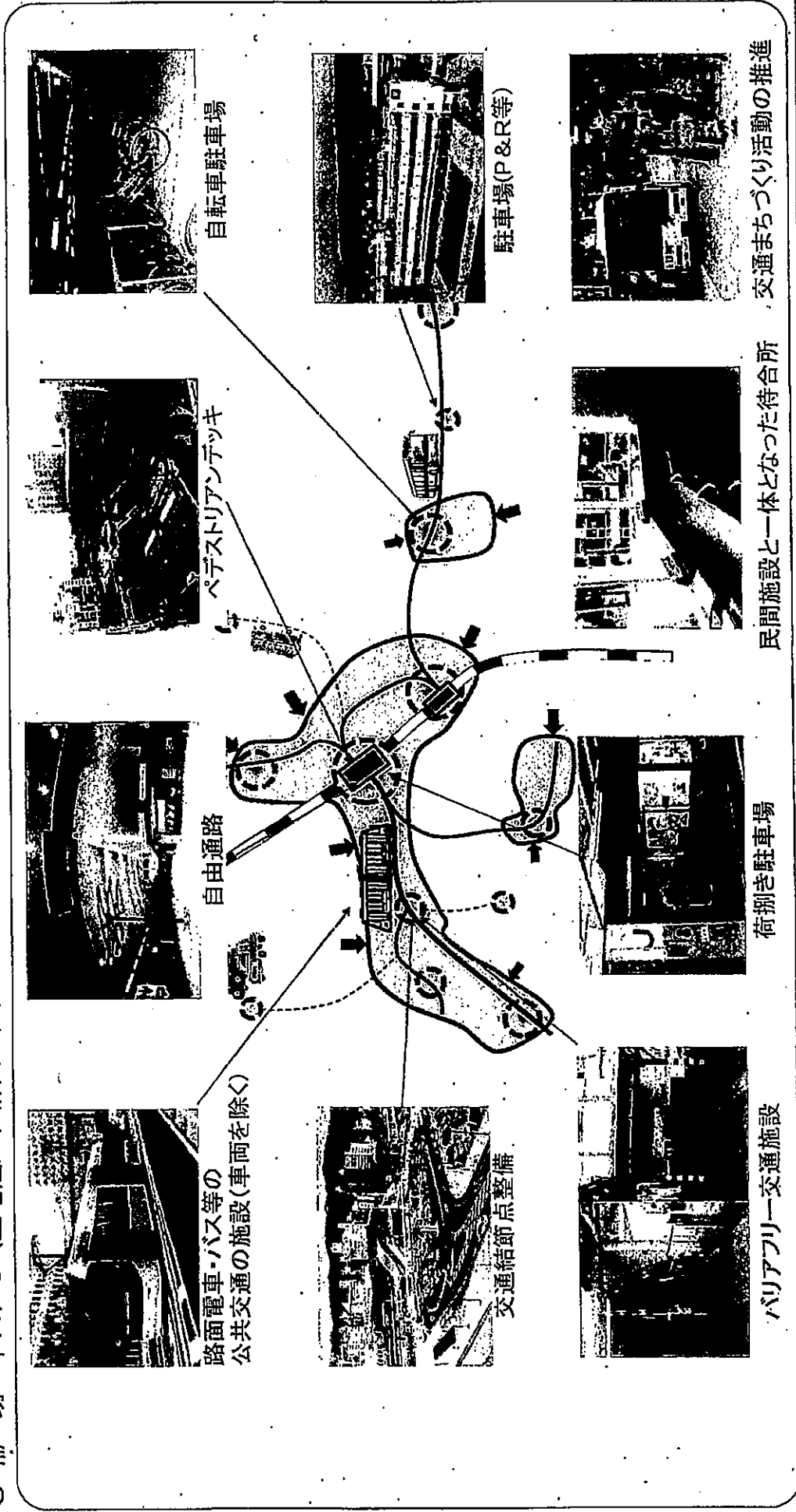
№3002003



国土交通省

目的：人口減少、少子超高齢化への備えが必要となり、また、中心市街地の衰退、都市の維持コストの増大、など都市構造に関する課題認識が高まっている。そこで、モータリゼーションの進展に併せて、市街地が全面的に広がる拡散型都市構造を見直し、環境負荷低減型のコンパクトシティへの展開を図る。

- 徒歩、自転車、自動車、公共交通など多様なモードの連携が図られた、自由通路、地下街、駐車場等の公共的空間や公共交通などからなる都市の交通システムを明確な政策目的の下、都市・地域総合交通戦略等に基づき、パッケージ施策として総合的に支援
- 補助対象者：地方公共団体（社会資本整備総合交付金）、協議会等（補助金）
- 補助率：1/3（立地適正化計画に位置付けられた事業等 1/2）



民間施設と一体となった待合所 交通まちづくり活動の推進

荷捌き駐車場

バリアフリー交通施設

<b>視察・調査活動 実施計画書</b> 政務活動費《事前》審査書					整理番号	3002004	1	1	枚目		
					会派名	自由民主党					
					議員名	松井 邦人					
<input checked="" type="checkbox"/>	調査研究費	第三者機関承認欄			会派承認欄						
<input type="checkbox"/>	研修費	受付日	責任者	担当者	起案日	代表者	役員	経理責任者	事務員	申請者	
<input type="checkbox"/>	広報広聴費	H30.7.3	堀	蔵島	H30.6.28	村家	高田	高田	●	高田	
<input type="checkbox"/>	要請・陳情活動費	承認日			承認日						
<input type="checkbox"/>	会議費	H30.7.3			H30.6.29						
<input type="checkbox"/>	資料作成費	特記事項(第三者機関)			特記事項(会派)						
<input type="checkbox"/>	資料購入費				久保大憲 3001007	金谷幸則 3003006	竹田 勝 3006006				
<input type="checkbox"/>	人件費				石森正二 3005006	高道秋彦 3011006	村上和久 3017008				
<input type="checkbox"/>	事務費				松井邦人 3002004						

項目	内容		留意点	
1	実施者	久保大憲、松井邦人、金谷幸則、石森正二、竹田勝、高道秋彦、村上和久 (以上7名)		
2	実施日程	平成30年7月12日(木)～13日(金)		
3	行程	富山空港＝羽田空港＝北九州空港＝朽網駅＝中津駅＝中津市民病院 ＝中津駅＝朽網駅＝東横イン北九州空港泊 北九州空港＝羽田空港＝上野駅＝台東区役所＝上野駅＝富山駅	政務活動のための合理的な経路か。政務活動以外の行程が含まれていないか。宿泊が必要か。	
4	視察 1	視察・調査先	中津市民病院	目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等 具体性、調査方法の妥当性、事前調査の結果等はどうか。
		視察・調査先 面談予定者	中津市民病院 (中津市大字下池永 173 0979-22-2480) 担当 未定	
	視察・調査の 目的・内容	市民病院のあり方について (公立病院の建設及び経営について)		
	視察 2	視察・調査先	台東区役所	
視察・調査先 面談予定者		台東区役所 (台東区東上野 4-5-6 03-5246-1111) 担当 未定		
	視察・調査の 目的・内容	自転車の安全利用について (自転車安全利用条例等について)		
5	実施経費 及び 政務活動 費の支出 予定額 (振込手数料 を含まず)	交通費	85,870円(富山＝羽田＝中津＝上野＝富山)	対象費用及び単価見積が適切か政務活動費充当方法は適切か。 按分率適用の分母は適切か。(混在不明確な部分が対象。明確な部分は当初除外してあるか。)
		日当	3,000円/日×2日 /	
		宿泊費	4,104円 /	
		その他		
		合計額	95,974円 /	
	支出額	95,974円 /		
6	取引規定	抵触していない /		取引制限の確認

御 旅 程 表

JAなのほな旅行センター

富山市五福1143-1 アリス1F  
TEL 076-439-3336  
FAX 076-431-1180

平成30年6月22日

担当 XXXXXXXXXX

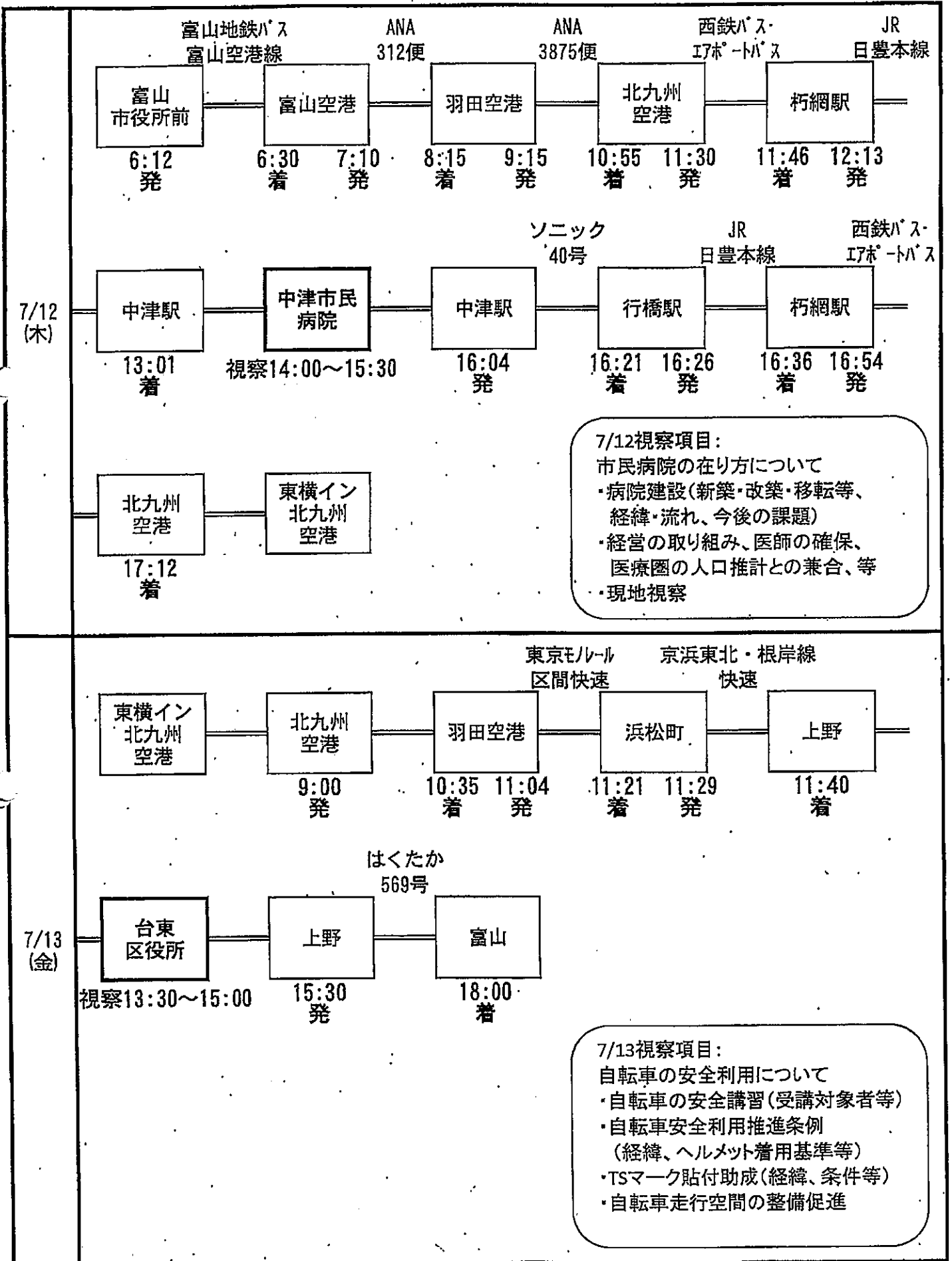
富山市議会 自由民主党		様	旅行先	中津 台東区 視察研修			
旅行日	平成30年7月12日		人数	大人	小人	計	泊
	平成30年7月13日			男			
			7		7		車船中泊 旅館 1泊
日程	月日	曜日	行程表				
1	7月12日	木	7:10 富山空港 → ANA312 → 羽田空港 → ANA3875 → 北九州空港 8:15 9:15 10:55 12:13 朽網駅 → 普通列車 → 中津駅 中津市民病院(視察) 中津駅 → ソニック40号 → 13:01 14:00~15:30 16:04 16:21 16:26 行橋駅 → 普通列車 → 朽網駅 16:36 TEL 093-472-1042 * 東横イン北九州空港(1泊サービス朝食 シングル 禁煙)				
2	7月13日	金	9:00 ホテル == 送迎バス == 北九州空港 → ANA3876 → 羽田空港 10:35 11:02 羽田空港 → 東京モノレール → 浜松町駅 → 京浜東北線 → 上野駅 11:21 11:29 11:40 徒歩8分 13:30~15:00 徒歩8分 15:30 18:00 台東区役所(視察) 上野駅 → はくたか569号 → 富山駅				
			* ホテル...前日まで取消料無料、当日は100%				
			* JR券...発売と同時に発券 発券後~2日前までの取消料金 1人当り ¥1,320				
			* 航空券(特割)...予約後3日以内発券~前日まで 取消料金 1人当り ¥4,740				

概算費用御見積り				(責任人数 7名)	
J	R	朽網駅~中津駅	740	宿泊料金	1泊サービス朝食サ税込 4,104
J	R	中津駅~朽網駅	1,880	食事代	✓
私	鉄	羽田空港~浜松町~上野	660	宴会費	
航	空	券	富山空港~羽田空港 特割3	11,890	
航	空	券	羽田空港~北九州空港 特割3	29,390	
航	空	券	北九州空港~羽田空港 特割3	28,790	旅行傷害保険代
J	R	上野駅~富山駅	12,520	寸志・その他	
空	港	バ	ス	添乗経費	
乗	船	券		乗務員宿泊	
入	場	入	料	※ 火費用計	89,974

コースの見方  
 バス 田  
 車 =  
 JR 一  
 私鉄 ++  
 飛行機 羽  
 フェリー 山  
 タクシー 高  
 徒歩 火

富山市議会 自由民主党 視察日程表

日程：平成30年7月12日（木）～13日（金）



<b>視察・調査活動 実績報告書</b> 政務活動費【事後】審査書 兼 支出伝票					整理番号	3002004	2	1 枚目	
					会派名	自由民主党			
					議員名	松井 邦人			
■ 調査研究費	第三者機関承認欄			会派承認欄					
<input type="checkbox"/> 研修費	受付日	責任者	担当者	起算日	代表者	役員	経理責任者	事務員	申請者
<input type="checkbox"/> 広報広聴費	H30.7.24			H30.7.20	村家				
<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費	承認日			承認日					
<input type="checkbox"/> 会議費	H30.7.24			H30.7.23					
<input type="checkbox"/> 資料作成費	支払日(口座振込完了日)			起算日	支払完了報告				
<input type="checkbox"/> 資料購入費	支払回数	年	月	日	H30.7.24	代表者	経理責任者	事務員	申請者
<input type="checkbox"/> 人件費					承認日	村家	高田		
<input type="checkbox"/> 事務費	1	20	7	24	H30.7.30	村家	高田		

特記事項(第三者機関)	特記事項(会派)
	久保大憲 3001007    金谷幸則 3003006    竹田 勝 3006006 石森正二 3005006    高道秋彦 3011006    村上和久 3017008 松井邦人 3002004

項目	内容	留意点
1 実施者	久保大憲、松井邦人、金谷幸則、竹田勝、石森正二、高道秋彦、村上和久 (以上7名)	
2 実施日程	平成30年7月12日(木)～13日(金)	
3 行程	富山空港＝羽田空港＝北九州空港＝朽網駅＝中津駅＝中津市民病院 ＝中津駅＝朽網駅＝東横イン北九州空港泊 北九州空港＝羽田空港＝上野駅＝台東区役所＝上野駅＝富山駅	政務活動のための合理的な経路か。政務活動以外の行程が含まれていないか。宿泊が必要か。
4	視察先	中津市民病院
	視察面談者	中津市民病院：秋吉勝治、井河ひとみ、熊谷久美、末吉新治
	視察・調査の目的・内容	市民病院のあり方について (公立病院の建設及び経営について)
	視察先	台東区役所
	視察面談者	台東区役所：石川洋二、三宅哲郎、森田孝次
	視察・調査の目的・内容	自転車の安全利用について (自転車安全利用条例等について)

		内 容	留意点
5	視察・調査活動の内容	<p>&lt;視察1&gt;                      中津市民病院は平成 12 年に国から経営移譲を受けてスタートし、既に築 30 年以上経過して老朽化していたので、平成 18 年から新病院のあり方を検討し、平成 22 年から建設工事を進めて平成 24 年 10 月に新病院開設。新築にあたり、建設場所として数カ所存在していたが用地費や周辺住民への配慮や既存病院の敷地が広いことを考えて現地建替えを選んだ。                      この病院の特徴として、経営移譲を受けた年から純利益を上げ続け、新築して減価償却費が大きくなってからも純利益を出している。                      医師の確保に関しては、九州大学と大分大学の医局から医師を確保することを主としながらフリーランス医師についても対策を講じて医師確保に努めていた。</p> <p>&lt;視察2&gt;                      台東区は東京都が平成 25 年に自転車安全利用促進条例を制定しているのに平成 27 年に区として条例を制定し、その理由は条例を守るだけであれば都条例で十分だが、区での事業を取り組みたいと考えて区条例を制定していた。                      台東区の交通事故における自転車関与率は 40% 台と高く、地理的要因より人的要因の方が高く安全利用講習も小・中学生だけでなく区民向けにも実施し、各対象者にあった講習内容にしている。                      TSマーク取得助成に関しては、台東区のみ全額助成し実績数も増加傾向にあった。また、この事業の効果として地場の自転車屋さんにとっては整備点検での利益が大きいの事があった。さらに、他市でも助成事業を行っているが、1/2 助成では実数が伸びず本来の目的を達成できていないと分かった。</p>	<p>目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等具体性、調査方法の妥当性、会派内での報告・情報共有等の対応等</p> <p>政務活動のみの内容か。政務活動以外の政党活動、選挙活動、後援会活動等とみなされる表現、構成になっていないか。</p>
	市政への影響、反映、成果等	<p>&lt;視察1&gt;                      中津市民病院は 24 万人医療圏で唯一の総合病院で、環境がいいという点はあるが、突出すべきは病床数 250 床の利用率が 90% 以上を続け、現在増築している新病棟を整備することで利用率 100% を目指している点であった。その為に地域医療圏内の病院との連携強化に努め、紹介患者確保に力を入れていた。富山市民病院は病床利用率が 70% と低く、稼働率が改善すれば事業収益に直結するので、利用率改善に向けての努力をより一層必要だと思う。                      この病院も大学病院との連携を密にしており、医師確保に対して力を入れていた。富山市民病院も大学病院との連携をどう強化していくべきかについて真剣に取り組んでいくべきだと思う。</p> <p>&lt;視察2&gt;                      自転車が関与する交通事故として人的要因が大きくなっているため、小・中学生だけでなく、市民に対する安全講習の実施や、TSマーク助成を活用して整備不良自転車を減らす努力が必要だと思う。また、助成対象を地場の自転車屋さんにする事で、地場産業振興に繋がると思う。                      本市は公共交通やアヴィレを活用したまちづくりに取り組んでいるので、自転車の活用や安全利用促進について今まで以上に取り組むべきだと思う。</p>	<p>政務活動費を支出できる内容か。                      (全額、1/2 支出不可)</p>
	その他及び政務活動以外で取り扱った内容		



項目		内容		留意点	
実施経費 及び 政務活動費支出額	旅費 宿泊費	支出金額	89,804円 /	支出方法 <input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座(立替)	
		支出先	松井議員【立替え支払い先】JAなのはな旅行センター、		
		支出内容及び 積算根拠	航空券代 70,070円 (富山-羽田-北九州:北九州-羽田) JR代 15,140円 (朽網-中津-朽網:上野-富山) 私鉄代 490円 (羽田-浜松町) 宿泊費 4,104円 / 別紙領収書のとおり		
	日当	支出金額	6,000円 /	支出方法 <input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座(立替)	対象費用及び 単価見積が適切か。 政務活動費充 当方法は適切 か。 按分率適用の 分母は適切 か。 (混在不明確な 部分が対象。明 確な部分は当 初除外してあ るか。)
		支出先	松井議員		
		支出内容及び 積算根拠	7月12日(水)、13日(木) 2日分 3,000円/日×2日		
		支出金額		支出方法 <input type="checkbox"/> 債権者口座 <input type="checkbox"/> 議員口座(立替)	
		支出先			
		支出内容及び 積算根拠			
		支出金額		支出方法 <input type="checkbox"/> 債権者口座 <input type="checkbox"/> 議員口座(立替)	
		支出先			
		支出内容及び 積算根拠			
	支出金額		支出方法 <input type="checkbox"/> 債権者口座 <input type="checkbox"/> 議員口座(立替)		
	支出先				
	支出内容及び 積算根拠				
取引規定	抵触していない				
経費総額	95,804円 /	按分率 (充当率)	100%・50%		
按分率適用 対象経費 及び 按分理由					
政務活動費 支出(充当)額	95,804円 /				

経緯書

富山市議会 自由民主党  
松井邦人

「整理番号 3002004」において、第三者機関の承認を得ていた実施計画書の実施経費の支出予定額を変更したことについての理由は、当初旅行会社からの見積もりには浜松町駅から上野駅区間の電車料金が必要となっていたが、必要なくなったので減額となりました。

上記の経緯書については、議員個人の活動でないことを証する。

自由民主党会派 会長 村家 博





貼付用紙

見積書・証拠書類等資料貼付欄(A4版以上の大きさの書類は貼る必要がありません。

B6版、A6版など、小さい用紙は貼ってください。)

No.204222

領 収 書

富山市議会  
自由民主党 松井邦人様

平成30年 7月20日

千	百	拾	万	千	百	拾	円
2			4	8	9	8	04

但り/12~中津台東区視察代金として  
上記正に領収いたしました



取扱者印



なのはな農業協同組合

JAなのはな観光旅行センター

〈ご注意〉 組合の領収年月日および取扱者印のないものは無効です。また、訂正した場合、訂正印のないものは無効です。  
領収いたしました小切手・手形等が万一決済されなかったときは、本書と引換えに小切手・手形等をお返しいたします。


# 振替証明書


会派名 自由民主党

金額	95,804 円
----	----------

上記金額を次の者の口座へ振替したことを証明します。

30年 7月 24日

経理責任者 高田 真里  印

氏名	松井 邦人	受領印	
----	-------	-----	---



№30020044

年月日	摘要	お支払い金額(円)	お預かり金額(円)	差し引き残高(円)
1 30-07-02		*2,988	手付金	*5,746,264
2 30-07-02		*3,072	トクシキ	*5,743,192
3 30-07-03*		*41,860	普通預金 倉川議員	*5,701,332
4 30-07-03*		*3,072	普通預金 有澤議員	*5,698,260
5 30-07-03*		*3,072	普通預金 村上議員	*5,695,188
6 30-07-09		*26,892	HC)七好C-NBL	*5,668,296
7 30-07-10*		*3,072	普通預金 高道議員	*5,665,224
8 30-07-10*		*3,072	普通預金 石森議員	*5,662,152
9 30-07-10*		*7,439	電話代	*5,654,713
10 30-07-17*		*58,336	普通預金 金谷議員	*5,596,377
11 30-07-17*		*5,269	明文堂	*5,591,108
12 30-07-17*		*3,481	明文堂	*5,587,627
13 30-07-17*		*3,257	明文堂	*5,584,370
14 30-07-17*		*324	振込手数料	*5,584,046
15 30-07-17	振込資金	*2,885	インターネット代	*5,581,161
16 30-07-20	振込		トクシキ"カイヨムカ *9,900,000	*15,481,161
17 30-07-23		*6,127	SMBC(シブ)ンタイ	*15,475,034
18 30-07-24*		*95,804	普通預金 村上議員	*15,379,230
19 30-07-24*		*95,804	普通預金 高道議員	*15,283,426
20 30-07-24*		*95,804	普通預金 竹田議員	*15,187,622
21 30-07-24*		*95,804	普通預金 金谷議員	*15,091,818
22 30-07-24*		*95,804	普通預金 松井議員	*14,996,014
23 30-07-24*		*95,804	普通預金 久保議員	*14,900,210
24 30-07-24*		*3,072	普通預金 泉議員	*14,897,138

(お知らせ)  
 1. 口座のご提出の要すお取引のときは年月日に\*と表示します。  
 2. 振込料をお預け入れのときは、お支払い金額に次のとおり表示します。  
 タケノコ  
 トリクター

4

お支払いできる日  
 お支払できない金額は、所定の  
 不払日に繰越金となります。

普通預金通帳

店番号

口座番号

富山市自由民主党様

北陸銀行

№3002004



中津市立 中津市民病院

事務部 医事課

課長 井河ひとみ

〒871-8511  
大分県中津市大字下池永173番地  
TEL (0979) 22-2480 (7600)  
FAX (0979) 22-2481  
E-mail: jkchou@nakatsu-hosp.jp



中津市立 中津市民病院

事務部 総務課

課長 秋吉勝治  
Akiyoshi katsuji

〒871-8511  
大分県中津市大字下池永173番地  
TEL (0979) 22-2480 (7501)  
FAX (0979) 22-2481  
E-mail: soumukachou@nakatsu-hosp.jp



中津市立 中津市民病院

総務課 病院建設準備室

病院建設準備室室長

末吉 新治  
SHINJI SUEYOSHI

〒871-8511  
大分県中津市大字下池永173番地  
TEL (0979) 22-2480 FAX (0979) 22-2481  
E-mail: youdo2@nakatsu-hosp.jp



中津市立 中津市民病院

事務部 相談支援センター

センター長 熊谷久美  
(保健師) Kumagai Kumi

〒871-8511  
大分県中津市大字下池永173番地  
TEL: (0979) 22-6521 (7624)  
FAX: (0979) 22-2448  
E-Mail: ku-kumagai@nakatsu-hosp.jp



東京都 台東区

都市づくり部 交通対策課 交通対策担当

係長 三宅 哲郎

〒110-8615 東京都台東区東上野4-5-6  
TEL 03 (5246) 1288 (直通)  
FAX 03 (5246) 1319  
Email: tetsuro-miyake@city.taito.tokyo.jp



台東区都市づくり部

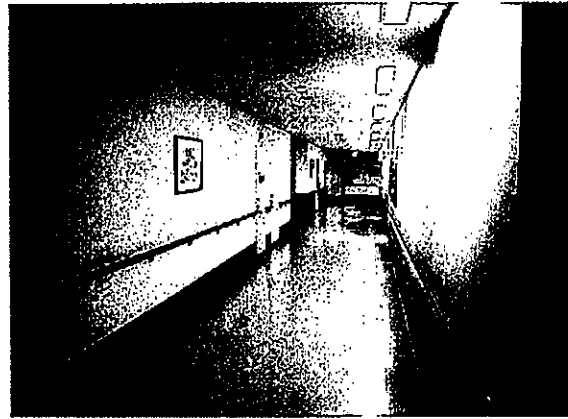
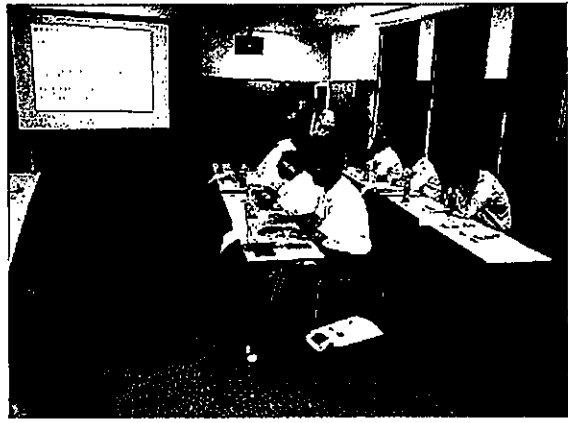
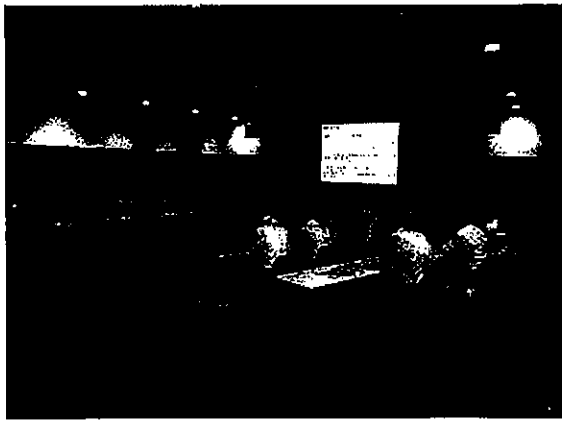
交通対策課長 石川 洋二

〒110-8615 東京都台東区東上野四丁目5番6号  
TEL 03-5246-1311 (直通)  
FAX 03-5246-1319  
Email: y-ishikawa@city.taito.tokyo.jp

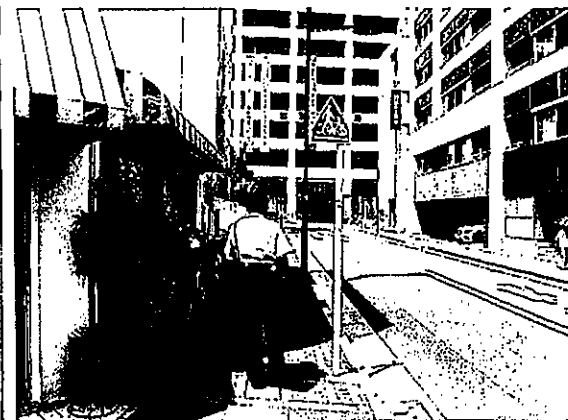


庶務係長 森田 孝次

台東区議会事務局  
〒110-8615 東京都台東区東上野4丁目5番6号  
TEL 03(5246)1472  
FAX 03(5246)1479  
e-mail: kojimorita@city.taito.tokyo.jp

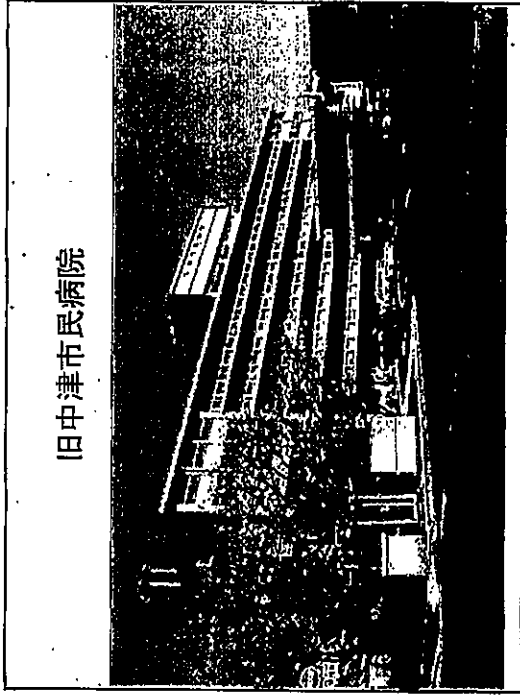
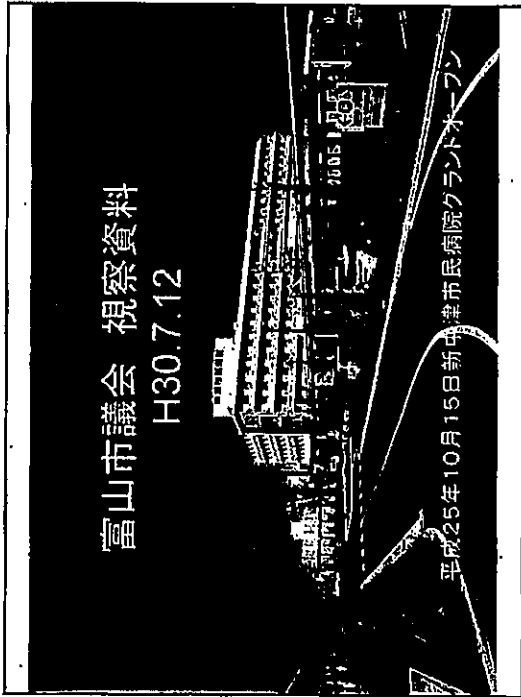


中津市民病院：市民病院のあり方について（院内視察）



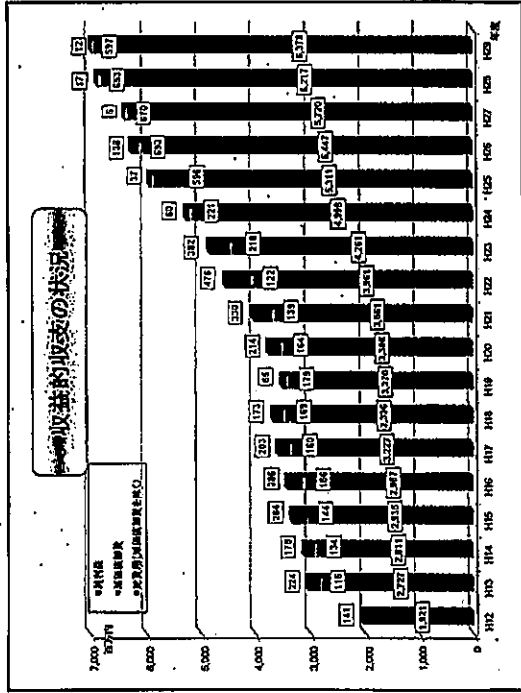
台東区役所：自転車の安全利用促進について





### 各種認定・指定

平成12年10月16日	救急告示病院に認定
平成15年 3月14日	ISO14001認証 取得
平成15年10月 7日	災害拠点病院に指定
平成15年10月27日	臨床研修指定病院に指定
平成17年10月 1日	厚生医療指定病院に指定
平成18年10月19日	臨床研修を行う病院に指定
平成19年 5月24日	全国自治体病院協議会優良病院表彰
平成20年 2月 4日	災害派遣医療チームADMAT指定病院
平成20年 4月 1日	DPC対象病院
平成20年 5月29日	自治体立優良病院総務大臣表彰
平成22年12月 1日	地域周産期母子医療センターに認定
平成23年 4月 1日	地域がん診療連携拠点病院に指定
平成25年 5月24日	地域医療支援病院に承認
平成26年 4月 1日	へき地医療拠点病院に指定
平成27年 4月 3日	病院機能評価認定(3rdG:Ver.1.0)



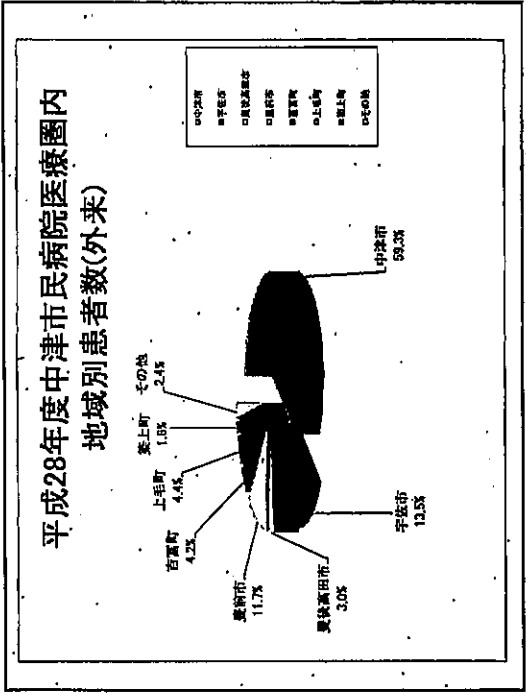
#### 医療費滞納し人を提訴

市民病院は、毎月約500万円に達する医療費を滞りなく回収し、市民の健康を守るために努めています。しかし、一部の患者が医療費を滞りなく支払わず、病院の運営に大きな支障を及ぼしています。市民病院は、このような患者に対しては、法的措置を講ずることを覚悟しています。

#### 市民病院の診療費滞納

市民病院は、毎月約500万円に達する医療費を滞りなく回収し、市民の健康を守るために努めています。しかし、一部の患者が医療費を滞りなく支払わず、病院の運営に大きな支障を及ぼしています。市民病院は、このような患者に対しては、法的措置を講ずることを覚悟しています。

記者発表  
平成23年  
12月28日



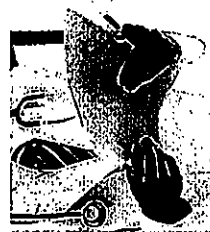
患者さんやかかりつけ医と当院を結び  
相談支援を行う信頼の窓口。



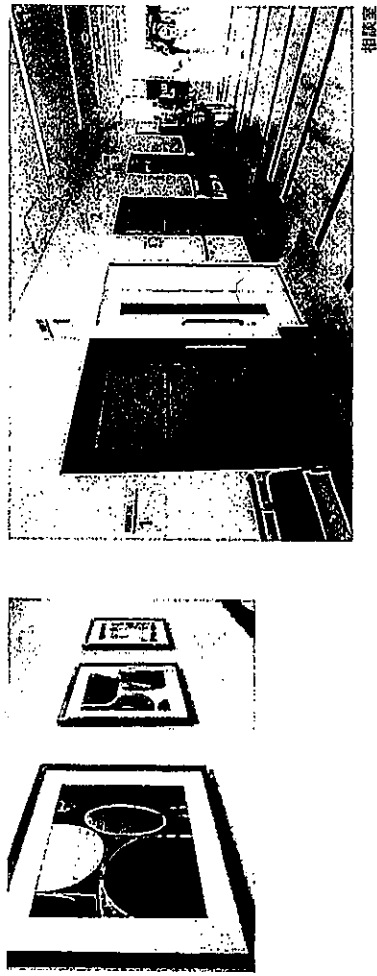
相談支援センター  
地域医療連携室  
がん相談支援センター

地域医療機関と緊密な連携を図り、紹介患者さんの迅速な受け入れや、患者さんの医療・療養生活の支援を円滑にするために「相談支援センター・地域医療連携室・がん相談支援センター」を設置しています。地域の方々の医療連携のもと、質の高い医療を提供し信頼される病院を目指します。

- 場 所：病棟1階 内科外来受付隣り
- 受付時間：月曜日から金曜日（祝日、年末年始除く）  
8時30分から17時
- 電 話：0979-22-2836（地域医療連携）  
0979-22-6521（相談）
- F A X：0979-22-2448



TEL 3002004

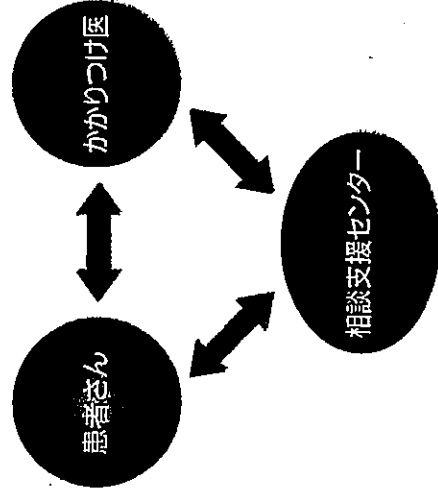


地域医療連携室・がん相談支援センターの主な業務

- (地域連携業務)
- ・医療機関からの紹介患者さんの外来診療に関すること  
緩和ケア外来、診療予約
  - ・セカンドオピニオン外来の予約に関すること
  - ・患者さんのご自宅近くの医療機関など（かかりつけ医）の紹介に関すること
  - ・紹介患者さんに関するお返事、経過報告のご送付
  - ・当院の開放病床など「共同利用」に関することなど

(相談業務)

- ・病気や療養に伴っておこされる様々な問題や不安、悩みなどの相談
- ・「がん」に関する相談
- ・がん患者の療養上の相談、就労に関する相談、アセスメントに関する相談など
- ・入院患者・家族の方への退院・転院支援に関すること
- ・関係医療機関、住民への情報発信（広報誌、研修会、健康教室、がんサロン）に関することなど



● 地域医療連携とは

中津市民病院は、24万人医療圏の中核病院として、地域の皆様に安心して生活していただけるような質の高い医療を提供することを目的として、地域医療機関との機能・役割分担を進めていきたいと考えています。はじめての診療や慢性期の継続的な病気などは地域の診療所（かかりつけ医）にみてもらい、より専門的な検査・治療が必要な場合は当院を利用していただくよう連携を図っていきます。

平成30年7月13日  
台東区都市づくり部交通対策課

台東区における自転車の安全利用促進について

1 自転車の安全利用講習について

(1) 自転車運転講習及びスケアード・ストレイト講習

交通事故件数は減少傾向にあるが、自転車の関与する交通事故の比率は増加傾向にあるため、交通事故を減少させるための取り組みとして、

- ① 自転車を利用し始める年齢である小学生を対象に自転車運転教室を実施し、その後も交通ルールを守る動機づけとなるよう、受講修了者に自転車運転免許証を発行する。また、こうした成果を受講者が家庭に持ち帰ることにより、保護者の世代への波及効果も期待できる。
- ② 中学生に対して、スケアード・ストレイト講習を実施し、交通事故の怖さを見せることを通じて事故から身を守ることや、事故を起こさないための取り組みについて自ら学び、考える機会を提供する。
- ③ 区内在住の方向けに、自転車安全利用講習会を実施し、自転車の事故の発生状況や安全な乗り方について説明して、自転車の安全利用について理解を深めてもらう。

(2) 対象及び実施事業

①小学生

概要：小学校の交通安全指導の時間で自転車講習を実施する（約90分）。

・講義：DVD（約16分）の視聴及び筆記試験（○×式テスト）

・実技：警察署の指導のもと、児童にコースを走行させる

受講者に自転車運転免許証及び自転車用ステッカーを発行する。

対象：小学校3年生もしくは4年生

場所：区内小学校（講義：教室、実技：校庭）

回数：各小学校で各1回実施するものとし、年間19回

②中学生

対象：中学生（1～3年生）

場所：実施する中学校の校庭

回数：年2校

※中学校は3年に1回実施することで、在学中に1回は見られる。

③区民向け

対象：15歳以上で区内在住の方（中学生を除く）

場所：台東区役所

回数：年6回 ※29年度参加者数 270名（応募総数 413名）

特典：翌年度の区立自転車置場の優先受付権

※ 区立自転車置場優先受付権  
の特長あり。

(3) 開始時期 平成25年度から実施

(参考) スケアード・ストレイト講習とは

スタントマンによる交通事故の再現により、講習の参加者に事故の恐怖を感じさせ、交通安全に対する意識の高揚を図る教育手法。

【講習の内容例】

①時速 40km での衝突実験

人形を乗せた自転車に、時速 40km で追突する実験

②違反自転車

手放し運転、携帯片手運転、蛇行運転、逆走行等の違反運転の実演

③飛び出し自転車

見通しの悪い路地からの自転車の飛び出しを想定した衝突実演

④トラックの左折時の巻き込み

交差点を左折するトラックによる巻き込み。内輪差を体感させる実演

⑤自転車の危険な運転

二人乗り、傘差し運転等による自転車と歩行者、自転車同士の衝突実演

⑥自転車整備不良を原因とした事故 ※H30年度から追加

自転車の点検整備 (TS マーク等) の必要性を認識させる実演

## 2 東京都台東区自転車安全利用促進条例

区、自転車利用者、学校、保護者及び自転車小売業者等自転車の安全利用の促進に関わる者の責務を定め、相互に協力することにより、自転車安全利用五則を中心としたルールの遵守、保険加入の促進、利用環境の向上等を図る。

### (1) 区の責務

- ・安全利用に係る普及啓発事業を実施すること
- ・安全利用環境の向上を図ること
- ・安全利用に関して、警察署及び関係団体等が行う活動の支援及び協力を行うこと

### (2) 利用者の責務

- ・道路交通法等を遵守すること
- ・自転車を点検整備すること
- ・損害賠償保険に加入すること

### (3) 学校・保護者の責務

- ・自転車安全利用教育を推進すること

### (4) 小売業者の責務

- ・点検整備を推進すること
- ・損害賠償保険の加入を勧奨すること

(5) その他

- ・上記関係者と地域との連携により安全利用の促進を図ること
- ・レンタサイクル事業者等の責務に関すること

(6) 施行日

平成27年10月1日

3 TSマーク取得費用助成

(1) 概要

自転車の点検整備及び保険加入を促進するため、TS (Traffic Safety 交通安全の頭文字) マーク取得に係る費用を助成する。(取得費用の全額助成は全国でも本区のみとなっている)

TSマークとは、自転車安全整備士が点検・整備した安全な自転車に貼るシールのごとで、1年間有効な保険(傷害補償 最高100万円、賠償責任補償 最高1億円等)が付帯されている。

(2) 助成対象

台東区民が台東区内のTSマーク取得助成事業協力店(登録制)で取得した場合。

(3) 助成内容

取得費用の全額を助成する。上限額2,000円(ただし購入時は1,000円)。

(4) 助成方法

TSマーク取得後、区役所交通対策課で申請を行い、審査後指定口座に入金する。

(5) 29年度助成実績

		1128年度	1130年度は増加傾向
新規購入	316件	405件	
その他	1,705件	1,736件	
		2,141件	

(6) その他

自転車の安全性の向上や自転車安全利用の促進を図るため、今年度、東京都青少年・治安対策本部総合対策部交通安全課による区市町村向けの助成制度が新設された。

・自転車点検整備等促進事業補助事業

① 自転車点検整備支援事業(対象:TSマーク取得助成等)

⇒補助率2分の1以内。自転車1台当たり2,500円まで。

② 自転車点検整備普及啓発事業(対象:スクエアード・ストレート講習等)

⇒補助率2分の1以内。1区市町村当たり500万円まで。


4 自転車走行空間整備

(1) 整備手法案

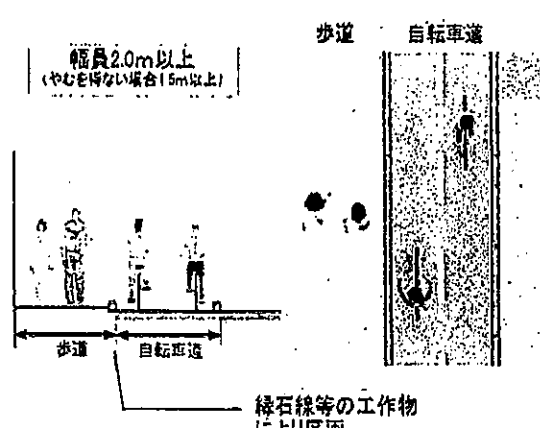
車道での整備は、国のガイドラインでは次の3つとなる。

「自転車道」「自転車レーン」については交通規制を伴い、荷捌きや送迎等区民生活に大きな影響がでることから、「車道混在」で、自転車ナビマーク・ナビラインによる整備とする。

**自転車道**



緑石線等の工作物により構造的に分離された自転車専用の通行空間



幅員2.0m以上  
(やむを得ない場合1.5m以上)

幅員1.0m以上  
(1.5m以上が望ましい)


民地側

歩道

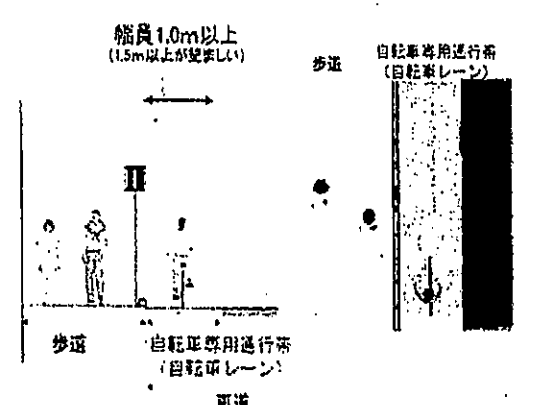
自転車道

緑石線等の工作物により区画

**自転車専用通行帯(自転車レーン)**



交通規制により指定された、自転車が専用で通行する車両通行帯。自転車と自動車を視覚的に分離




幅員1.0m以上  
(1.5m以上が望ましい)

歩道

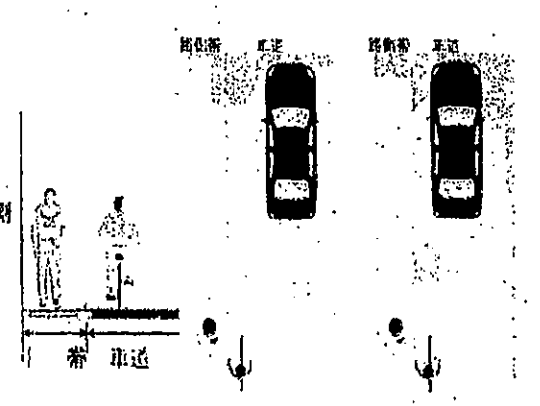
自転車専用通行帯  
(自転車レーン)

車道

**車道混在**



自転車と自動車とが車道で混在。自転車の通行位置を明示し、自動車に注意喚起するため、必要に応じて路肩のカラー化、帯状の路面表示やピクトグラム等を設置



幅員1.0m以上  
(1.5m以上が望ましい)

民地側

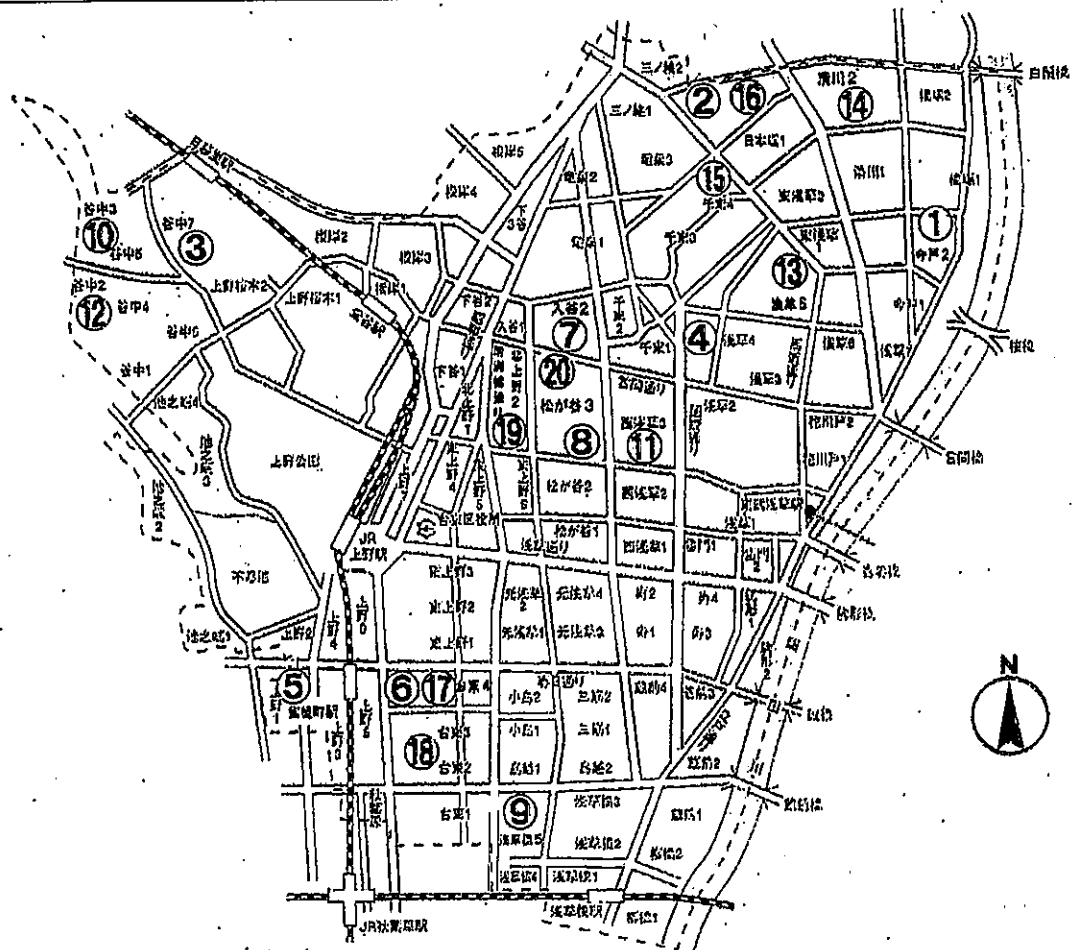
歩道

帯



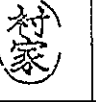
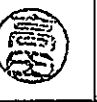



車道

台東区TSマーク取得費用助成事業協力店 平成30年4月1日現在

	店名	所在地	電話番号
1	伊藤サイクル	今戸2丁目32番15号	03-3873-1609
2	植武輪業有限会社	日本堤2丁目10番2号	03-3872-6647
3	海戸サイクル	谷中7丁目6番13号	03-3828-3693
4	貝瀬サイクル	浅草4丁目22番8号	03-3873-5023
5	株式会社小島商会	上野1丁目6番5号	03-3831-9792
6	株式会社多慶屋	台東4丁目33番2号	03-3835-7777
7	小林サイクル	入谷2丁目15番6号	03-3873-4620
8	サイクルショップ佐々木商会	松が谷3丁目3番1号	03-3841-0837
9	斉藤輪業	浅草橋5丁目29番4号	03-3851-5028
10	鈴木商会	谷中3丁目24番2号	03-3821-7445
11	宝田商会	西浅草3丁目21番15号	03-3841-3627
12	長尾商会	谷中2丁目2番6号	03-3824-0533
13	西村二輪株式会社	浅草5丁目71番9号	03-5808-9973
14	森岡輪業	清川2丁目12番8号	03-3872-1482
15	山本自転車店	千束4丁目35番10号	03-3872-2447
16	有限会社伊藤商会	日本堤2丁目29番10号	03-3872-5422
17	有限会社岩瀬商会	台東4丁目29番7号	03-3834-3856
18	有限会社エスマナ	台東3丁目5番10号	03-5807-3081
19	有限会社カイセ	北上野2丁目1番1号	03-3843-0552
20	有限会社フヂヤサイクル	松が谷4丁目27番13号	03-3844-3417



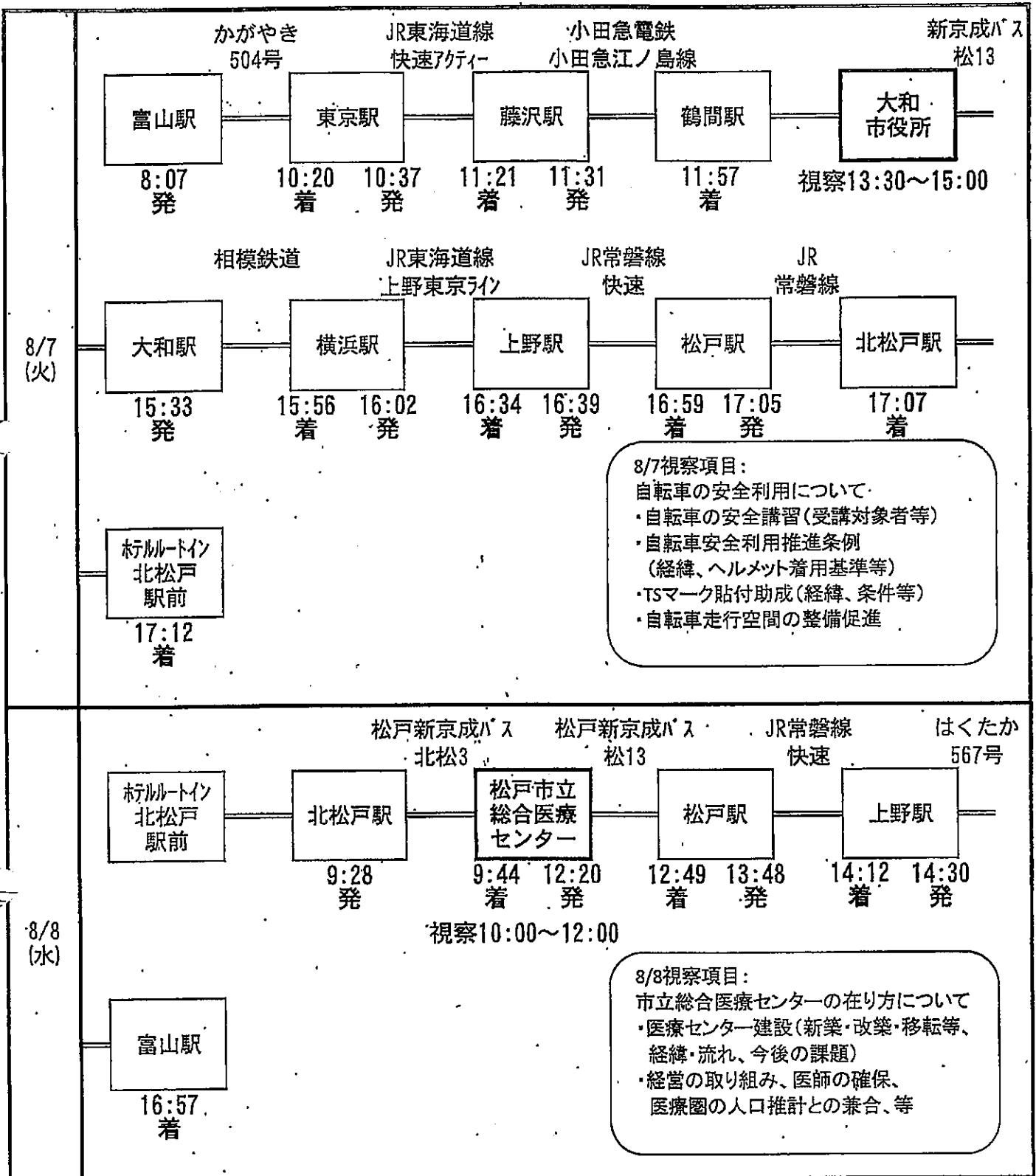


<b>視察・調査活動 実施計画書</b> 政務活動費《事前》審査書				整理番号	3002005	1	1	枚目		
				会派名	自由民主党					
				議員名	松井 邦人					
<input checked="" type="checkbox"/>	調査研究費	第三者機関承認欄			会派承認欄					
<input type="checkbox"/>	研修費	交付日	責任者	担当者	起案日	代表者	役員	経理責任者	事務員	申請者
<input type="checkbox"/>	広報広聴費	H30.7.24			H30.7.23					
<input type="checkbox"/>	要請・陳情活動費	承認日			承認日					
<input type="checkbox"/>	会議費	H30.7.24			H30.7.23					
<input type="checkbox"/>	資料作成費	特記事項(第三者機関)			特記事項(会派)					
<input type="checkbox"/>	資料購入費				松井邦人 3002005		石森正二 3005008			
<input type="checkbox"/>	人件費				舍川智也 3007005		横野 昭 3013002			
<input type="checkbox"/>	事務費									

項目	内容		留意点	
1	実施者	松井邦人、石森正二、舍川智也、横野昭 (以上4名)		
2	実施日程	平成30年8月7日(火)～8日(水)		
3	行程	富山駅＝東京駅＝藤沢駅＝鶴間駅＝大和市役所＝大和駅＝横浜駅 ＝上野駅＝松戸駅＝北松戸駅＝ホテルルートイン北松戸泊 北松戸駅＝松戸市立総合医療センター＝松戸駅＝上野駅＝富山駅	政務活動のための合理的な経路か。政務活動以外の行程が含まれていないか。宿泊が必要か。	
4	視察 1	視察・調査先	大和市役所	目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等具体性、調査方法の妥当性、事前調査の結果等はどうか。
		視察・調査先 面談予定者	大和市役所 (大和市下鶴間 1-1-1 046-263-1111) 担当 未定	
	視察・調査の 目的・内容	自転車安全利用条例等について先進事例を学ぶ		
	視察 2	視察・調査先	松戸市立総合医療センター	
視察・調査先 面談予定者		松戸市立総合医療センター (松戸市千駄堀 993-1 047-712-2511) 担当 未定		
視察・調査の 目的・内容	公立病院の建設及び経営について先進事例を学ぶ			
5	実施経費 及び 政務活動費の支出 予定額 (振込手数料 を含まず)	交通費	28,290円 (富山=鶴間 大和=北松戸 松戸=富山)	対象費用及び単価見積が適切か政務活動費充当方法は適切か。 按分率適用の分母は適切か。(混在不明確な部分が対象。明確な部分は当初除外してあるか。)
		日当	3,000円/日×2日 /	
		宿泊費	8,400円 /	
		その他		
		合計額	42,690円	
	支出額	42,690円		
6	取引規定	抵触していない		取引制限の確認

富山市議会 自由民主党 視察日程表

日程：平成30年8月7日（火）～8日（水）



№3002005

御 旅 程 表

JAなのはな旅行センター

富山市五福1143-1 アリス1F  
TEL 076-439-3336  
FAX 076-431-1180
















平成 30 年 7 月 19 日

担当 XXXXXXXXXX

富山市議会 自由民主党		様	旅行先		大和市・松戸市 視察					
旅行日	平成30年8月7日		人数	大人	小人	計	1泊	2泊	車船中	泊
	平成30年8月8日			男					女	4
日程	月日	曜日	行程表							
1	8月7日	火	8:07 富山駅 <del>かがやき504号</del> 東京駅 <del>東海道線・快速アクティ</del> 10:20 10:37 11:21 11:31 11:57 徒歩12分 13:30 ~ 15:00 <del>藤沢駅</del> <del>小田急電鉄</del> <del>鶴間駅</del> <del>大和市役所(視察)</del> 15:33 15:56 16:02 ==タクシー10分==大和駅 <del>相模鉄道</del> <del>横浜駅</del> <del>東海道線</del> 16:34 16:39 16:59 17:05 17:07 <del>上野駅</del> <del>常磐線・快速</del> <del>松戸駅</del> <del>常磐線</del> <del>北松戸駅</del> 徒歩1分 (東口) <del>ホテル</del> TEL 047-369-5511 *ホテルルートイン北松戸駅前(1泊サービス朝食 シングル)							
2	8月8日	水	徒歩1分 9:28 ¥180 9:43頃 10:00 ~ 12:00 ホテル <del>北松戸駅</del> ==松戸新京成バス==松戸市立総合医療センター(視察) 12:20 ¥230 12:45頃 13:01 13:21 14:30 ===松戸新京成バス===松戸駅 <del>常磐線・快速</del> <del>上野駅</del> 16:57 <del>はくたか567号</del> 富山駅							

概算費用御見積り				(責任人数 4名)		
J	R	富山駅～藤沢駅	13,790	宿泊料金	1泊サービス朝食	8,400
私	鉄	藤沢駅～鶴間駅	280	食事代		
私	鉄	大和駅～横浜駅	260	宴会費		
J	R	横浜駅～北松戸駅	920			
J	R	松戸駅～富山駅	13,040			
高速有料道路代				旅行傷害保険代		
有料駐車代				寸志・その他		
ハ's航送代				添乗経費		
乗船券				乗務員宿泊		
入場入拝料				お一人費用計		36,690

コースの見方  
 バス 田  
 車 =  
 JR 三  
 私鉄 卍  
 飛行機 十  
 フェリー 山  
 タクシー 山  
 徒歩 火

<b>視察・調査活動 実績報告書</b>					整理番号	3002005	2	1 枚目		
					会派名	自由民主党				
					議員名	松井 邦人				
<b>政務活動費【事後】審査書 兼 支出伝票</b>										
■	調査研究費	第三者機関承認欄			会派承認欄					
□	研修費	受付日	責任者	担当者	起案日	代表者	役員	経理責任者	事務員	申請者
□	広報広聴費	H30.8.21	 		H30.8.10					
□	要請・陳情活動費	承認日			承認日					
□	会議費	H30.8.21			H30.8.10					
□	資料作成費	支払日(口座振込完了日)			起案日	支払完了報告				
□	資料購入費	支払件数	年	月	日	H30.8.21	代表者	経理責任者	事務員	申請者
□	人件費					承認日				
□	事務費	1	20	8	21	H30.8.22				

特記事項(第三者機関)	特記事項(会派)
	松井邦人 3002005    石森正二 3005008 舎川智也 3007005    横野 昭 3013002

項目	内容		留意点	
1 実施者	松井邦人、石森正二、舎川智也、横野昭 (以上4名)			
2 実施日程	平成30年8月7日(火)～8日(水)			
3 行程	富山駅＝東京駅＝藤沢駅＝鶴間駅＝大和市役所＝大和駅＝横浜駅 ＝上野駅＝松戸駅＝北松戸駅＝ホテルルートイン北松戸泊 北松戸駅＝松戸市立総合医療センター＝松戸駅＝上野駅＝富山駅		政務活動のための合理的な経路か。政務活動以外の行程が含まれていないか。宿泊が必要か。	
4	視察1	視察先	大和市役所	目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等具体性、調査方法の妥当性、事前調査の結果等はどうか。
		視察面談者	大和市役所：山川歩、飯田康夫、小口正一、山本勝利、渡邊満	
		視察・調査の目的・内容	自転車安全利用条例等について先進事例を学ぶ	
	視察2	視察先	松戸市立総合医療センター	
		視察面談者	松戸市立総合医療センター：山浦晶、加藤肇、伊藤信夫、林孝哉 松戸市役所：鈴木章雄	
		視察・調査の目的・内容	公立病院の建設及び経営について先進事例を学ぶ	

		内 容	留意点
5	視察・調査活動の内容	<p>&lt;視察1&gt;                      大和市は自転車安全利用促進条例を制定せずにやまと自転車憲章、TSマーク助成制度、自転車保険付き自転車運転免許証、自転車の安全講習、自転車通行空間整備を通じて自転車の安全利用に取り組んでいた。                      小学校高学年頃から自転車加害者となる事故件数が増えるので、被害者救済と加害者の負担軽減を目的に安価な独自保険創設による自転車保険の加入拡大を図り、自転車保険付き自転車運転免許証交付を始めた。                      TSマーク取得助成に関しては、自転車免許証交付対象者外の市民向けに行っているが、件数は変化がない状態であった。                      大和市では自転車安全利用促進条例を制定し、市民に周知徹底させる費用面などを考えると、市が一括加入する自転車保険を導入した方が安く、持効性があると判断していた。</p> <p>&lt;視察2&gt;                      松戸市には松戸市立総合医療センターを始め、新東京病院、千葉西総合病院、新松戸中央総合病院と4つの大きな病院があり、富山市における富山市民病院の環境と類似していた。また、採算が取れる医療分野は近隣の医療機関が担っており、経営的には恵まれていない環境であった。                      現時点で病床稼働率は決して高くない状況であるが、地域連携強化と広報活動の強化により改善傾向にある。                      何よりこの病院は、平成7年の阪神淡路大震災を機に建替え計画が浮上したのに現地で建替えするのか移転新築するのかなどの議論が続き、一度決まった計画も政争の具に利用されるなど、移転新築するのに20年以上もかかり、その過程で医師が辞めていくなどの問題を抱えていた。                      現在、医師確保に関しては、千葉大学の医局から医師を確保することを主とし、医師確保に努めていた。</p>	<p>目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等具体性、調査方法の妥当性、会派内での報告・情報共有等の対応等</p> <p>政務活動のみの内容か。政務活動以外の政党活動、選挙活動、後援会活動等とみなされる表現、構成になっていないか。</p>
	市政への影響、反映、成果等	<p>&lt;視察1&gt;                      大和市は自転車利用促進条例を制定していなかったが、自転車加害者となる交通事故事例を考えて自転車の安全講習と保険をセットにした事業を行っており、本市では環境にやさしい自転車による公共交通としてアヴィレを導入し、環境モデル都市として公共交通を軸としたコンパクトなまちづくりに取り組んでいることを考えるとコミュニティサイクルだけでなく、市民が利用する自転車安全利用に対して条例制定を含めた安全対策を行う必要があると思う。</p> <p>&lt;視察2&gt;                      富山市には富山市民病院を始め、富山県立中央病院や富山大学附属病院といった公的病院から私立病院を含め、大きな病院が多く存在しており、病院経営的には恵まれていない環境下であるので、松戸市立総合医療センターが取り組んでいる地域連携強化と広報活動強化を参考にすべきだと思う。数年前から医師のレベルが上がっていることを考えると広報活動に力を注入して地域連携による患者の紹介率を上げる必要があると思う。                      また、病院は機能的建物のため20~30年が限度なので新しくすることも考える必要があり、医師確保の側面からも病院機能の環境整備もとても重要だと思う。                      さらに病院のあり方を考えていく上で政争の具に絶対してはいけないと強く感じた。</p>	<p>政務活動費を支出できる内容か。                      (全額、1/2支出不可)</p>
	その他及び政務活動以外で取り扱った内容		

項目		内容		留意点	
実施経費 及び 政務活動費支出額	旅費 宿泊費	支出金額	36,490円 /	支出方法 <input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座(立替)	
		支出先	松井議員【立替え支払い先】JAなのはな旅行センター		
		支出内容及び積算根拠	JR代 27,750円 (富山-藤沢 横浜-北松戸 松戸-富山) 私鉄代 540円 (藤沢-鶴間 大和-横浜) 宿泊費 8,200円 / 別紙領収書のとおり		
	日当	支出金額	6,000円 /	支出方法 <input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座(立替)	対象費用及び単価見積が適切か。 政務活動費充当方法は適切か。 按分率適用の分母は適切か。 (混在不明確な部分が対象。明確な部分は当初除外してあるか。)
		支出先	松井議員		
		支出内容及び積算根拠	8月7日(火)、8日(水) 2日分 3,000円/日×2日 /		
		支出金額		支出方法 <input type="checkbox"/> 債権者口座 <input type="checkbox"/> 議員口座(立替)	
		支出先			
		支出内容及び積算根拠			
		支出金額		支出方法 <input type="checkbox"/> 債権者口座 <input type="checkbox"/> 議員口座(立替)	
		支出先			
		支出内容及び積算根拠			
取引規定	抵触していない /				
経費総額	42,490円 /	按分率(充当率)	100%・50%		
按分率適用対象経費及び按分理由					
政務活動費支出(充当)額	42,490円 /				

№3002005

## 経緯書

富山市議会 自由民主党  
松井邦人

「整理番号 3002005」において、第三者機関の承認を得ていた実施計画書の実施経費の支出予定額を変更したことについての理由は、当初旅行会社からの見積書に記載してある宿泊料金と請求書に記載してある宿泊料金が異なり、減額となりました。

上記の経緯書については、議員個人の活動でないことを証する。

自由民主党会派 会長 村家 博







貼付用紙

見積書・証拠書類等資料貼付欄(A4版以上の大きさの書類は貼る必要がありません。

B6版、A6版など、小さい用紙は貼ってください。)

No.204243

領 収 書

富山市議会  
自由民主党 松井邦人様

平成30年8月9日

千	百	拾	万	千	百	拾	円
2	1		4	3	6	4	90

収入印紙

但 8/7~8 大和・松戸視察代金として  
上記正に領収いたしました

取扱者印



なのはな農業協同組合

JAなのはな旅行センター

〈ご注意〉 組合の領収年月日および取扱者印のないものは無効です。また、訂正した場合、訂正印のないものは無効です。  
領収いたしました小切手・手形等が万一決済されなかったときは、本書と引換えに小切手・手形等をお返しいたします。

整理番号	3002005	2	4枚目
------	---------	---	-----


# 振替証明書


会派名 自由民主党

金額	42,490 円
----	----------

上記金額を次の者の口座へ振替したことを証明します。

30年 8月 21日

経理責任者 高田 真里  印

氏名	松井 邦人	受領印	
----	-------	-----	---



№ 30020056

年月日	摘要	お支払い金額(円)	お預かり金額(円)	差し引き残高(円)
1 30-08-07*		*3,072	普通預金 有澤議員	*13,832,377
2 30-08-07*		*3,072	普通預金 押田議員	*13,829,305
3 30-08-07*		*3,072	普通預金 石森議員	*13,826,233
4 30-08-07*		*5,654	電話料	*13,820,579
5 30-08-07*		*19,154	コピー用紙	*13,801,425
6 30-08-21*		*53,440	普通預金 作山議員	*13,747,985
7 30-08-21*		*36,380	普通預金 作山議員	*13,711,605
8 30-08-21*		*42,490	普通預金 横野議員	*13,669,115
9 30-08-21*		*42,490	普通預金 倉川議員	*13,626,625
10 30-08-21*		*42,490	普通預金 石森議員	*13,584,135
11 30-08-21*		*42,490	普通預金 松井議員	*13,541,645
12 30-08-21*		*150,720	普通預金 成田議員	*13,390,925
13 30-08-21*		*150,720	普通預金 高道議員	*13,240,205
14 30-08-21*		*162,487	普通預金 金谷議員	*13,077,718
15 30-08-21*		*3,072	普通預金 成田議員	*13,074,646
16 30-08-21*		*3,072	普通預金 高道議員	*13,071,574
17 30-08-21*		*3,072	普通預金 泉議員	*13,068,502
18 30-08-21	振込資金	*2,885	ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ代	*13,065,617
19				
20				
21				
22				
23				
24				

(お知らせ)

1. 通帳のご提出のあるお取引のときは年月日欄に\*と表示します。
2. 振替額をお預け入れのときは、お支払い金額欄に次のとおり表示します。

タケン- 〇〇-〇〇  
トリアタチ- 〇〇-〇〇

お支払いできる日

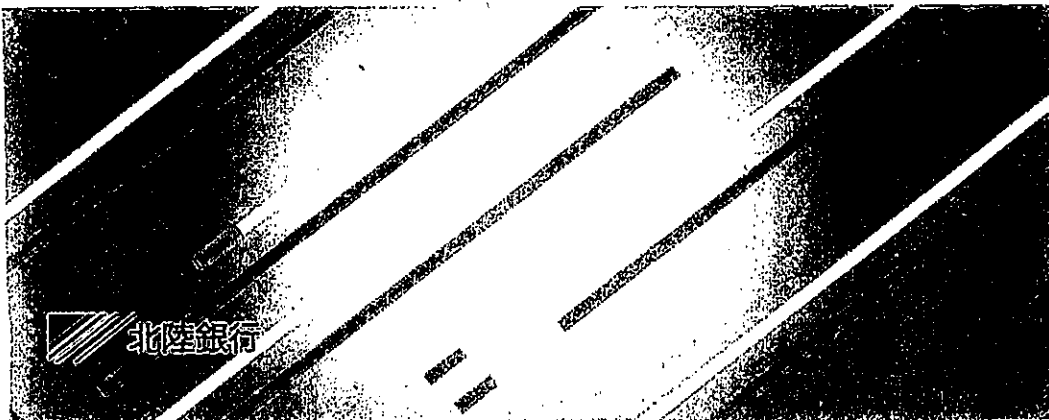
お支払できる時間は、所定の  
不渡場時間経過後となります。

6

## 普通預金通帳

店番号 191 口座番号

富山市自由民主党様



都市施設部 道路安全対策課  
交通安全・自転車対策担当

まちづくりのキーワードは  
"健康"

山本 勝利 /  
Yamamoto Shori

大和市は、  
「人」も「まち」も「社会」も  
"健康"なまちを目指しています！

大和市役所  
〒242-8601 大和市下鶴間一丁目1番1号  
TEL: 046-260-5118 FAX: 046-260-5474  
E-mail shori.yamamoto@city.yamato.lg.jp  
URL <http://www.city.yamato.lg.jp/>



健康創造都市 やまと

都市施設部 道路安全対策課  
道路整備担当 係長

まちづくりのキーワードは  
"健康"

飯田 康夫 /  
Yasuo Iida

大和市は、  
「人」も「まち」も「社会」も  
"健康"なまちを目指しています！

大和市役所  
〒242-8601 大和市下鶴間一丁目1番1号  
TEL: 046-260-5409 FAX: 046-260-5474  
E-mail yasuo.iida@city.yamato.lg.jp  
URL <http://www.city.yamato.lg.jp/>



健康創造都市 やまと

都市施設部 道路安全対策課  
交通安全・自転車対策担当 係長

まちづくりのキーワードは  
"健康"

小口 正一 /  
koguchi shouichi

大和市は、  
「人」も「まち」も「社会」も  
"健康"なまちを目指しています！

大和市役所  
〒242-8601 大和市下鶴間一丁目1番1号  
TEL: 046-260-5118 FAX: 046-260-5474  
E-mail shouichi.koguchi@city.yamato.lg.jp  
URL <http://www.city.yamato.lg.jp/>



健康創造都市 やまと

都市施設部 参事  
道路安全対策課長

まちづくりのキーワードは  
"健康"

山川 歩 /  
Ayumu Yamakawa

大和市は、  
「人」も「まち」も「社会」も  
"健康"なまちを目指しています！

大和市役所  
〒242-8601 大和市下鶴間一丁目1番1号  
TEL: 046-260-5408 FAX: 046-260-5474  
E-mail ayumu.yamakawa@city.yamato.lg.jp  
URL <http://www.city.yamato.lg.jp/>



健康創造都市 やまと

都市施設部 道路安全対策課  
交通安全・自転車対策担当

まちづくりのキーワードは  
"健康"

渡邊 満 /  
Watanabe Mitsuru

大和市は、  
「人」も「まち」も「社会」も  
"健康"なまちを目指しています！

大和市役所  
〒242-8601 大和市下鶴間一丁目1番1号  
TEL: 046-260-5118 FAX: 046-260-5474  
E-mail mitsuru.watanabe@city.yamato.lg.jp  
URL <http://www.city.yamato.lg.jp/>



健康創造都市 やまと



〒270-2296  
千葉県松戸市千駄堀九九三  
TEL 〇四七-七二二-五二〇  
FAX 〇四七-七二二-五二〇  
E-mail: hpink@city.matsudo.chiba.jp

松戸市病院事業  
松戸市立総合医療センター  
松戸市立福祉医療センター  
東松戸病院  
管理局長 加藤 肇

松戸市病院事業管理者  
松戸市立総合医療センター  
松戸市立福祉医療センター東松戸病院・梨香苑

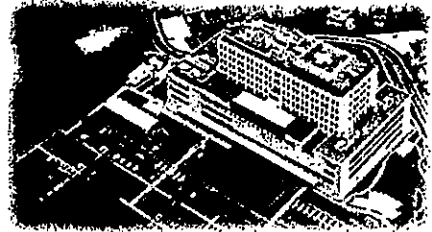


山 浦 晶

医学博士  
日本脳神経外科専門医  
千葉大学名誉教授

事務所 〒270-2296 松戸市千駄堀993-1  
松戸市立総合医療センター  
Tel:047-712-2511(代) Fax:047-712-2512(代)

松戸市立総合医療センター  
Matsudo City General Hospital



審議監  
伊藤 信夫

松戸市病院事業管理局 〒270-2296 千葉県松戸市千駄堀 993 番地の1  
TEL:047-712-0756 E-Mail:mchkanzai@city.matsudo.chiba.jp



松戸市議会事務局

議事調査課長

鈴木 章雄

〒271-8588  
千葉県松戸市根本387番地の5  
TEL 047(365)7382  
FAX 047(363)6000  
E-mail:mcgikalgiji@city.matsudo.chiba.jp

松戸市

病院事業 管理局 参事監

まつど

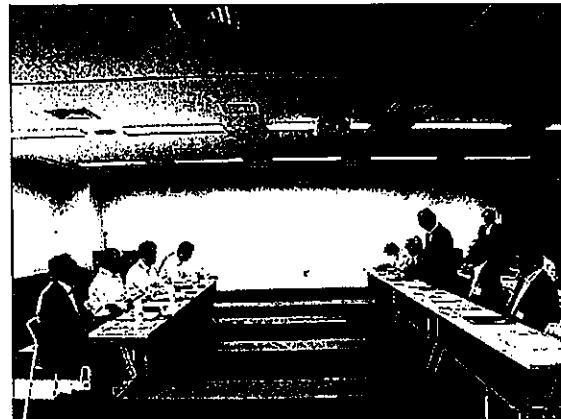
経営企画課長 林 孝哉

Takaya Hayashi

〒270-2296 千葉県松戸市千駄堀 993 番地の1  
TEL 047-712-0675 FAX 047-712-2574  
E-Mail mcbyouinkeiei@city.matsudo.chiba.jp



大和市役所：自転車安全利用条例等について先進事例を学ぶ



松戸市立総合医療センター：公立病院の建設及び経営について先進事例を学ぶ

## 自転車の安全利用について

1. やまと自転車憲章(自転車安全利用推進条例)
2. TSマーク助成制度
3. 自転車保険付き自転車運転免許証
4. 自転車の安全講習
5. 自転車通行空間の整備

### 1-1. やまと自転車憲章について

・大和市では、本市における自転車活用についての基本的な考え方を市民と共有することが重要であると考え、市民に義務を課すような自転車安全利用に関わる条例の制定は行わず自発的な行動意欲の喚起を期待し、自転車に係る憲章を制定することとしました。



129月制定

・当面は、自転車利用に関する基本理念を示す「憲章」、自転車利用環境の整備について基本方針を示す「基本計画」により、各施策に取り組み、その中で必要となる条例を整理し策定していきたいと考えています。

## 2-1. TSマーク助成制度

自転車が「加害者」になるケースの増加等を背景に、大和市では、自転車事故防止対策として、交通ルール遵守、マナー向上のための自転車教室参加者の拡大と併せて、加害事故への補償としてのTSマーク制度の普及を目的として、平成21年4月からTSマーク助成制度を実施しています。

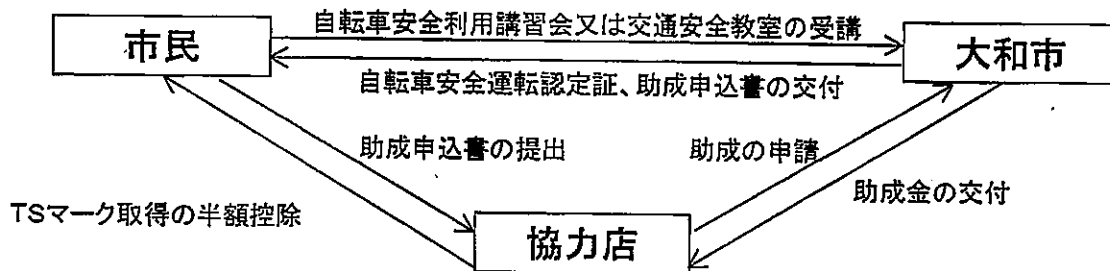
### ■「大和市TSマーク取得のための自転車整備等に対する助成要綱」

#### <対象>

市内在住の小学生以上で大和市が実施する自転車教室又は講習会に参加し、大和市自転車安全運転認定証の交付を受けた方

#### <助成金額>

TSマーク取得費用の半額(整備点検では1,000円、新車購入時は500円)



## 2-2. TSマーク助成制度

### ■ 講習会・TSマーク助成実績

年度	講習等参加者数	申込書配布数	助成件数	助成額(円)
21年度	—	2,624	148	144,500
22年度	3,214	3,199	283	277,000
23年度	2,613	2,457	218	211,000
24年度	2,839	2,605	213	208,000
25年度	3,520	3,387	174	164,000
26年度	3,610	6,197	263	250,000
27年度	2,583	6,736	270	263,000
28年度	2,815	7,912	220	211,500
29年度	2,225	7,685	149	143,500
合計	23,419	42,802	1,938	1,842,500

H28. 11より、自転車事故の加害者救済のため、自転車保険付き自転車運転免許証を開始

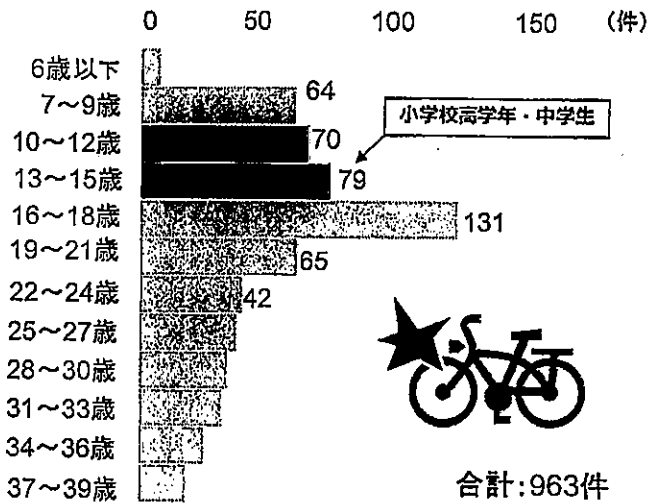


### 3-1. 自転車保険付き自転車運転免許証

自転車加害者となる交通事故は小学校高学年頃から増加

- ・自転車に乗る機会や移動距離の増加
- ・主な移動手段は徒歩か自転車

#### ■ 県内の年齢層別の自転車第1当事者交通事故件数(平成27年)



#### ■ 自転車による高額賠償事例

名古屋地裁 約3,100万円

中学生が夜間に走行中、75歳の女性に衝突、重大な障害を負わせた。  
(平成14年9月判決)

神戸地裁 約9,500万円

小学5年生が坂道を走行中、62歳の女性に衝突、女性は意識不明となった。  
(平成25年7月判決)

### 3-2. 自転車保険付き自転車運転免許証

大和市では、自転車事故による被害者救済や加害者の経済的負担軽減のために、自転車保険の加入拡大に取り組み、自転車保険付き自転車運転免許証の交付を平成28年11月から開始しました。

#### 現状

- ・自転車事故の多発
- ・損害賠償の高額化

被害者救済  
加害者の負担軽減



#### 対策案

安価な独自保険創設による  
自転車保険の加入拡大

#### ■ 創設に必要な条件

- ① 自転車の安全運転を目的とした団体がある
- ② 安定して3,000人以上の加入者

中小都市には  
厳しい条件

#### ■ 解決策

- ① 市の自転車教育を受けた児童等に自転車運転免許証の交付
- ② 免許証を持つ児童等を市が一括加入(3,000人以上)

結果: 安価な自転車保険を創設(年額830円/人)

### 3-3. 自転車保険付き自転車運転免許証

#### 運転免許証の交付開始

- ・平成28年11月～ 小学5・6年生を対象
- ・平成29年 4月～ 小学校5年生から中学3年生までに対象を拡大

#### ■ 加入者人数及び年間保険料

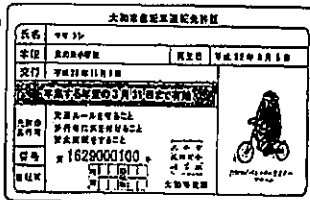
- ・加入者数: 7,642名(H30.4.1現在)  
 (内訳) 小学5・6年生 : 2,778名  
 中学1・2・3年生: 4,864名
- ・年間保険料(生徒1名) : 830円

#### ■ 補償内容

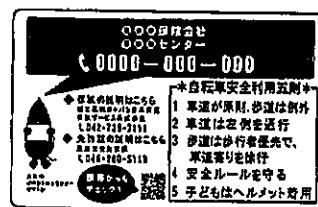
- ・賠償責任(自己負担ゼロ) : 1億円
- ・本人死亡・後遺障害保険 : なし
- ・賠償補償範囲: 加入者本人と同居の親族  
 ※ 示談代行付き

#### ■ 自転車保険付き自転車運転免許証

(表面)



(裏面)



#### ■ 役割分担

- ・自転車保険付き自転車運転免許証: 加入者本人と同居の親族全員
- ・TSマーク助成: 免許証の対象外になっている市民

### 3-4. 自転車保険付き自転車運転免許証

自転車保険付き自転車運転免許証の開始に伴い、平成29年度から小中学校で新たに自転車教室を実施しています。小学校では自転車保険加入が始まる小学5年生に、中学校では中学1年生を対象とした教室を実施しています。

#### 【小学5年生向け自転車交通安全教室】

時間	内容	講師
5分	学習の目的、ねらいについて説明	教育専門員
15分	DVD視聴 内容: 自転車の交通ルール、事故の対応と責任	
15分	テキストに従ってポイントを説明 ・スライドによる補足説明	教育専門員
5分	質疑応答	教育専門員

#### 【中学1年生向け自転車交通安全教室】

時間	内容	講師
5分	学習の目的、ねらいについて説明	教育専門員
20分	テキストに従ってポイントを説明 ・スライドによる補足説明	教育専門員
15分	保険会社職員による説明 ・事故事例に基づいた損害賠償についての説明 ・自転車保険に関する説明	保険会社職員
5分	質疑応答	教育専門員

### 4-1. 自転車の安全講習

交通安全に関する意識啓発に努め、ルール遵守とマナー向上を図るため、各種交通安全教室を開催しています。

自転車の安全講習としては、各年代に応じた自転車の交通安全教室を開催しています。

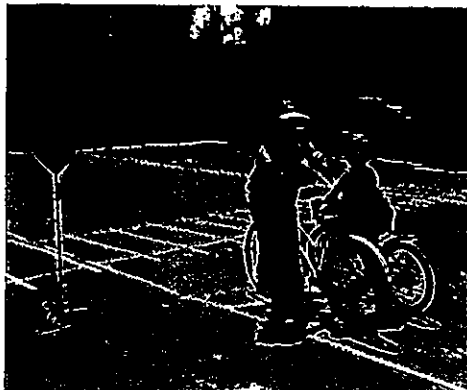
	年 代	教 室 の 種 類	人 数	回 数
歩き方教室	保育園・幼稚園		1604人	14回
	小 学 校		2006人	20回
自転車教室	小 学 校	自転車乗り方教室	1925人	15回
		自転車交通安全教室	1938人	19回
		交通安全フェスタ	508人	3回
		こども映画会	979人	16回
		ダミー人形・自転車巻き込み事故実験	498人	2回
	中 学 校 ・ 高 校	自転車交通安全教室	1766人	9回
		チリリンスクール	238人	1回
		スケアードストレイト	2055人	3回
	高 齢 者 、 一 般	体験型自転車教室	318人	16回
		TS・ヘルメット助成講習会	162人	13回
シルバー交通安全教室		690人	36回	
自転車大会		53人	1回	
		交通安全映画会	228人	4回
放 撮 り 指 導			753人	16回
交 通 安 全 映 画 会			6006人	73回
そ の 他	研 修 会 等		123人	3回
	イ ベ ン ト 等		11805人	20回

### 4-2. 自転車の安全講習

#### ■ 主な各年代を対象とした自転車の交通安全教室

・小学校

名称	内容	平成 29 年度実績 (参加人数)
自転車乗り方教室	小学校低学年対象。模擬コースを自転車で実際に走行することで、自転車の安全な乗り方を学んでもらう。	1925人
自転車交通安全教室	小学5年生対象。自転車事故について加害者にならないための教育を行う。受講者に自転車保険付き自転車運転免許証を交付する。	1938人



(自転車乗り方教室)



(自転車交通安全教室)





# 概要

～運営状況～

〒3002005



松戸市立総合医療センター  
Matsudo City General Hospital

病床数 ..... 600床(うち感染症病床8床)

成人一般	..... 425床	ICU	..... 16床
小児一般	..... 70床	HCU	..... 28床
PICU	..... 10床		
NICU	..... 18床		
GCU	..... 33床		

職員数 ..... 職員数1,259名(平成30年3月31日現在)

(医師100名、看護師561名、医療技術者145名、事務職員72名、臨時職員233名、その他148名)

経営状況(平成29年度実績)

入院延患者数	..... 160,662人 (1日平均 440.2人)
病床稼働率(稼働病床数) ...	76.5% (570床 / 592床)
外来延患者数	..... 232,875人 (1日平均 966.3人)
手術件数	..... 3,974件

## 松戸市立総合医療センターの状況

### 1. 東葛北部医療圏の状況

#### (1) 基本的事項

- ①構成市町村(5市)…… 松戸市、野田市、柏市、流山市、我孫子市
- ②人口/面積…………… 1,376千人(平成29年4月1日現在) /358.14km<sup>2</sup>

#### (2) 人口推計

	平成27年(2015年)	平成37年(2025年)
人口	1,357千人	1,322千人
うち、75歳以上	147千人	240千人
75歳以上の割合	10.8%	18.2%

「千葉県保健医療計画 平成30年4月」より一部抜粋

- ・総人口は減少傾向。75歳以上人口は、平成27年から平成37年にかけて63%、93千人増加が見込まれる。

#### (3) 医療提供体制

医療機能	必要病床数		28年度		28年度	
	(H37) A	(H28.7.1)B	病床機能報告	差引	病床機能報告	差引
				B-A	(H34.7.1)C	C-A
高度急性期	1,386	1,297		△89	1,313	△73
急性期	4,227	5,504		1,277	5,517	1,290
回復期	3,647	920		△2,727	920	△2,727
慢性期	2,439	1,760		△679	1,711	△728
休棟等	-	96		96	102	102
計	11,699	9,577		△2,122	9,563	△2,136

「千葉県保健医療計画 平成30年4月」より一部抜粋

- ・総合医療センターは、東葛北部医療圏の中で、3次救急を含む救命救急、小児・周産期、がんなど急性期医療を引続き、担っていく方針。

2. 運営状況

(1) 業績実績 (平成 29 年 12 月 27 日に移転・新築。※病床数 613 床→600 床)

	平成 28 年度 A	平成 29 年度 B	増減 B - A
許可病床 (一般/感染) : 床	613 (605/8)	600 (592/8)	△13
病床稼働率 (稼働病床数) : %	75.4 (570)	76.5 (570/592)	1.1
入院延患者数 : 人	156,912	160,662	3,750
入院収益単価 : 円	62,867	61,944	△923
平均在院日数 : 日	13.0	13.5	0.5
外来延患者数 : 人	243,009	232,875	△10,134
外来収益単価 : 円	17,405	18,298	893
手術件数 : 件	4,042	3,974	△68
経常収支比率 : %	96.2	99.4	3.2
一般会計からの繰入金 : 千円	2,913,368	4,742,595	1,829,227

(2) 経営の主な取り組み

平成 29 年度よりスタートした第 2 次経営計画の施策の実行に取り組んでいる。

①入院患者数の増加……地域連携強化、広報活動の強化

②入院診療単価の向上……手術件数の増加、在院日数の短縮

※再編・ネットワーク化、経営形態の見直しについては、松戸市病院運営審議会の審議と併せて検討を進めている。